

平成 26 年度
環境にやさしい買い物キャンペーン
実施報告書

平成 27 年 3 月

環境省・経済産業省・3R 活動推進フォーラム

平成 26 年度
環境にやさしい買い物キャンペーン
実施報告書

平成 27 年 3 月

環境省・経済産業省・3R 活動推進フォーラム

はじめに

循環型社会形成推進基本法（平成 12 年法律第 110 号）に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画（平成 25 年 5 月 31 日閣議決定。以下「循環基本計画」という。）においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年 10 月を 3 R 推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び 3 R 活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、循環基本計画を踏まえて 3 R 推進月間に行う取組（3 R 推進全国大会の開催、循環型社会形成推進功労者への表彰等）の一環として実施しています。循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費者団体、NPO 等多様な主体が参画していることから、環境に配慮した消費行動を促すための非常に有用な活動として定着しています。

本年度も、引き続き本キャンペーンを実施することとし、全国自治体及び流通事業者に参加を呼びかけました。その結果、自治体は 47 都道府県、流通事業者は 49 社、56,218 店舗に御参加いただきました。

この度、都道府県及び流通事業者からキャンペーンの実施報告を御提出いただきましたので『平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施報告書』としてとりまとめました。今後の活動の参考として、御活用いただければ幸いです。

最後に、御協力いただいた都道府県、流通事業者の御担当者様に厚く感謝申し上げます。

平成 27 年 3 月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室
経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課
3 R 活動推進フォーラム

目 次

第1部	「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施概要一覧……………	1
第2部	都道府県の実施報告 ……………	7
第3部	流通事業者の実施報告 ……………	83
第4部	資料編 ……………	109

第 1 部

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

実施概要一覧

都道府県別実施概要一覧

都道府県	キャンペーン名称	担当部課名	連絡先
北海道	3 R 推進キャンペーン	環境生活部 環境局 循環型社会推進課	011-231-4111 (内線 4-320)
青森県	3 R 推進・環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 環境政策課循環型 社会推進グループ	017-734-9249
岩手県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 資源循環推進課	019-629-5367
宮城県	平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」	環境生活部 循環型社会推進課	022-211-2649
秋田県	レジ袋削減・マイバッグ推進運動	生活環境部 温暖化対策課 調整・省エネルギー班	018-860-1573
山形県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境エネルギー部 循環型社会推進課	023-630-3044
福島県	マイバッグ推進デーキャンペーン	生活環境部 環境共生課	024-521-7248
茨城県	3 R 推進キャンペーン	生活環境部 廃棄物対策課	029-301-3020
栃木県	マイ・バッグ・キャンペーン	環境森林部 地球温暖化対策課環境 学習・保全活動担当	028-623-3262
群馬県	環境にやさしい買い物スタイル普及促進	環境森林部 環境政策課	027-226-2821
埼玉県	マイバッグ・マイボトル利用促進運動	環境部 資源循環推進課 一般廃 棄物・リサイクル担当	048-830-3100
千葉県	環境にやさしい買い物キャンペーン ～ちばエコスタイル～	環境生活部 資源循環推進課 事 業推進班	043-223-2760
東京都	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境局 資源循環推進部 計画課	03-5388-3577
神奈川県	レジ袋削減マイバッグキャンペーン (持っています エコの心とマイバッグ)	環境農政局 環境部 資源循環課リ サイクルグループ	045-210-1111 (内線 4153)
新潟県	平成 26 年度 3 R キャンペーン	県民生活・環境部 消費者行政課 (環境にやさしい買い物運動実行 委員会事務局)	025-280-5135
富山県	環境にやさしい買い物キャンペーン	生活環境文化部 県民生活課 消 費生活班	076-444-3129
石川県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 温暖化・里山対策室	076-225-1462
福井県	環境にやさしい買い物キャンペーン	安全環境部 循環社会推進課	0776-20-0317
山梨県	環境にやさしい買い物キャンペーン	森林環境部 森林環境総務課 環境活動推進担当	055-223-1657

長野県	平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 環境政策課	026-235-7169
岐阜県	東海三県一市グリーン購入キャンペーン	環境生活部 廃棄物対策課	058-272-8214
静岡県	環境にやさしい買い物キャンペーン	くらし・環境部 環境局 廃棄物リサイクル課 資源循環班	054-221-3349
愛知県	環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ	052-954-6241
〃	東海三県一市グリーン購入キャンペーン	〃	〃
三重県	3 R 推進キャンペーン	環境生活部 廃棄物対策局 廃棄物・リサイクル課	059-224-3310
滋賀県	環境にやさしい買い物キャンペーン	琵琶湖環境部 循環社会推進課 ごみゼロ支援担当	077-528-3472
京都府	クリーンリサイクル運動	文化環境部 環境・エネルギー局 循環型社会推進課	075-414-4718
大阪府	平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」	環境農林水産部 みどり・都市環境室 地球環境課 環境活動推進グループ	06-6210-9549
兵庫県	地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン（環境にやさしい買い物キャンペーン）	農政環境部 環境創造局 環境政策課	078-341-7711 （内線 3358）
奈良県	マイバッグキャンペーン	くらし創造部 景観・環境局 環境政策課	0742-27-8732
和歌山県	平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーンペットボトルーン	環境生活部 環境政策局 環境生活総務課	073-441-2690
鳥取県	とっとり環境にやさしい買い物キャンペーン	生活環境部 循環型社会推進課	0857-26-7198
島根県	マイバッグ利用推進啓発	環境生活部 環境政策課 低炭素・循環型社会推進スタッフ	0852-22-6514
岡山県	環境にやさしい買い物キャンペーン （岡山県統一ノーレジ袋デー、おかやまマイバッグキャンペーン）	環境文化部 循環型社会推進課 資源循環推進班	086-226-7306
広島県	「ひろしま環境の日」一斉行動 （買い物にはマイバッグを持参しよう！）	環境県民局 環境政策課 環境活動推進グループ	082-513-2952
山口県	平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン	環境生活部 廃棄物・リサイクル対策課	083-933-2992
徳島県	マイバッグでお買い物隊募集キャンペーン	県民環境部 環境首都課（分室）	088-664-6015
香川県	買い物でエコ！キャンペーン 2014	危機管理総局 くらし安全安心課 （環境にやさしい買い物推進協議会事務局）	087-832-3175
愛媛県	環境にやさしい買い物キャンペーン	県民環境部 環境局 循環型社会推進課 計画推進係	089-912-2356 （内線 3532）

高知県	(1)「男も(女も)持つぞ!マイバッグ」キャンペーン2014 (2)スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2014	林業振興・環境部 新エネルギー推進課(高知県地球温暖化防止県民会議県民部会事務局)	088-821-4841
福岡県	マイバッグキャンペーン	環境部 循環型社会推進課	092-643-3371
佐賀県	マイバッグキャンペーン	くらし環境本部 循環型社会推進課 3R推進担当	0952-25-7078
長崎県	ながさきマイバッグキャンペーン	環境部 未来環境推進課 循環・快適環境班	095-895-2511
熊本県	熊本県ごみゼロ推進県民大会	環境生活部 環境局 廃棄物対策課	096-333-2277
大分県	マイバッグを持ってお買い物に行こう♪キャンペーン(大分県マイバッグキャンペーン)	生活環境部 地球環境対策課 リサイクル推進班	097-506-3124
宮崎県	みやざきマイバッグキャンペーン	環境森林部 循環社会推進課 企画・リサイクル担当	0985-26-7081
鹿児島県	鹿児島県マイバッグキャンペーン	環境林務部 廃棄物・リサイクル対策課	099-286-2594
沖縄県	平成26年度環境にやさしい買い物キャンペーン	環境部 環境整備課 一般廃棄物班	098-866-2231

流通事業者等実施概要一覧

事業者名	キャンペーン名称	担当部署	連絡先
株式会社イオン	イオン マイバッグ デザイン コンテスト	グループ環境・社会貢献部課	043-212-6037
株式会社いなげや	環境にやさしい買い物キャンペーン	社長室	042-537-5287
株式会社エコス	環境にやさしい買い物キャンペーン	秘書室	042-546-3711
株式会社金沢名鉄丸越百貨店	マイバッグ利用促進キャンペーン	総務人事部	076-260-2015
株式会社近鉄百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務本部 CSR推進部	06-6655-7110
株式会社下関大丸	環境にやさしいお買物キャンペーン	業務推進部 人事・総務グループ	083-233-3060
株式会社そごう・西武	環境にやさしい買い物キャンペーン	CSR推進室	03-6272-7409
株式会社ダイエー	3R月間お買物袋持参運動	関東総務部	03-6388-7370

株式会社東急ストア	マイバッグキャンペーン	経営統括室 総務マネージャー	03-3714-2315
株式会社東急百貨店	エコポイントダブルプレゼントキャンペーン	総務人事統括室 総務部 環境担当	03-3477-3208
株式会社東武宇都宮百貨店	環境にやさしい買物キャンペーン ～エコ包装推進月間～	総務部 業務監理課	028-651-5880
株式会社東武百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務部 業務監理担当	03-5951-5735
株式会社福屋	スマートラッピング推進キャンペーン	営業本部	082-246-6441
株式会社藤崎	環境にやさしい買い物キャンペーン	総務部 総務担当	022-261-5157
株式会社プランタン銀座	環境にやさしい買い物キャンペーン	業務推進部 管財	03-3567-7228
株式会社ほの国百貨店	環境にやさしい買い物キャンペーン	販売促進部 企画課	0532-53-5077
株式会社三越伊勢丹ホールディングス	環境にやさしい買い物キャンペーン月間	業務本部 業務推進部 管財担当	03-6205-6008
株式会社山形屋	環境にやさしいお買い物キャンペーン	総務部 環境対策担当	099-227-6476
株式会社ヨークベニマル	環境にやさしい買い物キャンペーン	人事総務室	024-924-3111
株式会社ライフコーポレーション	環境にやさしい買い物キャンペーン	社会・環境推進部	06-6150-6235

第 2 部

都道府県の実施報告

	ペー ジ		ペー ジ
北海道	8	滋賀県	56
青森県	10	京都府	57
岩手県	11	大阪府	58
宮城県	13	兵庫県	59
秋田県	15	奈良県	61
山形県	17	和歌山県	62
福島県	19	鳥取県	64
茨城県	20	島根県	66
栃木県	21	岡山県	67
群馬県	23	広島県	68
埼玉県	24	山口県	69
千葉県	25	徳島県	70
東京都	26	香川県	71
神奈川県	36	愛媛県	72
新潟県	38	高知県	73
富山県	40	福岡県	75
石川県	42	佐賀県	76
福井県	44	長崎県	77
山梨県	46	熊本県	78
長野県	48	大分県	79
岐阜県	50	宮崎県	80
静岡県	52	鹿児島県	81
愛知県	53	沖縄県	82
三重県	55		

北海道

3 R推進キャンペーン

■目的・趣旨

3 Rの推進を図るため、3 Rに関するイベント、パネル展示、啓発物品配布等の啓発活動を実施。

■実施主体 北海道等

■実施期間 平成26年6月～11月

■主な活動内容

(1) 3 R推進に向けた啓発パネル展

(2) 街頭啓発

(啓発ティッシュ、エコバッグ、北海道認定リサイクル認定製品(粉せっけん等)等を配布)

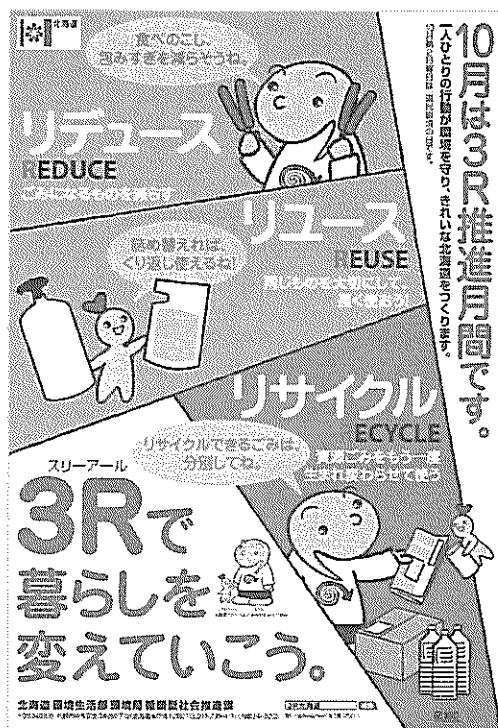
(3) エコをテーマにした体験学習 (オリジナルエコバッグ作りやリサイクル工作等)

■主な実施内容

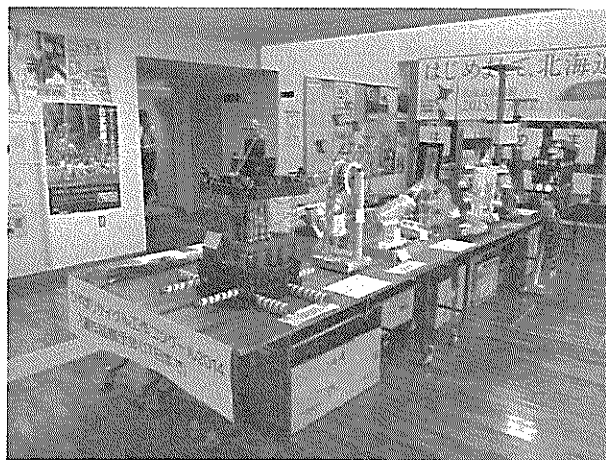
振興局名	期 間	実施内容
空知	10/8、10/20～24	○そらちエコラウンジ ・美唄消費者協会のイベントに出展しオリジナルエコバッグ作り体験を実施(10/8)、庁舎ロビーにて3 Rパネル展を開催(10/20～24)。
石狩	10/9	○「3 R推進キャンペーン」&北海道クリーン作戦「ポイ捨てゼロの日」街頭啓発 ・札幌駅の南口広場及び地下街にて、啓発ティッシュ、エコバッグ、リサイクル石けん等を配布する街頭啓発を実施。
後志	10/3～5	○CAN-ART フェスティバル ・小樽市内のイベントに出展し、3 R推進に向けたパネル展や啓発物の配布等を実施。
胆振	10/5	○知利別川環境学習フェスタ2014 ・室蘭市等によるイベントに参加し、啓発ティッシュ等を配布する街頭啓発を実施。
日高	10/30	○第41回うらかわ消費生活展 ・浦河消費者協会のイベントに出展し、3 Rパネル展や啓発ティッシュ等を配布する街頭啓発を実施。
渡島	11/17～21	○渡島総合振興局3 R展 ・庁舎ロビーにて、3 Rに関するパネル、容器包装簡素化大賞2014受賞商品、北海道認定リサイクル製品等の展示及び啓発物品の配布を実施。
檜山	9/24～26、 10/16・17	○ひやまりサイクル工作コンクール2014 ・檜山管内の小学生による、身のまわりの不要品を再利用した工作作品の移動展示会を実施。
上川	9/27、28	○ふらの環境展2014・かみふらの環境フェア2014 ・富良野市(9/27)・上富良野町(9/28)のイベントに出展し、オリジナルエコバッグ作り体験や再生紙リサイクルのキット展示等を実施。
留萌	10/5、10/20～24	○3 Rパネル展 ・よりみちの駅フェスタ(10/5)や庁舎ロビーにて、ゴミの資源化・処理工程等のパネル展を実施。併せて、啓発ティッシュ、エコバッグ、リサイクル石けん等を配布。

宗谷	10/4	○第44回くらしをみなおす消費生活展 ・稚内消費者協会のイベントに出展し、3Rパネル展や啓発ティッシュ等を配布する街頭啓発を実施。
杵ノ本	10/5	○3Rの3つの理(り) ・網走市のリユース展に出展し、3Rパネル展、北海道認定リサイクル製品の展示、リサイクル粘土工作コーナー体験(児童向け)などを実施。
十勝	9/20	○もっとエコなとかちづくり in とかち・市民「環境交流会」2014 ・帯広市環境保全推進会議・帯広市のイベントに出展し、3Rパネル展、エコ縁日(3R射的・エコみつけ)による啓発物品の配布、子ども向け環境実験教室等を実施。
釧路	10/22	○廃棄物収集運搬車両の街頭指導 ・廃棄物収集運搬車両のドライバー等に対し、廃棄物の適正処理及び3R推進を呼びかける街頭啓発を実施。
根室	9/30～10/31	○ねむろ3Rパネルリレー ・根室振興局及び管内の市町庁舎等において、3Rに関するパネル展をリレー方式で開催。

■トピックス



(3Rパネル展の一例(後志))



(檜山：ひやまりサイクル工作コンクール2014)

【担当】 北海道環境生活部環境局循環型社会推進課
TEL:011-231-4111(内線 24-320) Mail:kansei.kanhail@pref.hokkaido.lg.jp

青森県

3R推進・環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

10月の3R推進月間に合わせて、「マイバッグ持参」・「詰め替え用商品購入」・「量り売り利用」・「簡易包装」といった環境にやさしい買い物を呼びかけ、ごみ減量やリサイクルなど3Rに対する県民の意識啓発を図るものである。

■実施主体 青森県

■実施期間 平成26年10月

■協力団体 レジ袋削減協定参加事業者（59事業者）

■主な活動内容

・ごみ減量やリサイクル推進のため、「マイバッグ持参」・「詰め替え用商品購入」・「量り売り利用」・「簡易包装」の環境にやさしい買い物を呼びかける内容のポスターを作成し、レジ袋削減協定参加事業者等へ配布した。

・県の新聞広報、ラジオ広報、インターネット広報、テレビ広報を活用し、「10月は『3R推進・環境にやさしい買い物キャンペーン』月間」であり、「マイバッグ持参」・「詰め替え用商品購入」・「量り売り利用」・「簡易包装」の環境にやさしい買い物を実践するよう、県民向けの普及啓発を行った。

・県のホームページに、「環境にやさしい買い物キャンペーン」のページを新設し、掲載した。



ポスター

■トピックス

県民が自らのライフスタイルを見直し、ごみの減量に取り組む契機とするため、レジ袋の無料配布中止（有料化）に取り組み、県と小売事業者等とでレジ袋削減推進協定を締結してきたが、新たに3事業者が参加することになり、平成26年9月24日に「青森県におけるレジ袋削減推進に関する協定」締結式を行った。



【担当】 青森県環境生活部環境政策課 循環型社会推進グループ
TEL:017-734-9249 Mail:kankyo@pref.aomori.lg.jp

岩手県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

岩手県では、平成23年4月に「岩手県循環型社会形成推進計画」を策定し、県民、事業者、NPO、市町村、県などの各主体が、発生抑制を第一とする3Rに取り組むことにより、未来まで持続可能な「循環型社会いわて」を実現することを目指している。また、昨年誕生した岩手県3R推進キャラクター「エコロル」を活用しながら、「もったいない・いわて3R運動」を展開している。

本キャンペーンは、日々の消費行動(買い物)に着目し、マイバッグの持参促進、詰替商品の販売促進・購入、過剰包装の自粛・辞退等流通から消費までの段階において、ごみの発生を抑制するような取組を県全体で推進し、環境に配慮したライフスタイルやビジネススタイルを県民や事業者浸透させ、地域レベルでの循環型社会の形成を図ることを目的として実施するもの。

■実施主体 岩手県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体 市町村、県内小売事業者(17事業者219店舗)

■主な活動内容

1 県民の取組

- ・買い物にはマイバッグやマイバスケット等買い物袋を持参する。
- ・商品の過剰包装を辞退し、簡易包装に協力する。
- ・割り箸やスプーン、フォーク、ストローなど使い捨て商品の受け取りを辞退する。
- ・詰め替え可能な商品や再生資源利用製品など環境に配慮した商品を優先的に購入する。
- ・量り売りや、ばら売りの商品を購入する。

2 小売事業者の取組

- ・キャンペーンポスターの掲示や店内放送によりキャンペーンを周知する。
- ・マイバッグやマイバスケット等買い物袋の持参を呼びかける。
- ・消費者に環境に配慮した商品がわかるような表示を行い、販売を促進する。
- ・簡易包装を推奨する。
- ・量り売りやばら売りによる販売を行う。
- ・レジ袋、割り箸、スプーン、フォーク等の利用についてレジでの声掛けにより確認する。

3 市町村の取組

- ・地域住民に対し広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
- ・市町村内の小売事業者に対し協力を呼びかける。
- ・関係各所にキャンペーンポスターを掲示する。

4 県の取組

- ・県民に対し各種広報媒体を通じてキャンペーンの周知を図る。
- ・県内の小売事業者に対し、キャンペーンへの協力を依頼し、取りまとめを行う。
- ・職員は率先して環境配慮行動に取り組む。



エコロル

■具体的な活動内容

(1) 県の取組

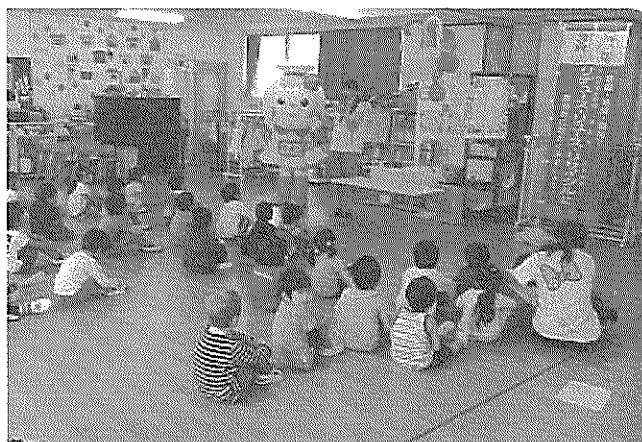
- テレビ、メルマガ等の広報媒体による周知を行った。
- エコショップいわて認定店舗をはじめとした県内の小売事業者に対し、キャンペーンへの参加を呼びかけるとともに、店内放送原稿、チラシ用のポップ原稿及びポスターを作成し配布した。
- エコショップいわて認定店において、岩手県3R推進キャラクターエコロルと一緒に、店頭PR活動を行った。
- エコロルと一緒に県内の幼稚園を訪問し、紙芝居やダンスによる3Rの啓発活動を行った。

(2) 市町村の取組

市町村名	取 組 内 容
宮古市	・市町村の広報誌やホームページにキャンペーンについて掲載 ・きれいなまち推進室事務所にポスターを掲示 ・広報誌（10/1号）に掲載
大船渡市	・市町村の広報誌やホームページにキャンペーンについて掲載 ・産業まつりで啓発用のぼり、ポスター・パネル掲示、マイバッグ・エコ風呂敷等の実物展示、アンケート・クイズの実施 ・市内5店舗でマイバッグ持参の啓発活動
花巻市	・庁舎内にポスターを掲示
北上市	・北上市公衆衛生組合連合会理事、事務局でマイバッグに関するアンケートを実施し、協力者にエコバッグを配布
久慈市	・「秋の環境行事情報」と併せてキャンペーン周知用チラシを配布 ・本庁舎にポスターを掲示 ・事業所にキャンペーンへの協力依頼、久慈市衛生班連合会及び久慈市地球温暖化対策地域協議会に事業周知について協力依頼 ・産業祭りにてエコバッグづくりコーナーを設置
遠野市	・キャンペーンポスターを掲示 ・遠野市産業まつり、躍進みやもり祭り会場にてキャンペーンチラシの配布、遠野市ごみクイズを実施、参加者にエコログッズ贈呈
陸前高田市	・市町村のホームページ内にチラシを掲載
釜石市	・市役所庁舎内にポスターを掲示
二戸市	・市役所庁舎内にポスターを掲示
八幡平市	・市役所内にポスターを掲示 ・チラシを市内全戸に配布
奥州市	・市役所庁舎内にポスターを掲示
滝沢市	・広報誌（10/5号）に掲載 ・ポスター掲示
葛巻町	・広報誌（10月号）に掲載 ・町民まつりでキャンペーンポスターを掲示
紫波町	・市町村の広報誌やホームページにキャンペーンについて掲載 ・キャンペーンポスターを掲示
矢巾町	・広報（10/1）に掲載
金ヶ崎町	・金ヶ崎町環境推進大会においてチラシを掲示
田野畑村	・役場にポスターを掲示
普代村	・役場庁舎にキャンペーンポスターを掲示
軽米町	・役場にポスターを掲示
洋野町	・広報に掲載 ・庁舎にポスターを掲示
一戸町	・広報（10/10）に掲載

■トピックス

岩手県3R推進キャラクターのエコロールと一緒に、県内の幼稚園10箇所を訪問し3R紙芝居やダンスによる3Rの啓発活動を行った。



【担当】 岩手県環境生活部資源循環推進課
TEL:019-629-5367
Mail:AC0003@pref.iwate.jp

宮城県

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的・趣旨

「環境にやさしい買い物キャンペーン」として県民に呼びかけることにより、マイバッグの利用や簡易包装などの取組を促します。

■実施主体 宮城県

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日から 10 月 31 日

■協力団体 県内市町村、小売業者、住民団体

■主な活動内容

環境にやさしい買い物キャンペーンの実施について、関係団体へ取組実施を依頼した。

また、下記広報活動等により、県民に対してマイバッグの利用、その他 3 R に関する取組を呼びかけた。

(1) 3 R ラジオスポット CM

AM、FM で 3 R を呼びかけるラジオ CM を放送し、その中でマイバッグの利用についても呼びかけた。この放送は 10 月中に重点的に放送し、年度内は継続して放送される。

また、県庁舎内でも同様の放送を行った。

(2) ホームページ広報

課ホームページに環境にやさしい買い物キャンペーン実施について掲載し、閲覧者にキャンペーンへの協力を求めた。また、県 facebook アカウントで、その情報について広く発信した。

(3) 3 R パネル展示

3 R に関するパネルを展示し、容器包装廃棄物の削減などの啓発を行った。

(掲示期間については、①県庁舎：平成 26 年 9 月 29 日から 10 月 10 日まで、②県図書館：平成 26 年 10 月 21 日から 11 月 5 日まで)



県庁舎



県図書館

表 各団体の取組

実施団体名	実施期間	行事等名称	実施内容
仙台市	平成 26 年 10 月 1 日から 11 月 30 日	包装削減キャンペーン	・地下鉄駅や大学構内での包装削減の呼びかけ ・市内事業者にて、ワケルくんのキャンペーンポスターやスタンドポップの掲示、レジ袋削減を呼びかける店内放送の実施などの取組を依頼
岩沼市	平成 26 年 11 月 10 日	マイバッグペイント事業	南児童館にて開催されたハロウィンパーティーでのコーナー遊びの一角として実施 世界に 1 つだけのマイバッグを作成し、地球温暖化防止の実践行動の 1 つとして、買い物の際にはマイバッグ持参を進める また、地球温暖化防止啓発・普及に関するパンフレットや冊子を配布することで、資源・エネルギーを大切にすることがけや実施活動について促す
富谷町	平成 26 年 10 月 1 日から 31 日	-	・ホームページ、広報誌に 3R 推進月間の周知。 ・ホームページ上では、「みやぎレジ袋使用削減協定」を紹介し、マイバッグの利用とマイバッグ以外の取組による 3R の推進を呼びかけた。 ・役場庁舎へのぼり幟を設置し、マイバッグの利用を啓発した。
大衡村	平成 26 年 10 月 1 日から 31 日	広報活動	1.「3R 推進月間」に合わせ広報 10 月号に記事を掲載した。また、防災無線により広報した。
大崎地域広域行政事務組合	-	-	大崎広域管内にある店舗で買い物袋持参の実施及び推奨をしているなど、環境にやさしい取組を行っている店舗をごみ減量推進店として組合ホームページに掲載している。
株式会社ヨークベニマル	平成 26 年 10 月 1 日から 31 日	環境にやさしい買い物キャンペーン	「環境にやさしい買い物キャンペーン」ポスターの掲示
仙台物産株式会社	平成 26 年 10 月 1 日から 11 月 30 日	-	仙台市の「包装削減キャンペーン」(平成 26 年 10 月 1 日から 11 月 30 日)と同時実施。 ・「包装削減」告知ポスター ・「レジ」での呼びかけ ・「包装削減」店内 BGM の放送(1 時間に 2 回、仙台市環境局の音源使用)
気仙沼市消費者の会	通年	ごみ減量一継続年間事業	年間事業の一つ、古傘リサイクル、マイバッグ作成 会員、地域消費者に配布し買物袋とし、レジ袋削減に向け取り組んでいる。
登米市食生活改善推進員協議会	平成 26 年 10 月 19 日	環境にやさしい買い物キャンペーン	とめ塩エコ(eco)キャンペーンにおいて、来場者の方々に「環境にやさしい買い物キャンペーン」チラシを配布し、買い物の際には環境にやさしい買い物をするように呼びかけた。
名取市ごみ減量等推進協議会	平成 26 年 10 月 1 日から	情報誌への記事掲載による普及啓発	市民の代表等で構成されている『ごみ減量等推進協議会』が発行する、ごみ減量とリサイクルに関する情報誌『ごみダイエット通信』にて、再使用できる容器やつめかえ製品を選ぶことやマイバッグの活用について呼びかけた。
名取市地域婦人団体連絡協議会	平成 26 年 10 月 20 日から 25 日	-	昨年と同じく、県のホームページに出ている 3R 運動のチラシ 500 枚で買い物客に呼びかけた。

※仙台市は独自の取組として実施

【担当】 宮城県環境生活部循環型社会推進課
TEL:022-211-2649 Mail:junkanr@pref.miyagi.jp

秋田県

レジ袋削減・マイバッグ推進運動

■目的・趣旨

平成 19 年 4 月 1 日から改正容器包装リサイクル法が施行され、容器包装を年間 50 t 以上用いる多量利用事業者に対する取組状況等の報告義務や、取組が不十分な場合の勧告・公表・命令を行う措置が導入されるなど、容器包装廃棄物の排出抑制への取組が一層強化されることとなった。

本県でも、事業者と協働してレジ袋の削減を推進し、廃棄物の減量化を通じた循環型社会の形成と地球温暖化防止対策を推進する。

■実施主体 秋田県、県内事業者

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日
(レジ袋削減・マイバッグ推進運動として通年実施)

■協力団体 ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議、レジ袋削減・マイバッグ推進運動参加事業者

■主な活動内容

【事業者】

- ・推進運動に係るポスターの掲示、広告
- ・マイバッグ及びマイバスケットの販売、利用促進
- ・精算時にレジ袋要不要の確認
- ・店内放送によるマイバッグ等持参の呼びかけ
- ・マイバッグご持参のお客様にポイント付与
- ・ギフト商品やお買い上げ点数の少ないお客様の場合、簡易包装に努める
- ・レジ袋無料配布中止

【行 政】

- ・推進運動に係るポスターの配布
- ・関係団体等への働きかけ

■トピックス

①平成 26 年度レジ袋削減・マイバッグ推進運動

県内に店舗を持つ事業者とレジ袋の削減に向け、「レジ袋削減・マイバッグ推進運動」に係る自主協定を締結した。

協定締結事業者：22 事業者 504 店舗

②達成店ステッカーの交付

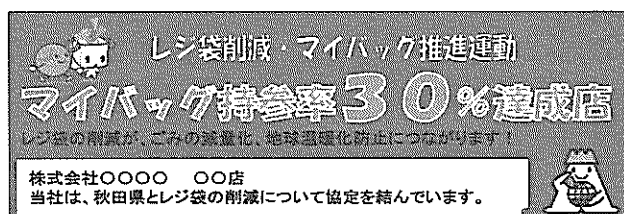
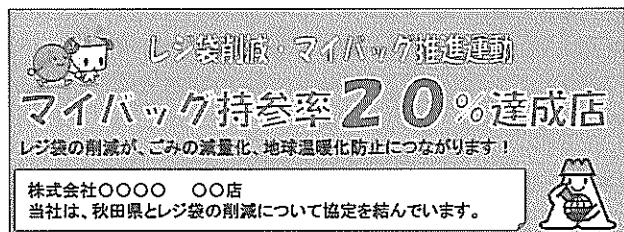
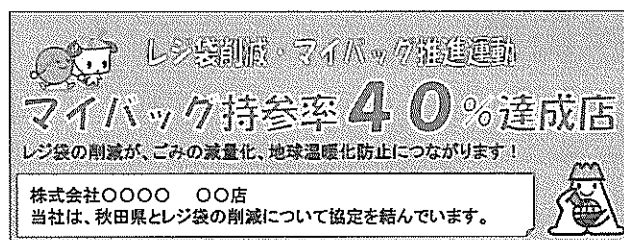
平成 25 年度参加事業者において、マイバッグ持参率 20%以上（コンビニ事業者においては平成 12 年比でレジ袋使用総重量削減率 20%以上）を達成した店舗へ「達成店ステッカー」を交付した。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ持参率は事業者から半期ごとに報告をもらっている。持参率 20%以上を達成した店舗については、県のウェブサイトで公表している。



レジ袋削減・マイバッグ推進運動ポスター



達成店ステッカー

【担当】 秋田県生活環境部温暖化対策課調整・省エネルギー班
TEL:018-860-1573 Mail:en-ondanka@pref.akita.lg.jp

山形県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

日常生活の中で取り組むことのできる身近な3Rとして、環境にやさしい買い物の実践を促すことにより、3Rを中心とする県民の環境意識の向上及び環境に配慮したライフスタイルへの転換を図り、循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

■実施主体

ごみゼロやまがた推進県民会議
(事務局：山形県環境エネルギー部循環型社会推進課)

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■主な活動内容

10月の3R推進月間期間中に、スーパーマーケット店頭に掲示した。

なお、山形県では、県内全域でマイバッグ持参の取組みを行っており、県内35市町村のうち、レジ袋有料化を実施している市町村が25市町村、レジ袋有料化には至らないが、マイバッグ持参運動に取り組む市町村が10町村となっている。

県内のマイバッグ持参率は約90%と県民に定着していることから、今年度は「必要十分量の購入」や「簡易包装商品の購入」などを中心に啓発を行った。



環境にやさしい買い物キャンペーンポスター

■トピックス

10月25日(土)・26日(日)に、「やまがた環境展 2013」の協賛事業として、ごみゼロやまがたの実現を目指し、3Rを中心とした環境意識の推進を目的に「ごみゼロやまがた県民大会」を開催した。

【開催内容】

- ・3R推進講演会 “お財布と地球にやさしい3R講座”
(講師：消費生活アドバイザー和田由貴さん)
- ・おもちゃの交換会 かえっこバザール
- ・環境にやさしい料理レシピ表彰
- ・リユース食器レンタルシステム実演 (協力：東北芸術工科大学)
環境にやさしい料理レシピ優秀作品の試食ふるまい
- ・ごみゼロ推進功労者表彰



おもちゃの交換会 かえっこバザール

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

年1回、県内の主要な食料品小売事業者にアンケート票を送付し、各事業者で把握している直近のマイバッグ持参率（レジ袋辞退率）を調査している。

【平成26年7月調査結果】マイバッグ持参率 88.9%

【担当】 山形県環境エネルギー部循環型社会推進課
TEL:023-630-3044 Mail:yjunkan@pref.yamagata.jp

福島県

マイバッグ推進デーキャンペーン

■目的・趣旨

マイバッグの持参を推進し、レジ袋削減の取組を進めることにより、ライフスタイルを見直し、廃棄物の減量化や地球温暖化対策としての温室効果ガス削減等、環境負荷の軽減を図り、もって循環型社会形成推進に寄与することを目的とする。

■実施主体 福島県

■実施期間 平成 26 年 9 月 27 日、28 日

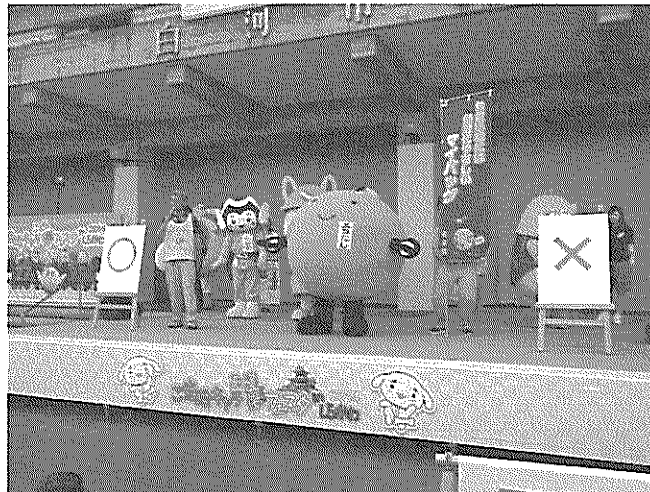
■協力団体 なし

■主な活動内容

白河市で開催された「ご当地キャラこども夢フェスタ in 白河」でマイバッグ推進デーの啓発活動を行った。

■トピックス

福島県の環境保全キャラクター「エコたん」がマイバッグの持参に関するクイズを出し、子どもたちが○×で回答した。



【担当】 福島県生活環境部環境共生課

TEL:024-521-7248

Mail:kyousei@pref.fukushima.lg.jp

茨城県

3 R推進キャンペーン

■目的・趣旨

県民の一般廃棄物の減量化・リサイクルに係る意識高揚を図るため、県民生活に身近なコンビニエンスストアと連携し、3 Rに関する取組の呼びかけや、リサイクルの促進を図るために茨城県が実施している資源物の集団回収優良団体表彰において表彰された団体の活動内容の紹介等の普及啓発を実施する。

■実施主体 茨城県

■実施期間 平成 27 年 2 月～3 月

■協力団体 県内コンビニエンスストア（ファミリーマート）

■主な活動内容

マイバッグの持参，食べ残しの削減，ごみの分別などの 3 R に関する取組の呼びかけや，リサイクルの促進を図るために県が実施している資源物の集団回収優良団体表彰において表彰された団体の活動内容等を紹介するポスターを作成し，茨城県内のファミリーマート店舗内（237 店舗）に掲示することにより，県民に対してごみの減量化・リサイクルに関する意識啓発を図る。

【担当】 茨城県生活環境部廃棄物対策課

TEL:029-301-3020 Mail:haitai@pref.ibaraki.lg.jp

栃木県

マイ・バッグ・キャンペーン

■目的・趣旨

「マイバッグの持参」など、身近な生活の中でできる具体的な行動として「環境にやさしい買い物」を実践することにより、環境にやさしいライフスタイルへと見直す“きっかけ”とし、ごみの減量化を始めとした環境問題に関する県民の意識の高揚を図るとともに、環境への負荷の低減に資することを目的とする。

■実施主体 栃木県

■実施期間 通年（※強化期間：平成26年10月1日（水）～10月31日（金））

■協力団体

県内全域で取組を推進するため、以下の団体等から協力を得た。

（1）消費者団体等

栃木県地域婦人連絡協議会、栃木県生活学校連絡協議会、栃木県市町村消費者団体連絡協議会、日本労働組合総連合会栃木県連合会、エコライフネットワーク「とちぎ」、栃木県消費者生活リーダー連絡協議会、とちの環県民会議

（2）事業者

栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、栃木県経済同友会、栃木県生活協同組合連合会、栃木県職員生活協同組合、スーパーマーケット等

（3）行政

市町、一部事務組合、県関係機関

■主な活動内容

（1）栃木県

①具体的な行動実践の呼びかけ

「環境にやさしい買い物をしましょう」をサブテーマに、啓発ポスター1,000枚を作成し、消費者団体、事業者、行政機関、県民に具体的な行動の実践を呼びかけた。

②県職員への呼びかけ

本県では、「栃木県地球温暖化対策実行計画」に基づき、職員一人ひとりが廃棄物の減量化を推進するため率先的な行動を実践していることから、県職員に対しても庁内掲示板や啓発ポスター掲示等によりマイバッグの持参等を呼びかけた。

③各種媒体による広報

県ホームページ、広報媒体等による普及啓発を行った。

（2）消費者団体等

県内イベントに参加し、マイバッグ作り等のマイ・バッグ・キャンペーンを実施した。

（3）事業者

①啓発ポスターを掲示し、レジでの声かけ（「袋は必要ですか？」等）を実施した。

②購入点数が1、2点の際には、買上げテープでよいか確認し、買上げテープで対応した。

③定期的にマイバッグ・買い物袋持参の協力を店内放送にて実施した。

④マイバッグ使用のポイントプレゼント等を実施した。

（4）商工団体

①啓発ポスターの掲示による普及啓発を行った。

②商工会内でのマイバッグ利用推進の呼びかけを行った。

（5）行政（県内市町、一部事務組合）

①公共施設へのポスター・チラシの掲示による普及啓発を行った。

②広報誌・ホームページ等による普及啓発を行った。

③マイバッグコンテスト、ポスターコンクールを実施した。

④市主催イベントで普及啓発のキャンペーンを実施した。

⑤管内店舗と協力し、普及啓発資材を配布した。

■トピックス

那須地区レジ袋削減推進協議会（大田原市・那須塩原市・那須町）では、独自に「環境ポスター・標語」コンテストと「マイバッグ」コンテストを実施した。

■マイバッグの持参率調査の方法及び結果

県内に店舗を有する主な事業者（食品スーパー・ドラッグストア・ホームセンター）に対し、「レジ袋の年間使用枚数」と「レジ袋の平均辞退率」（いずれも概算）について、調査している。

調査結果は、回答事業者へフィードバックするとともに、ととちぎレジ袋削減協議会での資料として活用している。

【担当】 栃木県環境森林部地球温暖化対策課 環境学習・保全活動担当
TEL:028-623-3262 Mail:chikyu-ondanka@pref.tochigi.lg.jp

群馬県

環境にやさしい買い物スタイル普及促進

■目的・趣旨

消費者（環境）団体・事業者・行政（県及び市町村）が協働して、レジ袋の削減を中心に、簡易包装の励行、資源ごみの店頭回収等、環境にやさしい買い物スタイルを広げるために県民運動を展開しています。

■実施主体 群馬県環境にやさしい買い物スタイル普及促進協議会

■実施期間 通年（※強化月間：6月、10月）

■協力団体 消費者（環境）団体・有識者・事業者・市町村・群馬県（事務局）

■主な活動内容

県民の理解を深めるため意識啓発及び普及、レジ袋削減などの環境にやさしい買い物スタイルの普及策に関する検討と情報交換などを基本とし、アンケート調査や店頭啓発などを実施しています。

■トピックス

環境月間（6月）及び3R推進月間（10月）を中心にスーパーやドラッグストアなどにおいて、チラシやティッシュを配布するマイバッグ持参運動を実施し、レジ袋削減を広く呼びかけました。

※取組は「群馬県環境情報サイト ECOぐんま」に掲載→ <http://www.ecogunma.jp/?p=1667>

【啓発活動の様子】



【協議会作成チラシ】

レジ袋の削減に ご協力ください!!

●レジ袋の使用量は？

群馬県全体で年間約5.7億枚、
原油換算にして7千キロリットル、
二酸化炭素換算にして2万8千トンも排出しており、
削減が求められています。

●買い物に行くときはマイ・バッグを持参して、
環境にやさしい買い物をしましょう!!



※ゆるキャラグランプリ 2014 で優勝した
「ぐんまちゃん」も啓発活動に参加

【担当】 群馬県環境森林部環境政策課

TEL:027-226-2821 Mail:kanseisaku@pref.gunma.lg.jp

埼玉県

マイバッグ・マイボトル利用促進運動

■目的・趣旨

地球に優しい身近な取組みとして、マイバッグ・マイボトルの利用によるレジ袋削減や飲料容器に由来するごみの排出量削減を推進し、循環型社会の構築と地球温暖化防止を図る。

■実施主体 埼玉県

■実施期間 通年

■協力団体 市町村、小売事業者

■主な活動内容

市民団体、小売事業者、行政等が協働し、3R推進月間（10月）を中心に、各地域でマイバッグやマイボトル利用のキャンペーンを実施した。

（1）広報による啓発

- 3R推進月間（10月）を中心に、県ホームページ、市町村広報紙での啓発
- レジ袋無料配布中止事業者の店舗におけるマイバッグキャンペーンの実施
- 包括的連携協定締結事業者の店舗におけるマイバッグポスターの掲示

（2）イベントにおける啓発

日本スリーデーマーチ（11月1日）などのイベントに出展し、来場者にマイバッグやマイボトルの利用を呼びかけた。



マイバッグキャンペーン実施例



マイバッグポスター

【担当】 埼玉県環境部資源循環推進課 一般廃棄物・リサイクル担当
TEL:048-830-3100 Mail:a3100@pref.saitama.lg.jp

千葉県

環境にやさしい買い物キャンペーン ～ちばエコスタイル～

■目的・趣旨

10月の3R推進月間の一連の活動として「環境にやさしい買い物キャンペーン」と連携し、県で作成したポスター・チラシを関係団体等へ配布・周知することにより、本県の資源循環型社会づくりの促進を図る。

■実施主体 千葉県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体

一般財団法人千葉県環境財団、一般社団法人千葉県産業廃棄物協会、道の駅、各市町村廃棄物・リサイクル担当課等

■主な活動内容

○「ちばエコスタイル」の周知

ごみを減らすために、身の回りのできることを実践するライフスタイルを「ちばエコスタイル」として推奨し、循環型社会づくりを推進している。

特に、誰もが身近に取り組める実践的な3Rとして、レジ袋を減らす「ちばレジ袋削減エコスタイル（通称：ちばレジエコ）」、食べ残しを減らす「ちば食べきりエコスタイル（通称：ちば食べエコ）」の普及啓発を実施している。

キャンペーン期間中は、「ちばレジエコ」、「ちば食べエコ」及び「3R推進月間」のリーフレット、チラシ、ポスターを関係団体、市町村等に配布したほか、市町村主催イベント等で「ちばエコスタイル」として、レジ袋の削減等について周知した。



3R推進月間ポスター



各イベント会場での啓発

【担当】 千葉県環境生活部資源循環推進課事業推進班

TEL:043-223-2760

Mail:e-haiki@mz.pref.chiba.lg.jp

東京都

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

容器包装や生ごみ・食品ロスなどの都民に身近な題材を通して、ごみ減量やリサイクルへの取組に関する情報を都民に提供することにより、都民の環境意識の向上を図ることを目的とした。

消費者団体、市民団体などがパネル展示や実験、配布物などを通して、暮らしに関する情報を様々に発信する「交流フェスタ」に東京都環境局が参加し、都民の環境意識の醸成を図った。

■実施主体 東京都環境局

■実施期間 平成26年10月10日（金）、11日（土）

■協力団体 東京都消費者月間実行委員会（東京都及び消費者団体で構成）

■主な活動内容

東京都では、10月を消費者月間と定め、東京都、消費者団体、事業者が、消費者に身近な問題をテーマにしたパネル展示やセミナー等を通じて、都民に対して様々な「暮らしに関する情報」を提供し、都民の消費者意識の向上を図るため、東京都消費者月間事業「暮らしフェスタ東京」を毎年実施している。

「暮らしフェスタ東京」の一環として、JR新宿駅西口広場イベントコーナーで開催された「交流フェスタ」に、昨年度に引き続きブースを出展し、以下の展示等を行った。400名を超えるブース来場者に対して環境に配慮した行動を促した。

- （1）生ごみ・食品ロスの削減についてのポスター掲示及びフードバンクに取り組むNPOのパンフレット配布
- （2）容器包装の減量・リサイクルについてのポスター掲示、リーフレット配布
- （3）意識啓発クイズの実施、水切りネット等のノベルティ配布による食品ロスの削減の呼びかけ



東京都環境局ブースの様子

【担当】 東京都環境局資源循環推進部計画課

TEL:03-5388-3577

Mail:S0000635@section.metro.tokyo.jp

豊島区

3R推進キャンペーン

■目的・趣旨 区民への3Rの意識啓発、ごみ減量、ごみ分別の推進を図る。

■実施主体 豊島区資源循環課

(1) 区役所本庁舎ロビー パネル展示 (3R推進キャンペーン)

■実施期間 平成26年9月29日(月)～10月3日(金)

■協力団体

(株)サンシャインシティ、(株)そごう・西武、(株)東武百貨店、(株)ビックカメラ、(株)ファミリーマート、(株)丸井

■主な活動内容

区内企業の環境への配慮及び3Rへの広範囲な取組みをパネルで紹介。ふろしきエコバック、ごみ減量の取組み、身近にできる3Rの紹介など。



区役所本庁舎ロビー展示 (3R推進キャンペーン)

(2) 地域キャンペーン

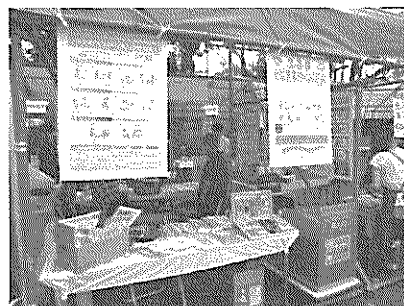
■実施期間 平成26年10月12日(日)

■協力団体 池袋本町ふれあいまつり実行委員会

■主な活動内容

①地域まつり「池袋本町まつり」会場にて、展示啓発、ごみ分別ゲーム体験、リーフレット等の配布を行い、3Rの推進、ごみ減量の推進を呼びかける。

②同時に小型家電のイベント回収を行う。



池袋本町ふれあいまつり

【担当】 豊島区清掃環境部資源循環課

TEL:03-3981-1142 Mail:A0014801@city.toshima.lg.jp

葛飾区

ごみ減量キャンペーン

■目的・趣旨

区民の方々に対しマイバッグを配布することにより、レジ袋の削減という「リデュース」の行動・意識を啓発すること。同時にごみ減量に関するアンケートを取ることににより、今後の政策の参考にすること。

■実施主体 かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会 (区民・事業者・区の三者による団体)

■実施期間 平成26年9月29日～10月31日の中の15日間

■協力団体

かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会の中の各団体 (葛飾区自治町会連合会、葛飾清掃協力会、葛飾東清掃協力会、葛飾区消費者団体連合会、葛飾区商店街連合会)、日本大学法学部の大学生

■主な活動内容

区内の商店街やスーパーマーケット、駅前などを会場として、お買い物など通りかかる区民の方に対してごみ減量に関するアンケート調査のご協力をお願いする。ご記入いただいた方に、マイバッグをプレゼントし、レジ袋の削減・リデュースの行動や意識を促す。

【担当】 葛飾区役所環境部リサイクル清掃課ごみ減量推進係

TEL:03-5654-8273 Mail:060800@city.katsushika.lg.jp

荒川区

1 地域こどもまつり (区内5地区で実施)

■目的・趣旨

地域の子どもや大人たちが年齢や地域の違いをこえて集い、世代間の交流を深める場において、創作活

動やゲーム遊びなどの様々な催しを通して、ごみ減量・3R推進に向けたライフスタイルの転換を促す。

■実施主体 荒川区（環境清掃部清掃リサイクル課・荒川清掃事務所）

■実施期間 平成26年10月19日～11月9日（地域子どもまつり実施の5日間）

■主な活動内容

子どもから大人まで楽しみながら学んでもらうため、「リサイクルクイズ」「正しいごみの分け方・出し方」（写真右上・下中央・右下）「清掃スケルトン車への積み込み体験」（写真左上）等を実施し、3R推進に向けた普及啓発を図った。ブースには、「食品ロス削減普及啓発ポスター・もったいない」を始め、「環境にやさしい買い物キャンペーン」の啓発ポスター等を掲示し、「ごみを減らそう・今日からはじめよう3R」（写真左下）の呼び掛けを実施した。



2 もったいない事業

■目的・趣旨

日本古来の言葉「もったいない」の精神を活かし、「食べ切る」「必要な分だけ買う」「食材を使い切る」といった家庭で取り組める身近な行動を通じて、身の回りのごみの発生を見つめ直し、食品ロス削減の大切さとごみの減量を啓発する。

■実施主体 荒川区

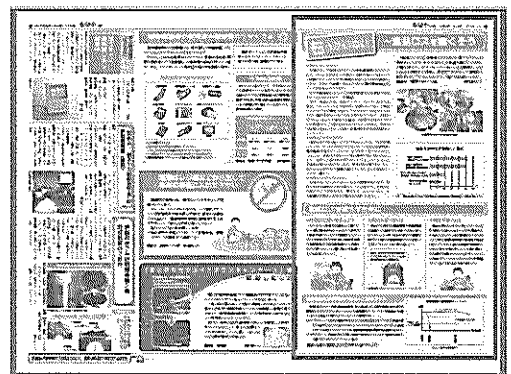
■主な内容

（1）環境清掃フェア（6月1日実施）、地域子どもまつり（10月19日～11月9日のうち5日間実施）において、パネルの展示（写真左）

（2）あらかわ区報環境・清掃特集号（7月16日発行）において食品ロス削減特集の掲載（写真右）

■トピックス

食品ロス削減リーフレットを区内小学校全児童へ配付、また、荒川区ホームページへの掲載等引き続き



普及啓発を実施していく。

【担当】 荒川区環境清掃部清掃リサイクル課計画係

TEL：03-3802-3111（代表） Mail:seiso-recycle@city.arakawa.tokyo.jp

江戸川区

マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

買い物の際にマイバッグを利用し、レジ袋をもらわない習慣を定着させることで、レジ袋の削減を契機とした、リデュースの行動を促進する。

■実施主体 江戸川区、特定非営利活動法人えどがわエコセンター

■実施期間 平成26年10月1日(水)～10月31日(金)

■協力団体 区内マイバッグキャンペーン協力店119店舗、江戸川区商店街連合会加盟76店

■主な活動内容

①キャンペーン協力店(区内スーパーマーケット及び商店)にてポスター掲示

②各イベントにて展示ブースでのPR

区民まつり 10/12(日)、葛西まつり 10/19(日)、小松川・平井ふるさとまつり 10/19(日)

中央・一之江ふるさとまつり 10/26(日)

③区役所本庁でのPR〔10/1(水)～10/6(月)〕

区役所正面玄関多目的スペースにてPR

④区施設85カ所でのPR〔10/1(水)～10/31(金)〕

・区役所、事務所、区民館、コミュニティ会館等でポスター掲示

・区役所、事務所にのぼり旗を設置

⑤駅構内でのPR〔10/1(水)～10/31(金)〕

区内13駅にてポスター掲示

⑥区広報紙「広報えどがわ」10月1日号にてマイバッグ運動をPR



区役所正面玄関多目的スペースの様子



マイバッグキャンペーンポスター

■トピックス

＜来場者数＞

区役所正面玄関多目的スペース：約130人、区民まつり：約1,000人、葛西まつり：約900人

小松川・平井ふるさとまつり：約400人、中央・一之江ふるさとまつり：約500人

【担当】 東京都江戸川区環境部清掃課ごみ減量係

TEL:03-5662-1689 Mail:seisou@city.edogawa.tokyo.jp

八王子市

平成 26 年度マイバッグ利用促進月間キャンペーン

■目的・趣旨

ごみの発生抑制の取り組みの一環として、10月を「マイバッグ利用促進月間」、10月5日を「マイバッグの日」と制定し、不要なレジ袋削減のためマイバッグの利用を、市民・事業者・市が一体となって呼びかける。

■実施主体 八王子市

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■協力団体 レジ袋削減推進協議会参加事業者・八王子市エコショップ認定店・八王子市商店会連合会ほか

■主な活動内容

- ①レジ袋削減推進協議会参加事業者および八王子市エコショップ認定店のスーパーマーケットや小売店が独自の取り組みを実施。
- ②市内スーパーマーケット 10 店舗の店頭で、市民協力員とともにマイバッグ持参率調査・アンケート調査・啓発品配布などを実施（10 月 5 日 13:00～16:00）。

【周知・啓発】

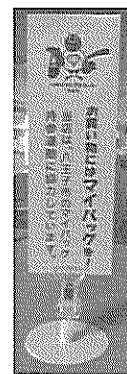
- ①広報はちおうじ 10 月 1 日号折込の「ごみゼロ通信」にて、マイバッグ利用促進月間の各取り組みを紹介。全戸配布。
- ②ポスター・ポップアップの掲示（レジ袋削減推進協議会参加事業者・八王子市エコショップ認定店・各商店会・市民部各事務所・各市民センターなど ポスター約 1,300 枚・ポップアップ約 130 個）。
- ③商店会街路灯にペナント掲示（15 商店会ほか 約 800 枚）。
- ④横断幕の掲示（本庁舎および市内 4 ヲ所）。



広報はちおうじ折込「ごみゼロ通信」



ポスター



ポップアップ



ペナント

■トピックス

10 月 5 日、三崎町公園にて、八王子駅周辺商店会と合同でイベントを実施する予定であったが、台風接近による強雨につき中止となった。イベントでは、学生ボランティアの協力によるオリジナルマイバッグの作成や、福祉団体による展示・販売などを予定していた。

【担当】 八王子市資源循環部ごみ減量対策課

TEL:042-620-7256 Mail:b480100@city.hachioji.tokyo.jp

青梅市

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

循環型社会の構築を目指し、さらなるごみ減量の取り組みを推進するとともに、ごみ問題に対する意識向上を図ることを目的とし、レジ袋の削減や過剰包装の辞退など、環境に配慮したライフスタイルへの変革とごみの排出削減を広く市民に呼びかける。

■実施主体 青梅市

■実施期間 平成26年10月1日(水)～11月2日(日)

■主な活動内容

(1) 啓発ティッシュの配布

駅頭3日間(10月20日(月)～22日(火))

青梅産業観光まつり(11月1日(土)、2日(日))会場で実施

(2) 広報おうめ10月1日号に掲載

【担当】青梅市環境部清掃リサイクル課ごみ減量推進係

電話番号 0428-22-1111 内線 2338

武蔵野市

マイバッグからはじめるプチエコキャンペーン

■目的・趣旨

大半が使い捨てになるレジ袋を削減することをきっかけに、市民自ら「不要な物はもらわない、買わない」という意識を持ち環境に配慮した行動をとるようにライフスタイルそのものが変化することで、ごみ全体の減量につなげる。

■実施主体 東京都武蔵野市

■実施期間 平成26年10月1日から10月31日

■協力団体

武蔵野市ごみ減量協議会、クリーンむさしのを推進する会、武蔵野市消費者運動連絡会、武蔵野市商店会連合会、吉祥寺活性化協議会、市内スーパー11社、市内コンビニエンスストア7社、日本フランチャイズチェーン協会、小田急バス、関東バス、JR 東日本

■主な活動内容

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| (1) ポスター等掲示による周知啓発活動 | (2) 横断幕の掲示 |
| (3) 市内商店街協力によるフラッグの掲示 | (4) スーパー・コンビニエンスストア店頭キャンペーン |

- | | |
|--------------------------------------|------------------|
| ① 会社員が帰宅し始める時間帯に持っていない方へ携帯マイバッグを配布 | … 2140名に配布 |
| ② 成り素材のマイバッグにスタンプやクレヨンで絵柄をつけるイベントを実施 | … 220名が参加 |
| ③ コンビニエンスストアのレジ台にオリジナルのスタンドポップを掲出 | … 市内約60店舗に440枚配布 |

■トピックス



啓発ポスター (A3) バス・公共施設に掲示



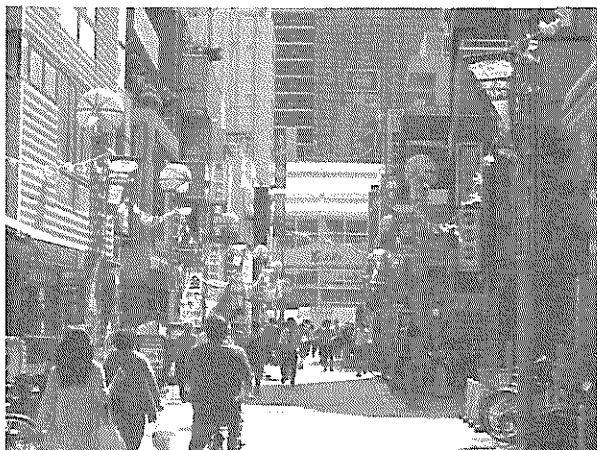
コンビニ用オリジナルスタンドポップ



啓発大型ポスター 吉祥寺駅構内に掲示



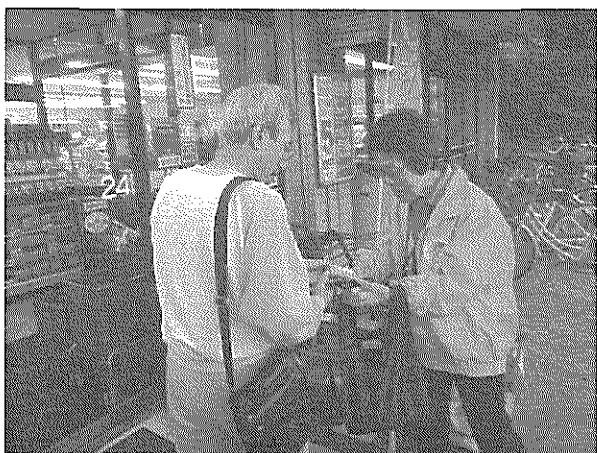
三鷹駅前ロータリーの横断幕



武蔵境 商店街に掲げたフラッグ



マイバッグをつくろうキャンペーンの様子



携帯マイバッグ配布キャンペーンの様子①



携帯マイバッグ配布キャンペーンの様子②

【担当】東京都武蔵野市環境部ごみ総合対策課

TEL:0422-60-1802

Mail:sec-gomitaisaku@city.musashino.lg.jp

町田市

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

ポスター掲示やイベント出展などの様々な啓発活動を通じて、町田市民にエコバッグの利用促進や買い物時のごみの発生抑制を推進することを目的とする。

■実施主体 町田市

■実施期間 平成26年10月1日～年10月31日

■協力団体 市内リサイクル推進店（50 店舗） 市内公共施設 （20 箇所）

■主な活動内容

①ポスター掲示

市内リサイクル推進店（資源回収ボックスを設置して、リサイクルに積極的に取り組んでいただいている店舗）と公共施設にて 10 月の 1 ヶ月間、「エコバッグ利用促進」ポスターを掲示しました。リサイクル推進店 50 店舗に計 163 枚、公共施設 20 箇所に計 39 枚掲示しました。

また、期間終了時に実施店舗へ「エコバッグの利用状況に関する聞き取り調査」（リサイクル推進店 48 店舗が回答）を行ないました。

②エコバッグ利用率調査

実験的取り組みとして、市内リサイクル推進店の 2 店舗から出てくる買い物客のエコバッグの利用実態について調査しました。

③エコバッグ利用促進キャンペーン

10 月に市内で行なわれたイベントへの出展と公共施設でのキャンペーンを通じて啓発活動を行いました。参加者の方にエコバッグの利用状況に関するアンケート調査を行ない、回答者に啓発グッズの缶バッジと冷蔵庫チェックシート（食材のロスをなくすために買い物前に冷蔵庫の中をチェックできるシート）をプレゼントし、エコバッグの利用促進を図りました。



エコバッグ利用促進ポスター



缶バッジ

■トピックス

①リサイクル推進店への「エコバッグ利用状況に関する聞き取り調査」結果

エコバッグ利用率（レジ袋辞退率）			
20%以下	30%前後	50%前後	70%以上
8店舗	11店舗	20店舗	9店舗

レジ袋の有料化	
有り	無し
6店舗	42店舗

エコバッグ利用者（レジ袋辞退者）特典	
有り	無し
35店舗	13店舗

エコバッグの利用率（レジ袋の辞退率）は 3 割程度という回答と 5 割程度という回答が多かったです。ポイント付与などの特典があるところではこの程度の数字を達成しているところが多い様子。また、利用率（辞退率）が 2 割以下のところでは、レジ袋が無料でもらえる上にレジ袋辞退者への特典がないところが多いです。逆に、利用率（辞退率）が 7 割を超えるところでは、レジ袋の有料化を行なっているところが目立ちました。

②エコバッグ利用率調査結果

実施店舗	実施日時	実施結果		エコバッグ利用率	備考
		総カウント数	利用者数		
A店	10/21(火) 15～17 時	208	108	51.90%	レジ袋辞退で 2 円引き
B店	10/24(金) 15～17 時	280	125	44.60%	レジ袋辞退で 2 ポイント進呈

※総カウント数はお店から出てきた人の総数です。利用者数はエコバッグを利用していた人の数です。

③エコバッグ利用状況アンケート結果

回答数	627(男性 131、女性 496)
-----	--------------------

①エコバッグを持っていますか	男性	女性	合計
はい	108	481	589
いいえ	23	15	38

②エコバッグを使っていますか	男性	女性	合計
使っていない	29	38	67
時々(半々、たまに)	27	102	129
いつも使う	75	356	431

③エコバッグを使わない理由(複数回答あり)	男性	女性
a、持ち運びが面倒	15	19
b、小さい	0	2
c、荷物になる	0	2
d、持って行くのを忘れる	11	84
e、レジ袋が欲しい	8	45

◎写真



【担当】 町田市 環境資源部 3R推進課 推進係

TEL:042-797-0530 Mail:kshigen050@city.machida.tokyo.jp

小金井市

3R推進キャンペーン

■目的・趣旨

本市は可燃ごみ処理施設を有しておらず、多摩地域の多くの自治体・一部事務組合に燃やすごみの全量を処理していただいております、更に、最終処分場の長期安定的な運営を図るためには、東京たま広域資源循環組合の構成員として最終処分量の削減に向けた取組を推進する必要があります。施設周辺にお住まいの皆様及び関係者の皆様の負担を少しでも軽減していくため、市民へのごみ減量に対する意識の向上と周知徹底を図ることを目的とする。

■実施主体 小金井市

■実施期間 平成26年10月18日(土)、19日(日)

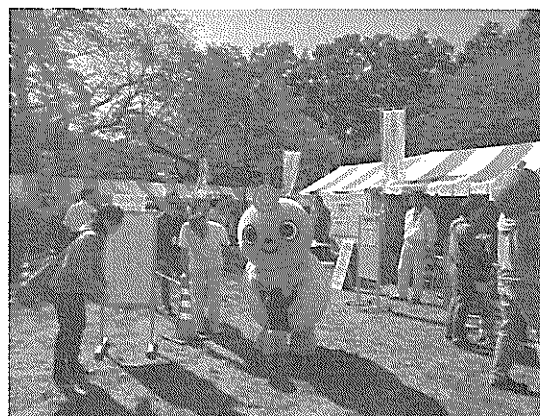
■主な活動内容

(1) ごみ減量キャンペーン

小金井なかよし市民まつり会場内にて、ごみ減量キャンペーンとして、市長・副市長・議員と共に、ごみ減量へのご協力を呼びかけながら、ごみ減量啓発ティッシュ及び水切り袋を配布。

(2) 小金井市ごみ対策課ブースを出展

小金井なかよし市民まつり会場にて小金井市ごみ対策課ブースを出展。ごみ減量キャラクターを活用しながら、ごみに関する分別クイズ、水切り体験、パネルの展示、ごみ減量啓発アニメーションDVDを上映。(写真は小金井なかよし市民まつりの様子)





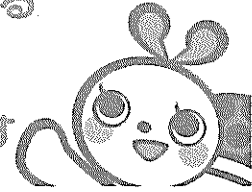
アニメーションDVDシーン

発生 = うまれる

抑制 = おさえる

発生+抑制

= 元から減らす



【担当】 小金井市環境部ごみ対策課

TEL:042-387-9835 Mail:s040299@koganei-shi.jp

国立市

レジ袋NOデー・マイバッグキャンペーン

■実施主体 国立市（生活環境部ごみ減量課）

■実施期間

10 月中を強化月間と位置付けている。毎月 5 日をレジ袋NOデーとしており、キャンペーン自体は例年 10 月 5 日に実施。平成 26 年度は 10 月 5 日が日曜日であることもあり、10 月 3 日（金）と 10 月 10 日（金）の 2 日間キャンペーンを実施した。

■目的・趣旨

マイバッグ持参を呼びかけてレジ袋の使用量を減少させることで、増加しているプラスチックごみの減量を図り、また身近なレジ袋の減少を訴えることにより、日々の購買行動から環境問題を考え、ライフスタイルを見直すきっかけとする。

■協力団体

国立市廃棄物減量等推進員、国立市消費者団体連絡会、国立市商工会、国立市ごみ減量協力店、国立市内スーパーマーケット（11 店舗）

■主な活動内容

- ・市報・市ホームページ・メール配信でマイバッグキャンペーンの実施を周知。
- ・自治会・商店会へキャンペーン実施の回覧文書（チラシ）を送付。
- ・国立市内スーパーマーケット（11 店舗）、国立市商工会、国立市ごみ減量協力店にポスターの掲示を依頼。
- ・ごみ収集車両での音声テープによる広報及び車両前面に「レジ袋NOデーキャンペーン」マスクを掲示。
- ・国立市内スーパーマーケット（11 店舗）の店頭で、市民団体等と市職員でマイバッグ持参を訴えるため啓発品（ポケットティッシュ）を配布。（10 月 3 日（金）と 10 月 10 日（金））

■トピックス

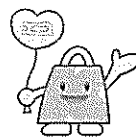
キャンペーンは、例年 10 月 5 日の 1 日限りで午後 3 時 30 分から 1 時間の実施であったが、昨年度から、より多くの市民層に働きかけるため、2 日に分けて時間帯も変えて実施した（①10 月 3 日（金）午後 5 時から②10 月 10 日（金）午後 3 時 30 分から）。

【担当】 国立市生活環境部ごみ減量課清掃係

TEL:042-576-2111（内線 141） Mail:sec_gomigeryo@city.kunitachi.tokyo.jp



ポスター・チラシ・ポケットティッシュの図柄



レジ袋削減マイバッグキャンペーン (持っています エコの心とマイバッグ)

■目的・趣旨

日常生活の中で誰もが簡単にできるレジ袋の削減を実践することにより、CO2 や廃棄物を削減するとともに、「環境にやさしい生活スタイル」の実現を図るため、マイバッグ持参等によるレジ袋の削減を広く県民の皆さんに呼びかける。

■実施主体 神奈川県

■実施期間 通年

■協力団体 神奈川県レジ袋削減実行委員会

「神奈川県におけるレジ袋の削減に向けた取組の実践に関する宣言」への賛同者
平成26年11月18日現在、157社・団体1,072店舗の事業者、消費者団体等各種団体、企業、大学、市町村 等

■主な活動内容

(1) 広報等における啓発活動

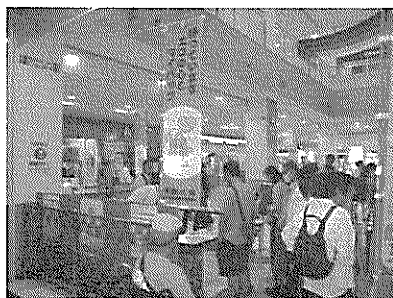
- ・県新庁舎1階ロビー及び県第2分庁舎の各展示コーナーに「レジ袋削減等の3R推進」パネル展示(6月、10月)

(2) イベント等における啓発活動

- ・「地球環境イベント アジェンダの日 2014」(主催：かながわ環境保全推進会議)にブース出展、パネルの展示、啓発物品の配布(5月、6月)



- ・ユニー(株)長津田店及び座間店において開催された「マイバッグキャンペーン」にブース出展、パネル展示、ぬり絵、アンケート、啓発物品の配布(6月)



マイバッグキャンペーン・アピタ長津田



マイバッグキャンペーン・ピアゴ座間店

- ・西武東戸塚店において開催された 2014 ECOエコフェアに参加、ぬり絵コーナーの設置、アンケートなど実施（8月）
- ・Save The Beach in 横須賀 2014 に参加、啓発物品の配布（9月）



2014 ECO エコフェア西武東戸塚店



Save The Beach 横須賀ヴェルニー公園

- ・イオンリテール(株)イオン大和鶴間店において開催された「神奈川再発見フェア」にブース出展、パネル展示、啓発物品の配布（10月）



神奈川再発見フェア イオン大和鶴間店

【担当】 神奈川県環境農政局環境部資源循環課 リサイクルグループ
TEL:045-210-1111（内線 4153） Mail:norejioubou@pref.kanagawa.jp

新潟県

平成 26 年度 3 R キャンペーン

■目的・趣旨

ごみ減量化を推進し、環境負荷を軽減するため、消費者・事業者・マスコミ・行政が一体となり、一人ひとりが「買い物」段階から生活を見直し、環境にやさしいライフスタイルの定着を図る。

■実施主体

環境にやさしい買い物運動実行委員会（県主催ではなく、消費者団体、事業者、行政等で構成する実行委員会で実施しており、県は構成団体として事務局を務めている）

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日から 10 月 31 日

■協力団体 高等学校、消費者団体、事業者、市町村、環境にやさしい買い物運動協力店 等

■主な活動内容

(1) 消費者団体、事業者、市町村等への環境にやさしい取組強化の呼びかけ

マイバッグ持参の呼びかけ啓発活動や、簡易包装商品及び環境にやさしい商品の購入・販売促進等の取組について文書により協力を依頼

(2) 3 R 啓発周知の広報

マイバッグの持参率が低い 20～40 代男性をターゲットとした啓発広告を地方紙に掲載したほか、県HP及び広報誌や市町村の広報誌等でキャンペーンの周知、3 R の啓発を実施

(3) 3 R に関する街頭アンケート及び啓発活動実施

33 団体（高等学校 5、消費者協会 22、生活学校 4、環境・まちづくり系市民団体等 2）の協力の下、下記のとおりアンケート調査を実施

- ・対面調査によるマイバッグ持参に関するアンケート
- ・外観調査によるマイバッグ持参状況の確認
- ・アンケート協力者への啓発グッズ（ポケットティッシュ、エコたわし）の配布



3 R キャンペーン広告



啓発用ポケットティッシュ

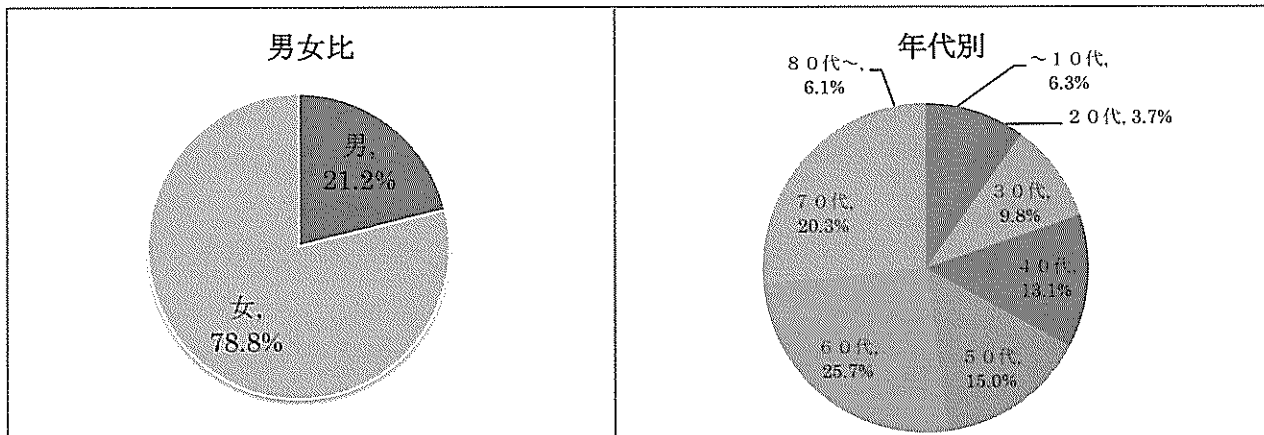
■マイバッグの持参率調査の方法及び結果

(1) 調査実施方法

- ① 調査対象：期間中に調査協力店等に来場した一般県民
- ② 調査方法：店頭でのアンケート記入及び目視による外観調査
- ③ 調査内容：マイバッグの持参率 等

(2) 主な調査結果

○参加団体と実施か所、アンケート回答者数
33 団体 53 か所 4,204 名



○回答者属性

①マイバッグの持参について

- 「いつも持参する」・・・57.3%
 - 「時々持参する」・・・24.5%
 - 「持参しない」・・・18.2%
- ※なお、外観調査による持参率は51.8%となった。

②マイバッグを持参しない理由（複数回答可）

- 「ゴミ袋に利用」・・・39.1%
- 「面倒だから」・・・26.7%
- 「持っていない」・・・25.2%
- 「無料だから」・・・14.9%
- 「その他」・・・7.6%

③マイバッグ持参者が増えるために必要なことについて（複数回答可）

- 「消費者の意識の向上」・・・55.1%
- 「マイバッグ持参時の特典」・・・41.6%
- 「レジ袋の有料化」・・・37.6%
- 「事業者の呼びかけ」・・・13.9%
- 「各種啓発活動」・・・6.8%
- 「その他」・・・1.6%



マイバッグ持参の啓発活動
(写真提供：新井高等学校社会科クラブ)

【担当】 環境にやさしい買い物運動実行委員会事務局（新潟県県民生活・環境部消費者行政課内）
TEL:025-280-5135 Mail:ngt030200@pref.niigata.lg.jp

富山県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

消費者、事業者、行政等が連携を深め、消費者一人ひとりが環境とのかかわりを深く認識し、環境に配慮した生活・経済活動を実践する契機とするため。

■実施主体 富山県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■主な活動内容

県のホームページに「環境にやさしい買い物キャンペーン」について記載し、県民へ環境にやさしい買い物を呼びかけた。(図)

■トピックス

マイバッグ持参率調査の方法及び結果

- ・調査方法：とやまエコ・ストア連絡協議会構成事業者（60社989店舗[※]）のうち、“レジ袋無料配布廃止”の取組み実施事業者（43社454店舗[※]）への聞き取り調査
※店舗数はいずれも平成25年度末現在
- ・調査期間：H25.4.1～H26.3.31の実績
- ・調査結果：95%

環境にやさしい買い物キャンペーンについて | 富山県

● 本文へ

English | 中文 | 한국 | Русский | Portugues

文字の大きさ   

[ホーム](#) [県の紹介](#) [富山県の魅力・観光](#) [くらし・健康・教育](#) [産業・しごと](#) [県土づくり](#) [県政の情報](#) [組織から探す](#)

[富山県のウェブサイト](#) [ウェブ全体](#) [Google](#) [品 サイトマップ](#) [よくある質問](#)

ホーム > 組織別案内 > 生活環境文化部 > 県民生活課 > 環境にやさしい買い物キャンペーンについて

環境にやさしい買い物キャンペーンについて

最終更新日：2014年10月2日

マイバッグを持参する、過剰包装を避ける、詰め替え商品を選ぶ等の行動がごみの減量化につながるように、日常の買い物と環境問題は密接に関係しています。このため、環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的として、10月の3R（リデュース・リユース・リサイクル）月間に、環境省、経済産業省、3R活動推進フォーラムと全国の都道府県が共同で「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施し、「買い物」における3R行動の実践を呼びかけています。

環境に配慮したライフスタイルの実践として、私たち一人ひとりが日常の買い物に際し、マイバッグの持参や環境に配慮した商品の購入など、身近なことから始めてみましょう。

 **情報発信元**

生活環境文化部 県民生活課
電話：076-444-3128

 **生活環境文化部 県民生活課のページへ**

 **お問い合わせ**

 **関連リンク**

3R推進月間について（環境省HP）

ホームページ

環境にやさしい 買い物キャンペーン

平成26年 10月1日(木) ▶ 10月31日(金)

10月は3R推進月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。

レジ袋をやめて
マイバックを活用
しよう。

量り売りなどを利用して
必要な分だけ購入しよう。

地域で生産された
商品を買いましょう。

【情報発信元】

生活環境文化部 県民生活課 電話：076-444-3128 【お問い合わせフォーム】



< PDFファイルをご覧いただけません >

左記のボタンのリンク先から「Adobe Reader」をダウンロードしてください（無料）。

ページの先頭に戻る

県庁舎案内 | リンク集 | リンク・著作権・免責事項について | ホームページの見え方 | 個人情報について | ご意見・ご質問

富山県庁 〒930-8501 富山市新穂曲輪1番7号 電話：(代表)076-431-4111

Copyright (c) Toyama Prefecture. All rights reserved.

【担当】 ① 環境にやさしい買い物キャンペーンに関すること

富山県生活環境文化部県民生活課消費生活班

TEL:076-444-3129 Mail:akenminseikatsu@pref.toyama.lg.jp

② マイバッグ持参率調査に関すること

富山県生活環境文化部環境政策課廃棄物対策班

TEL:076-444-3140 Mail:akankyoseisaku@pref.toyama.lg.jp

石川県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

買い物へのマイバッグ持参や、環境配慮型商品購入、簡易包装等を呼びかけることによって、「買い物」という身近なところから、環境に配慮した生活や経済活動を促進し、廃棄物の排出抑制や省資源・省エネルギーの意識を啓発する。

■実施主体 石川県、市町等

■主な活動内容

(1) 地域イベントの開催やブース出展

- ＜石川県＞ ・「いしかわ環境フェア 2014」（8月・石川県産業展示館）
マイバッグ持参の取組のブースを出展し、パネル展示や啓発グッズの配布、マイバッグクイズなどで普及啓発を実施
- ＜金沢市＞ ・「かなざわエコフェスタ 2014」（11月・金沢駅もてなしドーム）
環境にやさしい買い物に関するアンケートやパネル展示、チラシ配布を実施

(2) 店頭や出前講座等での普及啓発活動

- ＜金沢市＞ ・市内ショッピングセンター等4か所で、アンケートの実施や店舗の取組紹介パネルの展示、啓発チラシ等の配布などを実施
- ＜加賀市＞ ・市内ショッピングセンターで、クレヨンで絵を描きオリジナルマイバッグを作成するイベントを実施
- ＜白山市＞ ・市内スーパーの店頭2か所で、啓発用ティッシュを配布
- ＜野々市市＞ ・町内会等が開催する「ごみ・リサイクル研修会」の場で、市職員が講師としてごみの分別方法等の説明や環境にやさしい買い物の実践について呼びかけ

(3) 広報活動の実施

- ＜石川県、金沢市、七尾市、羽咋市、かほく市、野々市市、内灘町、穴水町＞
・ホームページや広報誌、ポスター、卓上のぼり旗等を通じて、環境にやさしい買い物の実践を呼びかけ

■写真等



いしかわ環境フェアでの普及啓発 ＜石川県＞



店頭イベントでの普及啓発 ＜金沢市＞



お絵かきマイバッグ作り <加賀市>

平成 26 年度 クリーン・リサイクル運動

【問い合わせ先】
環境部環境対策課
☎283-7124

環境標語選考結果について

エコみらい地区において、ごみの減量・資源化を促進し、循環型社会の形成を目指す環境標語として環境標語を募集しました。49 点の応募がありました。この中から以下のとおり選定しました。

最優秀賞に加賀市立第一小学校の児童が選ばれました。最優秀賞の児童を表彰した表彰状を授け、9月24日から10月31日まで、エコみらい地区の各自治会、商店街、公民館、図書館等に設置し、ごみ減量・リサイクルの啓発の機会とします。

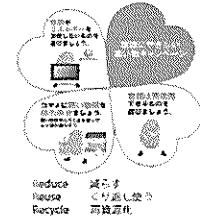
入賞作品の通りです（敬称略）

最優秀賞 「身につけよう エコな心と マイバッグ」
加賀市立第一小学校 児童 加賀市
優秀賞 「エコな心と 加賀市立第一小学校 児童 加賀市」
優秀賞 「エコな心と 加賀市立第一小学校 児童 加賀市」
優秀賞 「エコな心と 加賀市立第一小学校 児童 加賀市」
優秀賞 「エコな心と 加賀市立第一小学校 児童 加賀市」

【問い合わせ先】 加賀市環境対策課 ☎283-7124

10 月は 3R 推進月間です

環境にやさしい買い物キャンペーン



市広報誌への記事掲載 <かほく市>

10 月は 3R 推進月間です

Reduce (リデュース) ごみそのものを減らす
Reuse (リユース) 何度も繰り返し使う
Recycle (リサイクル) 分別して再び資源として利用する

これは、ごみも資源と有効に使い、環境と経済が両立した「循環型社会」を実現していくためのキーワードです。3Rは、事業者や国・自治体の取り組みとともに、消費者の皆さんも協力して取り組む必要があります。

環境にやさしい買い物キャンペーン
マイバッグを持参する、過剰包装を避ける、詰め替え商品を選ぶなどの行動がごみの減量化につながります。ごみの減量と資源の再利用は密接に関連しています。この3R推進月間に、環境にやさしい買い物を実践してみましょう。

上記のほか、消費量に見合った食品を購入する、長期保存できる食品を購入する、余った食品を再利用する、リサイクルショップで再利用する、地元で生産された食品を購入する、分別回収に協力する、再生資源や再生製品を利用するなど

【問い合わせ先】 環境部環境対策課 ☎227-6052

【問い合わせ先】 環境部環境対策課 ☎227-6052

市広報誌への記事掲載 <野々市市>

10 月は「3R 推進月間」です。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」

マイバッグを持参する、過剰包装を避ける、詰め替え商品を選ぶなどの行動がごみの減量化につながります。ごみの減量と資源の再利用は密接に関連しています。この3R推進月間に、環境にやさしい買い物を実践してみましょう！

【問い合わせ先】

町民福祉課 環境安全課 ☎286-6712

3R(スリーアール)とは？

R reduce(リデュース) ごみを減らす

★不要なものは買わない、買わない
★マイバッグ、水筒を持参する
★食材は使い切る・食べ切る、捨てる際は水を切る

R reuse(リユース) 繰り返し使う

★修理して使う 愛用を持って長く使う
★必要な人に譲る
フリーマーケットやリユースショップを利用する
「知っ得情報」(13ページ)を利用する

R recycle(リサイクル) 資源として再利用する

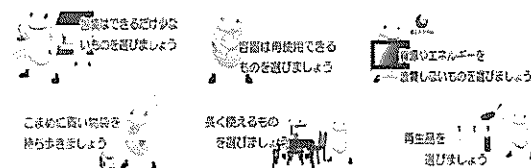
★再資源リサイクルステーションをご利用ください
資源リサイクルステーション(本町役場本庁舎3階9号室～10号室)

町広報誌への記事掲載 <内灘町>

10 月は 3R 推進月間です！

【問い合わせ先】 ☎52-3770

3R(スリーアール)活動とは、環境と経済が両立した循環型社会を実現するために、減らす(リデュース)・繰り返し使う(リユース)・再資源化する(リサイクル)の3つの「R(アール)」に取り組むことで環境への負荷を減らすことです。



イラスト：環境にやさしい買い物キャンペーンキャラクター「エコちゃん」

町広報誌への記事掲載 <穴水町>

福井県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

3Rの推進に関する理解と協力を求め、循環型社会の形成に向けた取り組みを推進するため、県内市町を通じてレジ袋の削減を呼びかける他、様々なイベントを通じ県民の3R・ごみ減量化、リサイクル促進等に関する意識の向上を図る。

■実施主体 福井県、環境ふくい推進協議会

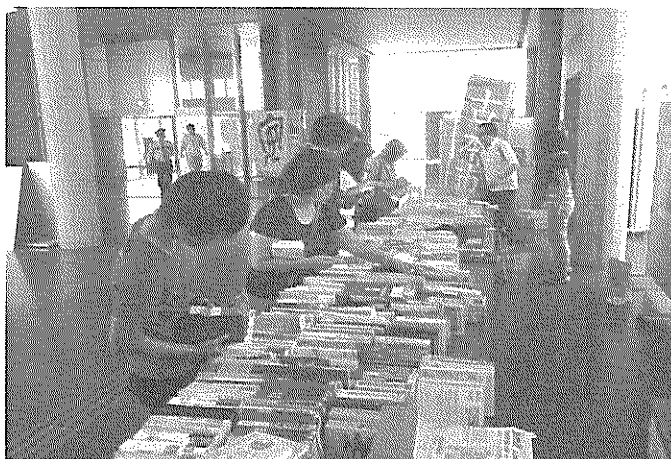
■実施期間 平成26年10月1日～31日

■協力団体 エコプランふくい、福井県Gクリエイター、おくえつおもちゃ病院、福井県連合婦人会 等

■主な活動内容

①まごころ古本市

県民一人ひとりが‘ものを大切にする’意識をもち、大切な資源を有効に活用するライフスタイルに結びつくよう、大切にしてきた‘本を欲しい人に譲る’「まごころ古本市」を開催した。



まごころ古本市

②おもちゃの病院

おもちゃの修理を通して、こども達の‘ものを大切にする’心を育むため、おもちゃ修理のボランティア「おもちゃドクター」による修理イベントを開催した。



おもちゃの病院

③古着のリメイク教室

不要になった服をリメイクし、良いものを長く使う「リサイクル文化」の定着を図るため、親子を対象にした洋服のリメイク体験教室を開催した。



古着のリメイク体験教室

④おいしいふくい食べきり運動

食品ロス削減のため、買いすぎない、作りすぎない、残さず食べるなど、家庭や外食先での食べ残し減量の啓発を行った。

■トピックス

福井県と環境ふくい推進協議会では、おもちゃ修理のボランティアを養成する「おもちゃドクター養成講座」を開催し、これまでに、延べ240人以上が受講し、養成講座の受講者を中心に、県内各地に6つのおもちゃ修理のボランティア団体が立ち上がり、積極的に活動している。

【担当】 福井県安全環境部循環社会推進課
TEL:0776-20-0317 Mail:junkan@pref.fukui.lg.jp

山梨県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

循環型社会を形成するためには、県民一人ひとりが循環型社会の担い手であることを自覚し、環境に配慮した生活・経済活動の促進を目的として、資源の有効利用に配慮した商品選択や過剰包装を避ける等の行動を実践することが重要である。

このため、消費者、事業者、行政等が連携して「環境にやさしい買い物」を推進し、環境に配慮した消費行動を促すことにより循環型社会の形成を図る。

■実施主体 山梨県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

▼協力団体 山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会

レジ袋の無料配布中止を実施している事業者、消費者団体、商工団体、行政で構成する組織

■主な活動内容

1 実施内容

消費者、事業者、行政等が連携し、マイバッグの持参促進を重点項目として「環境にやさしい買い物」の実践の呼びかけや啓発活動を行った。

- (1) 県ホームページやテレビ・ラジオなどの各種広報媒体を活用した啓発を行うとともに、啓発用ちらしの配布等により、消費者に対して「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。
- (2) 事業者、消費者団体、商工団体及び市町村に対し、啓発用ポスター・ちらしを配布してキャンペーンへの協力依頼や参加要請を行った。
- (3) 県職員に対して通知及び電子掲示板により、「環境にやさしい買い物」の実践を呼びかけた。

2 キャンペーンへの参加要請店舗・団体 550 箇所

- (1) やまなしエコライフ県民運動のマイバッグ推進店（「山梨県におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」参加の法人店舗）（406）
- (2) やまなしエコライフ県民運動のマイバッグ推進店（個人店舗）（10）
- (3) その他小売店舗（94）
- (4) 消費者団体、商工団体（13）
- (5) 県内市町村（27）

○ 「環境にやさしい買い物キャンペーン」 取り組み（協力依頼） 内容

消費者に対して

- ・マイバッグの持参（重点項目）
- ・環境配慮型商品の購入
- ・簡易包装への協力
- ・はかり売り商品の購入
- ・地場の食材の購入

流通事業者・小売事業者に対して

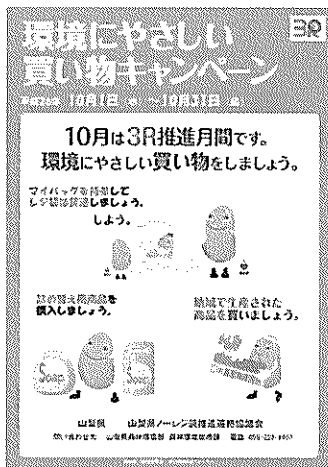
- ・マイバッグの持参PR（重点項目）
- ・環境配慮型商品の積極的な販売
- ・包装の簡素化
- ・はかり売りによる販売

■トピックス

○マイバッグ利用推進キャンペーンの実施

山梨県と山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会の共催により、朝の通勤・通学の時間帯にJR甲府駅南口及び北口においてマイバッグ利用推進キャンペーンを実施して、駅利用者にオリジナルマイバッグと啓発用ちらしを配布しながら買い物時のマイバッグの持参を呼びかけた。

また、県下3カ所のスーパーマーケット・ショッピングセンターにおいて店頭啓発キャンペーンを一斉に実施して、来店者に対する啓発活動を実施した。



啓発用ポスター



啓発用ちらし



キャンペーン用啓発物品



マイバッグ利用推進キャンペーンの様子

【担当】 山梨県森林環境部森林環境総務課 環境活動推進担当
TEL:055-223-1657 Mail:sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp

長野県

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的・趣旨

環境負荷の低減に資する商品・サービスの普及を図り、環境に配慮した消費生活の実践を促すことを目的に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施する。

■実施主体 長野県・信州豊かな環境づくり県民会議

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～31 日（金）

■協力団体 県内 781 店舗・消費者団体等 13 団体

■主な活動内容

1 懸賞の実施

「環境負荷の低減に資する商品を購入しよう」という消費行動を促進するために、環境ラベルを集めて応募すると抽選で賞品が当たる懸賞を実施

2 アンケート調査の実施

消費者の環境配慮意識を把握し今後の展開に活かすため、キャンペーン参加店舗の店頭等において全県統一のアンケート調査を実施

3 「スーパー エコ探検」の実施

次世代を担う子どもたちが日常生活と環境問題とのつながりに気づき、環境のことを考えて自ら行動する力を育むため、参加店舗内において環境配慮型商品や店舗の環境配慮の取組等について学習する「スーパー エコ探検」を実施



■トピックス

1 懸賞の実施結果

【応募方法】 指定の環境ラベルの付いた商品を購入して当該ラベルを切り取り、応募はがきに 3 枚貼付し、必要事項を記入して応募する。

【賞 品】 「エコカタログギフト」60 個

【応募総数】 625 通

2 統一アンケート調査結果

(1) 調査実施方法

ア 調査対象 期間中にキャンペーン参加店等に来店した県民 (943 名)

イ 調査方法 店頭でアンケートに記入してもらう

ウ 調査内容 マイバッグの持参状況、レジ袋の有料化について、環境ラベルの認知度 など

(2) 調査結果の概要

ア マイバッグの持参状況

マイバッグを持参した人は 80% で、前年度より 3 ポイント増加し過去最高となった。

イ レジ袋の有料化について

「有料化に賛成」という回答が 74% となり、「有料化に反対 (13%)」を大きく上回った。また、レジ袋が有料化された場合はどうするかとの問いに対しては、8 割以上の人々が「マイバッグを持参してレジ袋は買わない」と回答した。

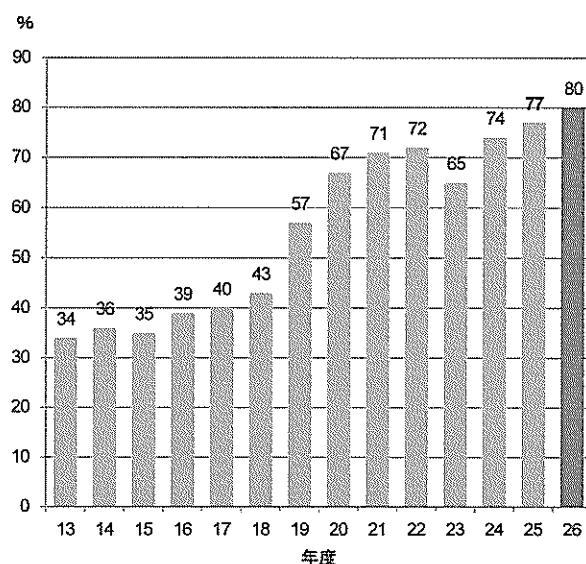
ウ 環境ラベル（マーク）の認知度

環境ラベル（マーク）を「よく知っている」、「見たことはある」と回答した人が 76%となった。

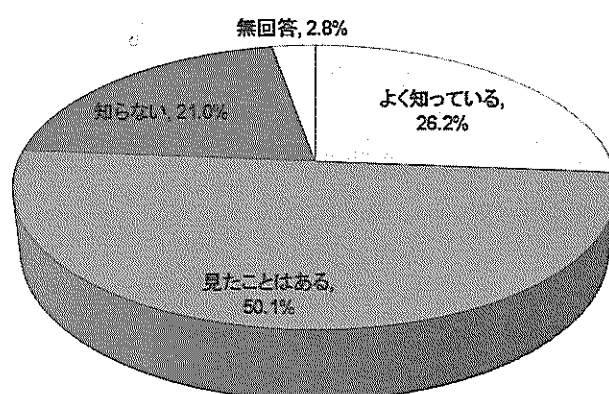
エ 「環境にやさしい買い物」実践状況

マイバッグの持参が8割と最も多く、続いて「シャンプー、洗剤などは詰替式のものを選ぶ（64.1%）」、「食材は「地元産」「旬」なものを選ぶ（50.6%）」など環境に配慮した消費行動を心掛けている様子が見られた。

マイバッグ持参率の推移



環境ラベル（マーク）の認知度



【担当】 長野県環境部環境政策課

TEL:026-235-7169

Mail:kankyo@pref.nagano.lg.jp

岐阜県

東海三県一市グリーン購入キャンペーン

■目的・趣旨

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携で、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、環境に配慮した消費行動を促すことにより、持続可能な社会の構築に寄与することを目指します。

■実施主体

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会

（愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、日本チェーンストア協会中部支部、
グリーン購入ネットワーク、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局）

■実施期間

平成 26 年 10 月 15 日(水)から 11 月 14 日(金)まで

■協力団体

○協賛:

<環境ラベル団体>

FSC®ジャパン(日本森林管理協議会)、カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)、
一般社団法人日本有機資源協会、MSC 海洋管理協議会、
一般社団法人産業環境管理協会、NPO 法人 PEFC アジアプロモーションズ、
NPO 法人フェアトレード・ラベル・ジャパン

<地元産物団体>

JA あいち経済連、JA 全農岐阜、みえの米ブランド化推進会議

<環境配慮食品取扱事業者>

株式会社ユニフルーティージャパン、honu 加藤珈琲店株式会社、
株式会社J-オイルミルズ、味の素ゼネラルフーズ株式会社、九鬼産業株式会社、
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

<つめかえ商品取扱事業者>

花王カスタマーマーケティング株式会社、ライオン株式会社、
クラシエホームプロダクツ販売株式会社、サラヤ株式会社

<環境ラベル商品取扱事業者>

シヤチハタ株式会社、株式会社トンボ鉛筆、株式会社エフピコ、コンビ株式会社、
ゼブラ株式会社名古屋支店、株式会社美濃商会

<その他環境配慮事業者>

株式会社神田設計、株式会社三祐コンサルタンツ、白月工業株式会社、
株式会社トクレー、株式会社鳴海クリーンシステム、株式会社南部企業、
株式会社二友組、藤代電業株式会社

○後援:

環境省中部地方環境事務所、経済産業省中部経済産業局、農林水産省東海農政局

○協力:

(EXPO エコマネー実施団体)特定非営利活動法人エコデザイン市民社会フォーラム

■主な活動内容

(1) 協力店舗内における啓発物品の掲示やコーナーの設置

参加店舗内において、ポスター、POP 等の啓発物品の掲示や、「環境ラベル商品」、「詰め替え商品」、「地元のもの・旬のもの」を扱うコーナーを設置し、「グリーン購入」の意義を消費者に PR。

(2) 懸賞応募企画

環境ラベル商品、詰め替え商品、地元・旬のもの（東海三県産）、または LED 照明を購入した方の中から抽選で、「エコ洗剤詰め合わせ」や「エコ文具詰め合わせ」、「地産地消商品詰め合わせ」などを合計 351 名様にプレゼント。

(3) キャンペーンイベントの開催

グリーン購入の意義や実践方法を紹介する消費者向けイベントを、ショッピングセンター等において開催。

(4) 参加店舗等におけるオリジナル企画の実施

一部の店舗において、「グリーン購入」に関するオリジナル企画を実施。

(5) EXPO エコマネーの発行

「懸賞応募はがき」を直接、名古屋市環境学習センター（EXPO エコマネーサテライト）へ持参していただいた方に、EXPO エコマネーを発行。

■トピックス

岐阜県では上記キャンペーンに併せて、県内ショッピングセンターにおいて消費者向け PR イベントを開催。

○名称 グリーン購入啓発展「すすめよう！環境にやさしいお買い物」

○日時 ①平成 26 年 11 月 1 日(土)、2 日(日) 10:00～17:00 ※アピタ環境フェアに出展
②平成 26 年 11 月 8 日(土) 10:00～17:00

○場所 ①ラスバ御嵩 1 階 吹抜け広場（岐阜県可児郡御嵩町上恵土 1052 番 1）
②イオンモール各務原 1 階 センターコート（岐阜県各務原市那加萱場町 3-8）

○内容 (1) 環境にやさしい買い物クイズ

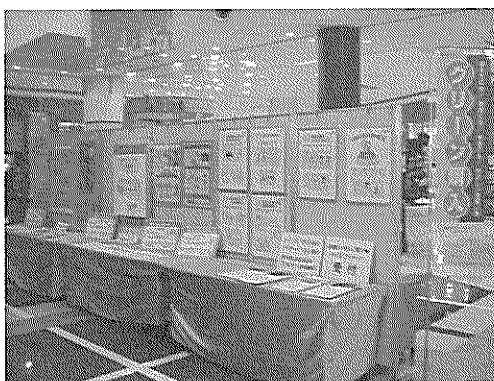
環境にやさしい買い物について、展示物を見ながら学べるクイズ企画を実施。

(2) 環境にやさしい買い物に関する展示

環境にやさしい買い物の意義や実践方法、商品選択の際に参考となる各種環境ラベルをパネルで紹介。

(3) アンケート

来場者を対象に環境にやさしい買い物に関するアンケートを実施。



【担当】 岐阜県環境生活部廃棄物対策課

TEL:058-272-8214 Mail:c11225@pref.gifu.lg.jp

静岡県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となって、「環境にやさしい買い物」を推進することによって、限りある資源を有効利用し、もって循環型社会の形成を推進する。

■実施主体 静岡県、静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体 静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会構成団体（消費者団体、事業者団体等）、各市町、その他事業者等

■主な活動内容

- ・上記協力団体を通じ事業者及び店舗等に対してキャンペーン参加を呼びかけ
- ・参加事業者（スーパー、百貨店、生協、コンビニ、商店街等）は下記取組項目を推進
- ・消費者は下記の取組を推進するとともに簡易包装等の取組に協力

キャンペーンの具体的な取組項目
マイバッグの使用
包装の簡素化
マイボトル等繰り返し使える容器の使用
食べ残しの出ない買い物
その他（各主体独自の取組）



＜県庁内「県政ギャラリー」＞



＜H26 年度配布ポスター＞

■トピックス

- ・オリジナルポスターを製作し、希望するキャンペーン参加店舗、市町、協力団体に配布
- ・県ホームページでのキャンペーンの広報

【<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyou/ka-040/kaimono/kaimono.html>】

- ・県の庁舎内でのポスター掲示
- ・県広報番組「ふじのくにケンミン i」（テレビ）での啓発
放送日：10月9日（木）

テーマ：環境にやさしい買い物をしよう！

【担当】 静岡県くらし・環境部環境局廃棄物リサイクル課資源循環班

TEL:054-221-3349

Mail:hai@pref.shizuoka.lg.jp

愛知県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

身近で日常的な「買い物」において、マイバッグの持参、環境配慮型商品の購入等の、環境に配慮した消費行動を促すことで、環境に配慮したライフスタイルの確立と持続可能な社会の構築に寄与することを目指す。

■実施主体 愛知県

■実施期間 平成26年10月29日（水）

■主な活動内容

- ・イベント会場におけるポスターの掲示（10月29日（水）ごみゼロ社会推進あいち県民フォーラム）
- ・愛知県環境部ホームページでの広報



ごみゼロ社会推進あいち県民フォーラムの様子

【担当】 愛知県環境部環境活動推進課調整・環境配慮行動グループ

TEL:052-954-6241(ダイヤルイン)

Mail:kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

愛知県

東海三県一市グリーン購入キャンペーン

■目的・趣旨

グリーン購入の普及と定着を図るため、東海三県一市の広域連携で、行政・団体・事業者が協働して消費者に対する啓発キャンペーンを実施し、環境に配慮した消費行動を促すことにより、持続可能な社会の構築に寄与することを目指します。

■実施主体

東海三県一市グリーン購入キャンペーン実行委員会（愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、日本チェーンストア協会中部支部、グリーン購入ネットワーク、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局）

■実施期間 平成26年10月15日（水）～11月14日（金）

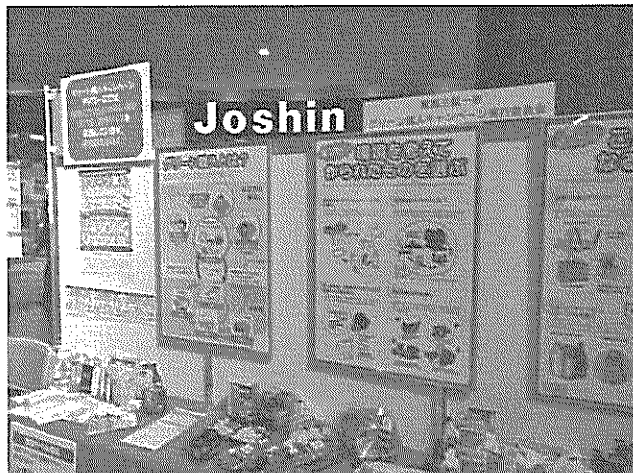
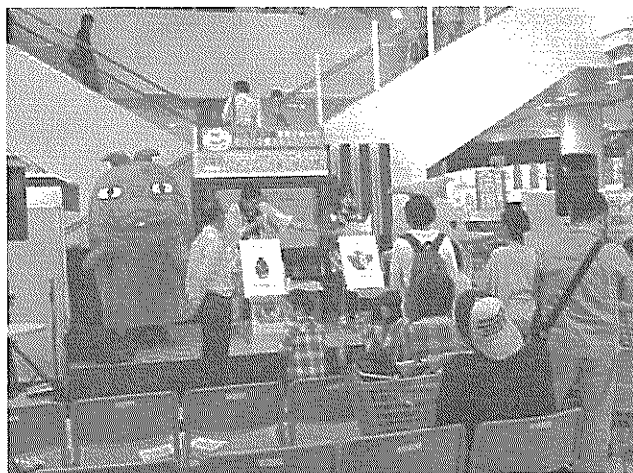
■協力団体 環境ラベル団体、つめかえ商品取扱事業者等38団体、4,667店舗

■主な活動内容

- ・参加店舗においてポスター等啓発物品を掲示
- ・環境ラベル商品、詰替え商品、地元産商品を購入した方を対象とする懸賞応募企画を実施
- ・消費者向けにグリーン購入をPRするためのイベントを開催した。
- ・環境学習など参加店舗のオリジナル企画

■トピックス

平成26年10月18、19日、リーフウォーク稲沢において、愛知県とユニー(株)とで「リーフエコ博 東海三県一市グリーン購入キャンペーン」を共催し、消費者向けにグリーン購入のPRクイズや、各種ステージイベント、ブース出展などを行った。



リーフエコ博 東海三県一市グリーン購入キャンペーンの様子

【担当】 愛知県環境部環境活動推進課調整・環境配慮行動グループ

TEL:052-954-6241(ダイヤルイン)

Mail:kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp

三重県

3 R 推進キャンペーン

■目的・趣旨

「ごみを出さない生活様式」や「ごみが出にくい事業活動」が定着し、ごみの発生・排出が極力抑制され、排出された不要物は最大限資源として有効利用される「ごみゼロ社会」の実現を目指すため、10月の3R推進月間にあわせて、来庁者や職員を対象に、県民ホールにて「ごみゼロ社会」の実現に向けた啓発DVDを放映するとともに、ポスター等で啓発を行う。

■実施主体 三重県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■主な活動内容

- ・県本庁舎の県民ホールにて、「ごみゼロ社会」の実現に向けた啓発DVDの放映を実施。
- ・三重県のごみ排出量等のポスターによる啓発を実施。

【担当】 三重県環境生活部廃棄物対策局廃棄物・リサイクル課
TEL:059-224-3310 Mail:haikik@pref.mie.jp

滋賀県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

ごみの減量や省資源・省エネルギーおよび二酸化炭素の削減につながる新しい環境習慣の定着に向け、マイバッグ等の持参やグリーン購入など県民の循環型社会や地球温暖化に関する意識の向上を図ります。

■実施主体 買い物ごみ減量推進フォーラムしが(事業者、団体、市町、県)

■実施期間 平成26年10月25日～11月20日のうち10日間

■主な活動内容

マイバッグ等持参の協力を呼びかけ、グリーン購入について広く周知するため、店舗店頭において来店者にチラシや啓発品を配布するとともに、マイバッグ等の持参に関するアンケート調査を行いました。なお、今年度は、コンビニエンスストアに初めて参加していただきました。



配布した携帯マイバッグ

買い物にはマイバッグをお持ちください

買い物ごみ減量推進フォーラムしが

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

「滋賀県におけるレジ袋削減の取組に関する協定」を締結し、レジ袋の無料配布を中止している事業者からの報告により把握しています。

本協定に基づきレジ袋の無料配布を中止している事業者のレジ袋平均辞退率

	平成25年 3月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 12月	平成26年 3月	平成26年 5月
レジ袋 辞退率 ※	51.6%	86.1%	87.9%	88.8%	89.2%	89.5%

※レジ袋辞退率＝レジ袋辞退人数÷レジ通過人数×100

【担当】 滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課ごみゼロ支援担当
TEL:077-528-3472 Mail:df00@pref.shiga.lg.jp

京都府

クリーン・リサイクル運動

■目的・趣旨

京都府民や事業者に、買い物袋の持参やごみの発生量が少ない製品の選択を呼びかけることで、ごみの減量やグリーン購入の普及に向けた啓発を実施し、持続可能な循環型社会の形成を目指す。

■実施主体 京都府

■実施期間 平成26年10月28日～31日

■主な活動内容

京都府庁において、展示物を用い、来庁者に対してレジ袋削減等についての啓発を実施した。(写真)



【担当】 京都府文化環境部環境・エネルギー局循環型社会推進課
TEL:075-414-4718 Mail:junkan@pref.kyoto.lg.jp

大阪府

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」

■目的・趣旨

毎年 10 月に実施する「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、普段よりグリーン購入に関する取り組み等を実施している事業者等は多数あるが、より一層、府内の事業者に対して環境に配慮した商品やサービスの普及を働きかけ、消費者への啓発を図り、もって府民の環境に配慮したライフスタイルの実践を促すもの。

■実施主体 豊かな環境づくり大阪府民会議、大阪府

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■協力団体 大阪府下のスーパー・百貨店・生活協同組合・商店街・コンビニ等から 4、548 店舗の協力を得て実施

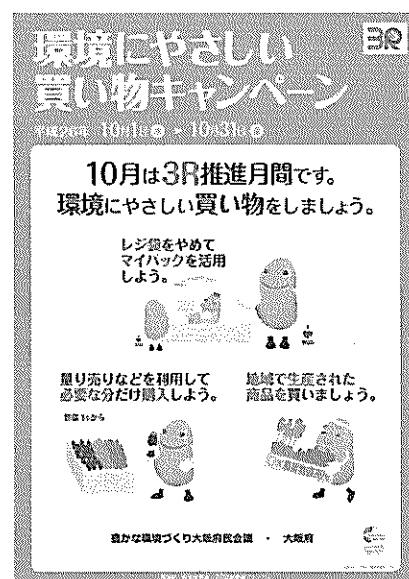
■主な活動内容

キャンペーンの参加協力店舗において、ポスターの掲示、店内放送等による消費者への啓発を実施し、「環境配慮型商品の販売」や「買い物袋の持参 P R」などの取組みを行った。

■トピックス

キャンペーンの参加協力店舗での具体的な取組み内容

- ・環境に配慮した商品の販売
- ・マイバッグ持参運動と簡易包装の推進（各店で目標値を決めて取組みを推進）
- ・学校からの社会見学の依頼の際に、エコ学習会を開催
- ・飲食店でリユース箸を導入
- ・エコバッグの廉価販売
- ・レジ袋不要のお客様にポイント付与
- ・簡易包装の推進、マイバッグの利用促進について、終朝礼を利用し、従業員への再周知を徹底



啓発用ポスター

【担当】大阪府環境農林水産部 みどり・都市環境室 地球環境課 環境活動推進グループ
TEL:06-6210-9549 Mail:midorikankyo-g02@sbox.pref.osaka.lg.jp

兵庫県

地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン (環境にやさしい買い物キャンペーン)

■目的・趣旨

地球温暖化をはじめとする「まったなし」の地球環境を見据え、あらゆる無駄なエネルギーの消費を削減し、持続可能な社会へ向けた新しいライフスタイルを構築することが求められている。

兵庫県では、地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～新しいライフスタイル委員会との共催で、買い物にとどまらず地球環境時代における新しいライフスタイルの展開を促進するためのキャンペーンを実施する。

■実施主体

地球環境時代！新しいライフスタイルを展開しよう～新しいライフスタイル委員会、兵庫県

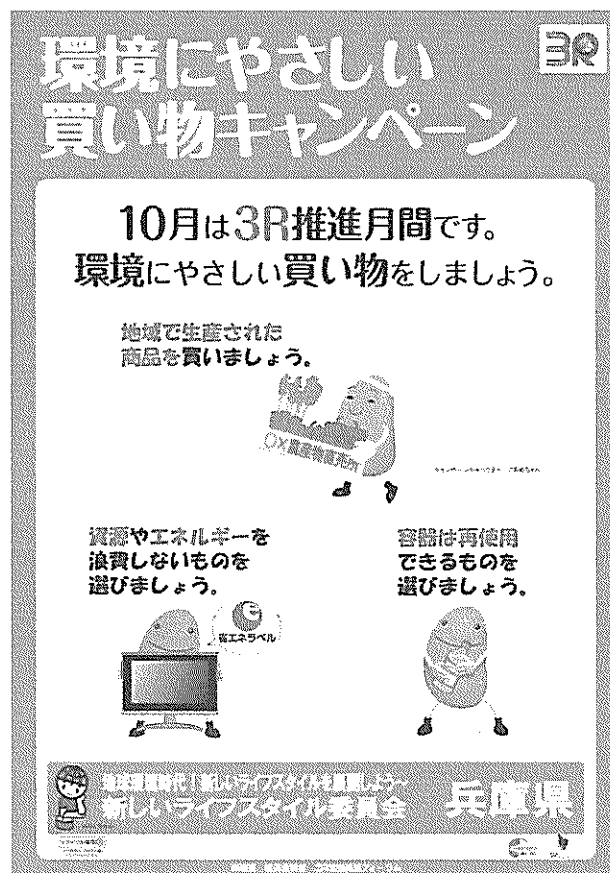
■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～10 月 31 日（金）

■協力団体

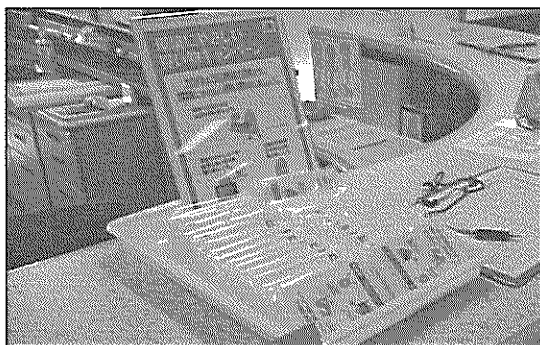
(1) 活動団体	36 団体
(2) 店舗	62 事業者 2,399 店
〔 ①貨店・スーパーマーケット、複合施設等	54 事業者 569 店
②コンビニエンスストア	8 事業者 1,830 店
(3) 市町	41 市町
(4) 協力事業者	6 事業者

■主な活動内容

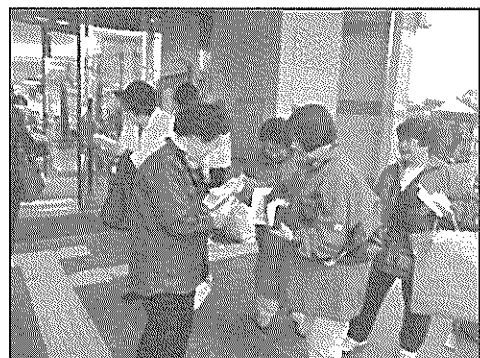
- (1) 活動団体の取組
 - ・学習会、環境関連イベントの開催
 - ・街頭・店頭キャンペーンの実施
 - ・ポスター掲示、啓発ポケットティッシュ配布
- (2) 店舗の取組
 - ・店頭キャンペーンの実施
 - ・ポスター掲示、啓発ポケットティッシュ配布
- (3) 市町の取組
 - ・環境関連イベントの開催
 - ・ホームページ・広報紙への掲載による啓発
 - ・ポスター掲示、啓発ポケットティッシュ配布
- (4) 協力事業者の取組
 - ・鉄道駅掲示板等にポスター掲示



啓発ポスター

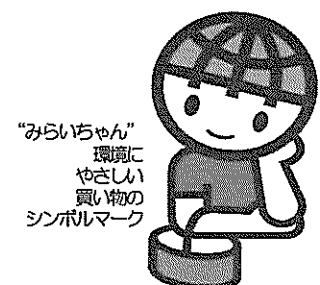


啓発ポケットティッシュの配布



店頭での啓発活動

【担当】 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課
 TEL : 078-341-7711 (内線 3358)
 Mail: kankyouseisakuka@pref.hyogo.lg.jp



奈良県

マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

買い物客にマイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけ、マイバッグの配布を行う。

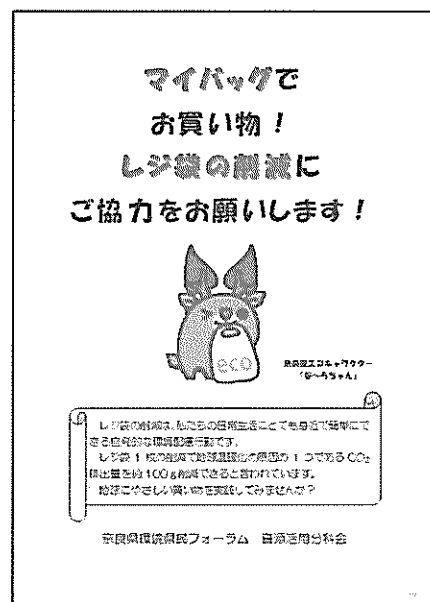
■実施主体 奈良県環境県民フォーラム 資源活用分科会

■実施期間 平成26年10月3日(金) 10:00～12:00

■協力団体 関西スーパー奈良三条店

■主な活動内容

関西スーパー奈良三条店(奈良県奈良市)において、買い物客へマイバッグ100枚及び啓発チラシ200枚の配布を行い、マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけた。(写真)



配布チラシ

【担当】 奈良県くらし創造部景観・環境局環境政策課

TEL:0742-27-8732

Mail:kankyo@office.pref.nara.lg.jp

和歌山県

平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

消費者に身近な買い物から環境にやさしいライフスタイルを実践するため、事業者のご協力のもと、環境に配慮した商品・サービスの普及を図り、「簡易包装」「環境に配慮した商品の購入」「マイバッグの持参」等の呼びかけにより、環境に配慮した生活・経済活動を促進します。

■実施主体

和歌山県

■実施期間

平成 26 年 10 月 1 日（水）～10 月 31 日（金）

■協力団体

和歌山県商工会連合会	和歌山県商店街振興組合連合会
和歌山県生活学校連絡協議会	和歌山県くらしの研究会
和歌山県商工会議所連合会	和歌山県中小企業団体中央会
和歌山県婦人団体連絡協議会	

■主な活動内容

(1) 和歌山県内のスーパーマーケット・ホームセンター・百貨店・コンビニ等、23 事業所 441 店舗に御協力いただきました。

○スーパーマーケット

イオンリテール(株)、イズミヤ(株)、(株)オークワ、(株)グルメシティ近畿、(株)たかす、V ショップチェーン協同組合、(株)プラス、和歌山県 A コープチェーン、わかやま市民生活協同組合、(株)スーパーサンワ、(株)ゴトウ本店、(株)トーホーキャッシュアンドキャリアー、(株)MOA 商事

○百貨店

(株)近鉄百貨店

○コンビニ

(株)ココストア、(株)サークル K サンクス、(株)セブンーイレブンジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ローソン、山崎製パン(株)

○その他

ダイキ(株)、(株)良品計画、(株)ジュンテンドー

(2) 県が配付するキャンペーンポスター(環境省作成キャンペーン統一デザイン)を店内に掲示し、『環境にやさしい商品の購入』、『買い物袋の持参(マイバッグ)』などを消費者に呼びかけを行いました。消費者への具体的な呼びかけ方法は、各店舗の取組方法により実施しました。

○『買い物袋持参』の呼びかけ

・取組例：店内放送やレジでの声かけを行う、買い物袋を販売する等

○『環境に配慮した商品の購入』の呼びかけ

・取組例：環境にやさしい商品を表示する、チラシ広告で PR する、対象商品のコーナーを設ける、など

○対象商品：再生紙を使用したトイレットペーパー、詰替商品(シャンプー、リンス、台所用液体洗剤等)、エコマークなどの環境ラベルのついた商品、その他リサイクル製品や省エネ製品などの環境配慮型商品

■トピックス

わかやまノーレジ袋推進協議会の賛同事業者である（一社）和歌山県自動車整備振興会等が主催する下記イベントで、レジ袋削減を呼びかけました。

<イベント内容>

- 〔イベント名〕 2014 クルマジャンボリー
- 〔開催日時〕 平成 26 年 10 月 29 日（日）
- 〔内 容〕 イベント会場内でのポスター（右図）を掲示
啓発物資（携帯用マイバッグ）の配布



■レジ袋辞退率

「わかやまノーレジ袋推進協議会」では、レジ袋の削減に取り組んでおり、当協議会では、1年に1回、レジ袋辞退率をとりまとめています。

○レジ袋辞退率（平成 25 年 2 月～平成 26 年 1 月）

取組	辞退率	（事業者数・店舗数）
（A）無料配布中止	84.3%	（10 事業者 66 店舗）
（B）その他の取組	17.3%	（32 事業者 458 店舗）

※レジ袋辞退率は、各事業者の報告をもとに集計しています。

（注）括弧内の事業者数・店舗数は報告のあった事業者・店舗の合計です。両方の取組を行う事業者はそれぞれで集計しており、4 事業者は重複しています。なお、把握が困難で算出できない 17 事業者は上記辞退率には含めていません。

（参考 1）

協議会参画事業者数	55 事業者	597 店舗	
うち、（A）無料配布中止	11 事業者	67 店舗	
うち、（B）その他の取組	48 事業者	530 店舗	（平成 26 年 1 月末現在）

（参考 2）

「その他の取組」の具体例

- ・マイバッグの積極的な販売
- ・適正サイズのレジ袋使用
- ・レジにて声かけ運動、エコポイントの付与
- ・レジ袋削減ポスターの掲示 など

【担当】 和歌山県環境生活部環境政策局環境生活総務課
TEL:073-441-2690 Mail:e0320001@pref.wakayama.lg.jp

鳥取県

とっとり環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

日々の消費行動（買い物）に焦点を当て、マイバッグの持参、詰替え商品の販売・購入、過剰包装の辞退、リサイクル製品の購入等、買い物の段階からごみの発生を抑制する取組への協力を呼びかけ、全県的に推進することで、環境に配慮したライフスタイルやビジネススタイルを県民・事業者に浸透を図り、地域レベルでの循環型社会の形成を図ることを目的に実施する。

■実施主体 鳥取県

■実施期間 通年

■協力団体

ノーレジ袋推進協議会

（県内のスーパー、コンビニ、百貨店、ホームセンター、ドラッグストア、クリーニング業者、消費者団体、商工会議所、市町村等から構成される任意の協議会）

■主な活動内容

（１）とっとり環境にやさしい買い物キャンペーンの実施（10月）

○キャンペーンに賛同いただいた各店舗において、買い物の段階からごみの発生を抑制する取組みの呼びかけ等を実施。

- ・キャンペーンポスターの掲示
- ・特設売場の設置
- ・ばら売り商品等の積極的なPR 等

＜賛同店舗：336 店舗＞

イオンリテール株式会社、株式会社ジャコム中央、株式会社鳥取西部ジェイエイショップ、株式会社ホープタウン、株式会社丸合、株式会社米子高島屋、東宝企業株式会社、トスク株式会社、有限会社いしかわ、有限会社岡田商店、株式会社ローソン、株式会社ファミリーマート、株式会社ポプラ、株式会社エスマート、株式会社マルイ、株式会社戸信、株式会社マミー、株式会社コメリ、株式会社サンマート



店舗での啓発の実施例



キャンペーンポスター

○ごみダイエットアイデア募集

キャンペーン期間に合わせ、県民の皆さんのごみ減量やリサイクルのアイデアを募集。

⇒31名から計88件のアイデアが寄せられた。

(2) ノーレジ袋デーキャンペーンの実施（通年・毎月10日を中心）

- ・実施日：毎月10日ノーレジ袋デーを中心とした日
- ・場 所：スーパー等
- ・内 容：ポスター、のぼりの掲示、店頭キャンペーン等により啓発資材の配布、店舗ごとの特典制度（ポイント付与、スタンプ押印、キャッシュバック）のPRを通じたレジ袋削減の呼びかけ

(3) イベントにおける啓発

各種イベントにおいて、パネル展示等による啓発を実施。

○よなご環境フェスタ

- ・実施日：平成26年9月20日
- ・場 所：米子市文化ホール（米子市）

○花と緑のフェア

- ・実施日：平成26年10月18日～19日
- ・場 所：弓ヶ浜公園（米子市）

○リファーレンいなばエコフェスタ

- ・実施日：平成26年11月9日
- ・場 所：リファーレンいなば（鳥取市）



花と緑のフェア



リファーレンいなばエコフェスタ

【担当】 鳥取県生活環境部循環型社会推進課

TEL:0857-26-7198 Mail:junkanshakai@pref.tottori.jp

島根県

マイバッグ利用推進啓発

■目的・趣旨

マイバッグ持参、過剰包装を断る等、レジ袋削減と家庭から出るごみの削減に努めるよう期間を設け、県民への普及啓発を行う。

■実施主体 島根県、各市町村・地球温暖化防止対策地域協議会

■実施期間 平成 26 年 9 月～11 月

■協力団体 島根県地球温暖化対策協議会、島根県地球温暖化防止活動推進センター

■主な活動内容

(1) 県民への普及啓発

- ①新聞広告掲載、しまねエコショップ、CO2 ダイエット作戦加盟店及びドラッグストアで普及啓発資材（ポスター、ミニのぼり）を掲示し、店頭での普及啓発を行った。
- ②島根県と包括業務提携協定を結んでいる「ローソン」及び「ファミリーマート」で普及啓発資材（ステッカー、ポスター、ミニのぼり、店頭のぼり）を掲示し、店頭での普及啓発を行った。



ステッカー

(2) 県内のイベントに 3 R ブースを出展

県内各地で開催されるイベント等を開催地の市・町ごみ減量化・地球温暖化対策担当課、地球温暖化防止活動推進員と連携してマイバッグ持参、ごみ減量化等に資する県のブースを出展し、展示や体験コーナーを通じて普及啓発を行った。

- ① やすぎ環境フェア（平成 26 年 9 月）
- ② 浜田市健康福祉フェスティバル（平成 26 年 10 月）
- ③ 出雲産業フェア（平成 26 年 11 月）
- ④ 第 38 回川本町産業祭（平成 26 年 11 月）
- ⑤ みとふるさとまつり（平成 26 年 11 月）
- ⑥ 2014 ごうつ秋まつり（平成 26 年 11 月）
- ⑦ 2014 松江市環境フェスティバル（平成 26 年 11 月）



イベントでの普及啓発
（やすぎ環境フェア）



県産の竹でマイ箸作り
（出雲産業フェア）

【担当】 島根県環境生活部環境政策課低炭素・循環型社会推進スタッフ

TEL:0852-22-6514 Mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

岡山県

環境にやさしい買い物キャンペーン (岡山県統一ノーレジ袋デー、おかやまマイバッグキャンペーン)

■目的・趣旨

岡山県では、家庭ごみを少しでも削減するため、また、レジ袋の削減を通して環境にやさしいエコ・ライフスタイルを広めるため、スーパーマーケットやドラッグストア、ホームセンターなどの事業者、消費者・環境団体、市町村と協働して、平成22年6月から毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、買い物の際にレジ袋を受け取らない「マイバッグ持参」の呼びかけを行っている。また、11月を「おかやまマイバッグキャンペーン」として取組を強化した。

10月～11月には、「マイバッグ持参」をはじめとする買い物時の「3R」の実践を広く県民に呼びかけた。

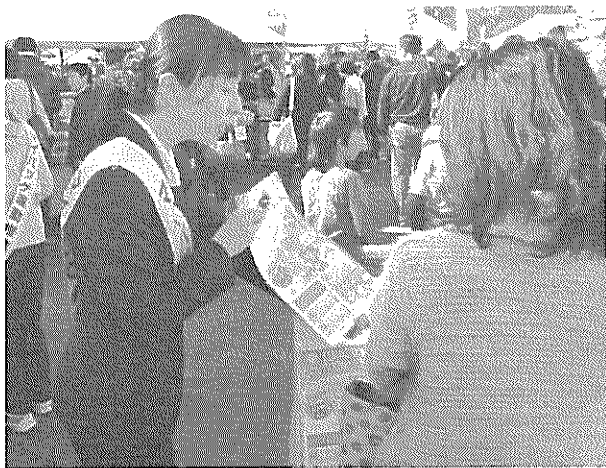
■実施主体 岡山県、岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

■実施期間 平成26年10月～11月

■協力団体 事業者、消費者・環境団体、市町村

■主な活動内容

- ・スーパー等店頭への啓発用資材（ポスター、のぼり、ステッカー）の掲示及びレジでの声かけ
- ・消費者団体等による啓発チラシ等の配布（店頭、イベント会場等）
- ・ラジオ、広報紙、フェイスブック等による広報
- ・県内3か所で開催した「おかやま・もったいない運動」推進フォーラムや市町村主催の環境イベント等で3R及びマイバッグ運動の展示や啓発活動を行った。
- ・小学生ポスター（絵画）コンクールに「マイバッグ持参」をテーマとした部門を設け、受賞者を表彰した。（平成26年11月9日）
- ・買い物時にマイバッグを持参しレジ袋を受け取らなかった回数をグループで競う「マイバッグ・チャレンジ30」の実施（募集9月～11月、取組11月中）



イベントでの啓発



店頭での啓発

【担当】 岡山県環境文化部循環型社会推進課資源循環推進班
TEL:086-226-7306 Mail:junkan@pref.okayama.lg.jp

広島県

「ひろしま環境の日」一斉行動 (買い物にはマイバッグを持参しよう!)

■目的・趣旨

環境にやさしいライフスタイルの定着と循環型社会の創出を図るため、毎月第一土曜日の「ひろしま環境の日」では10月の一斉行動のテーマである「買い物にはマイバッグを持参しよう!」への活動参加を県民に呼びかけたほか、「ひろしま地球環境フォーラム」と連携した3R啓発キャンペーンのテレビ広報を行いました。

■実施主体

広島県

ひろしま地球環境フォーラム

県民、団体、事業者、行政が相互に連携しながら、環境にやさしい地域づくりを協働して進める団体
会員数 244 (H26.5 現在)

■実施期間 平成26年10月を中心に実施

■協力団体 市町、ひろしま地球環境フォーラム会員、広島テレビ放送㈱

■主な活動内容

○「ひろしま環境の日」一斉行動

「買い物にはマイバッグを持参しよう!」の広報

- ・県ホームページへの掲載
- ・環境学習指導専門講師、ひろしま地球環境フォーラム会員等へのメール送信

○3R啓発のテレビ広報番組・CM

広島テレビ放送㈱とタイアップした3R啓発キャンペーンを実施

→ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/h26-3r-tvkouhou.html>

- ・ミニ番組・特別番組『あなたも挑戦! 3Rクイズ』
出演: ロザン(宇治原史規、菅広文)、広島テレビアナウンサーほか
- ・レギュラー番組内での広報、スポットCM ほか



ひろしま地球環境フォーラム
キャラクター まったん

■トピックス

○クリーン&サンフレッチェ(10/18)

ひろしま地球環境フォーラムでは、J1サッカー観戦前にスタジアム周辺の美化活動を行う「クリーン&サンフレッチェ」を実施し、アトラクションの環境クイズ大会では3Rにちなんだ問題で、選手のサイン入りグッズをプレゼントしました。

→ http://h-ecoforum.jp/katudou/katudou_20141018.htm

【担当】広島県環境県民局環境政策課環境活動推進グループ

TEL:082-513-2952 Mail:kankansei@pref.hiroshima.lg.jp

山口県

平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

消費者、事業者、行政等が連携し、3 R 推進月間である 10 月に共同キャンペーンを展開することにより、一人ひとりの環境に配慮した消費行動の実践を促す。

■実施主体 山口県容器包装廃棄物削減推進協議会

【構成】

- ・消費者団体：7 団体
- ・事業者：スーパー、クリーニング等 183 事業者 1,091 店舗
- ・行政：山口県（事務局）、全 19 市町

■実施期間 通年

■主な活動内容

平成 21 年 4 月から店舗のレジ袋の無料配布中止の取り組みを進めており、現在レジ袋辞退率が 92.1% を達成するなど、県民運動として大きな成果を上げています。また、レジ袋収益金を活用し、容器包装廃棄物の削減に向けた普及啓発事業を行っています。

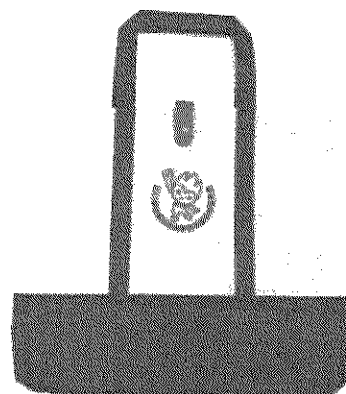
■トピックス

○普及啓発グッズ

<チラシ>



<マイバッグ>



○イベント「やまぐちものづくり&ビジネスフェア 2014」への出展



【担当】 山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課

TEL:083-933-2992 Mail:a15700@pref.yamaguchi.lg.jp

徳島県

マイバッグでお買い物隊募集キャンペーン

■目的・趣旨

誰でもすぐに取り組むことができるマイバッグ持参によるレジ袋削減を呼び掛けることで、消費生活スタイルの見直しを促し、地球温暖化防止・循環型社会の推進を図る。

■実施主体 徳島県・とくしま環境県民会議

■実施期間 平成26年10月12日～11月3日

■協力団体 和田島漁協・出羽島サポートサービス・とくしまNPOボランティアフェア実行委員会

■主な活動内容

人の集まるイベント会場や海岸清掃現場にて、地球温暖化防止・レジ袋削減の啓発ブース設営と啓発ミニコンサートを開催すると同時に、自らがマイバッグ持参により周囲に見える啓発活動を担う「マイバッグでお買い物隊」の隊員を募集、期間中約200名の県民が登録に賛同した。



出羽島ビーチクリーンでのキャンペーン



NPOボランティアフェアでのキャンペーン

【担当】徳島県県民環境部環境首都課(分室)

TEL:088-664-6015 Mail:ecomirai@mail.pref.tokushima.lg.jp

香川県

買い物でエコ！キャンペーン 2014

■目的・趣旨

10・11月を強化月間として、グリーンコンシューマー10カ条の啓発に努め、環境にやさしいライフスタイルへの転換を呼びかけるためにキャンペーンを実施した。

■実施主体 環境にやさしい買い物推進協議会

■実施期間 平成26年10月・11月

■協力団体 協議会会員
(県・各市町、消費者団体、事業者)

■主な活動内容

○消費者団体

- ・スーパー買い物客へのレジ袋利用状況調査
- ・スーパー店頭での消費者団体による呼びかけ、会員への周知など



○事業者

店舗でのマイバッグ持参の店内放送・レジでの声かけ、マイバッグ持参者への特典付与、啓発チラシの配布など

○行政

広報活動（情報誌・チラシの作成、レジカゴ型エコバッグの作成、ラジオでの呼びかけ、県広報誌掲載など）



【担当】 香川県危機管理総局くらし安全安心課内 環境にやさしい買い物推進協議会事務局
TEL:087-832-3175 Mail:ea4519@pref.kagawa.lg.jp

愛媛県

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

「買い物」を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進することを目的として、県民（消費者）、事業者及び行政が連携し、ごみ減量化のための買い物袋持参や環境にやさしい商品の販売・購入などを推進する。

■実施主体 愛媛県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体 量販店等事業者、市町

■主な活動内容

(1) 県内事業者、商店街振興組合、市町に対する文書による協力要請、

県庁内各課に対しポスター掲示の依頼

＜参加事業者等＞

百貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等 34 事業者 (295 店舗)

商店街振興組合 6 組合

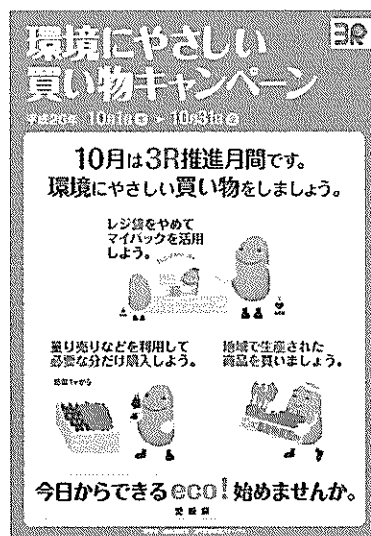
※ 参加事業者等では、県民（消費者）に対して買い物袋（マイバッグ）の持参の呼び掛け、簡易包装の推進、詰め替え商品・再生品などの販売促進等の実施。

(2) レジ袋削減啓発ポスターの作成

(3) 県のホームページを通じた周知（別紙のとおり）

(4) 「愛媛の3R企業展」(10月11日(土)、10月12日(日)開催)での啓発活動

ポスターの掲示、当日マイバッグで買い物をした人を対象として啓発グッズ等を配布



キャンペーンリーフレット



レジ袋削減啓発ポスター

【担当】 愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課計画推進係

TEL:089-912-2356(内線 3532)

Mail:junkan-shakai@pref. ehime. jp

高知県

- (1) 「男も（女も）持つぞ！マイバッグ」キャンペーン 2014
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト 2014

■目的・趣旨

日常の消費活動が地球温暖化に密接に関わっていることに県民が関心を持ち、環境にやさしいライフスタイルを実践するきっかけとする。

また、消費者参加のマイバッグキャンペーンとスーパーマーケット参加による削減コンテストの同時実施により、相乗的なCO₂排出抑制を目指す。

- (1) 「男も（女も）持つぞ！マイバッグ」キャンペーン 2014

企業・団体・県民等のグループによる登録・参加とし、期間中レジ袋を断った回数を申告。断った枚数とCO₂削減量を競う。

- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト 2014

・高知県内の主要スーパーマーケット各社がエントリーし、各店毎のコンテスト方式でレジ袋の辞退率（レジ袋を辞退したお客様の割合）を競う

・各店舗のエントリーにより、レジ袋削減のための新たな取組に挑戦する

■実施主体 高知県地球温暖化防止県民会議県民部会

■実施期間 平成26年10月1日（水）～11月30日（日）

■協力団体

- (1) 「男も（女も）持つぞ！マイバッグ」キャンペーン 2014

○参加申込み：27団体 1,534名（平成26年12月17日現在）

○参加申込みチラシ設置、ポスター掲示協力：11社

- | | |
|---------------------|----------------|
| ・イオンリテール（株） | ・㈱エースワン |
| ・高知県庁消費生活協同組合 | ・こうち生活協同組合 |
| ・㈱サニーマート | ・㈱サンシャインチェーン本部 |
| ・㈱サンプラザ | ・㈱ナンコクスーパー |
| ・㈱フジ | ・㈱マルナカ高知事業部 |
| ・㈱ローソン中四国ローソン支社高知支店 | |

- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト 2014

○参加社：8社 62店舗

- | | |
|----------------|----------|
| ・イオンリテール（株） | ・㈱エースワン |
| ・こうち生活協同組合 | ・㈱サニーマート |
| ・㈱サンシャインチェーン本部 | ・㈱サンプラザ |
| ・㈱ナンコクスーパー | ・㈱フジ |

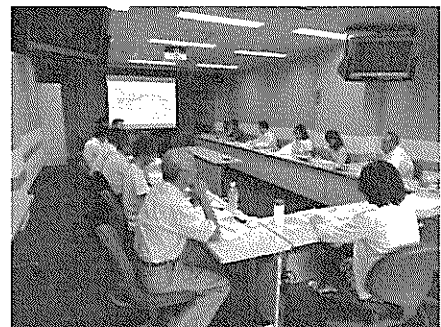
■主な活動内容

- ・「レジ袋削減ワーキング」の開催
- ・県民会議会員へのキャンペーン参加呼びかけ
- ・県民会議会員へのコンテスト参加呼びかけ
- ・広報活動の実施（ラジオ番組出演、県民部会 WEB サイトに告知）

- (1) 男も（女も）持つぞ！マイバッグ」キャンペーン 2014

- ・県内市町村に啓発用ポスターを掲示。申込チラシを配布
- ・スーパー、コンビニ各社（11社）店頭でポスター掲出とチラシ配布
- ・県民会議会員に対するキャンペーン参加メールの配信
- ・環境の杜こうち会員へのキャンペーン参加メールの配信

- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト 2014



7/25 ワーキング 参加者 16名

- ・主要各社の店頭に掲示用ポスター掲示と申込チラシ設置
- ・週間のレジ袋削減データの収集と速報の発行
- ・店頭チェッカー担当者用に丸型シールを作成、配布

■トピックス

- (1) 男も(女も)持つぞ!マイバッグキャンペーン2014
キャンペーン終了後、参加者にアンケートを実施。
キャンペーン中の取組、レジ袋の処分(利用法)、有料化に
対する考え等、14項目について調査。
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2014
レジ袋の辞退率が最も高い店舗と、前年比においてレジ袋
辞退率の伸びが高かった店舗を表彰。
従来の2部門賞に加え「グリーンコンシューマー賞」を新設。
期間中、レジ袋削減推進の新たな取組にチャレンジし、
かつ、各部門においての辞退率が5位以内の店舗を表彰。

■制作物 ポスター／チラシ／丸型シール

■調査方法および結果

- (1) 男も(女も)持つぞ!マイバッグキャンペーン2014

○集計方法

- ・個人別集計表を配布し、辞退した回数をカウント(自己申告制)
- ・参加各団体・企業の担当者がとりまとめて集計し、事務局に報告

○アンケート調査方法

- ・担当者を通じ、参加者にアンケート表を配布
- ・記入後のアンケートは担当者とりまとめ、もしくは参加者が個別
に事務局に送付

○結果(平成26年12月17日現在)

- ・現在集計表の提出を受付中(締切:12月27日)
- ・参加者数:1,534名
- ・参加団体数:27団体 45グループ
- ・アンケート回収数:15グループ 88名分

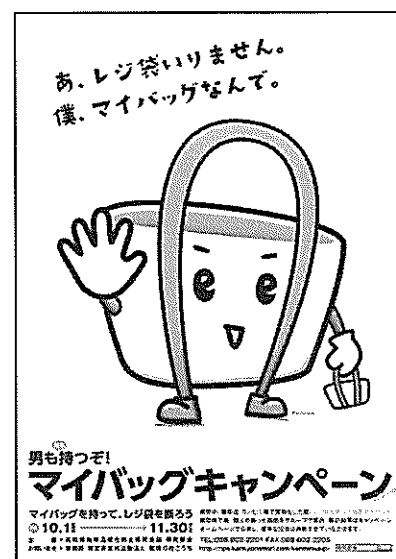
- (2) スーパーマーケット対抗レジ袋削減コンテスト2014

○調査方法

- ・参加各社にレジ袋辞退率記入表とレジ袋辞退による二酸化炭素削減量集計表を配布
- ・各社担当者が集計し、事務局に報告(各社申告制)

○結果(平成26年12月17日現在)

- ・現在集計表の提出を受付中



ポスター・チラシ



丸型シール

【担当】高知県庁林業振興・環境部新エネルギー推進課 高知県地球温暖化防止県民会議県民部会事務局
TEL:088-821-4841 Mail:030901@ken.pref.kochi.lg.jp

福岡県

マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

買い物袋の持参、レジ袋を断る、簡易包装の商品を選択するなど具体的な行動を促進することで、容器包装廃棄物の排出抑制を啓発するとともに、ごみ減量化に係る県民の意識高揚を図る。

■実施主体 福岡県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日（強化月間）

■主な活動内容

- (1) マイバッグキャンペーン一斉行動参加店の募集
 - ・募集期間：平成26年6月2日～9月30日
 - ・参加店舗数：2,462点
- (2) マイバッグキャンペーンポスター・ステッカーの作成
 - ・マイバッグキャンペーンポスター・ステッカーを作成し、市町村、福岡県環境県民会議会員（県民団体、業界団体等）、事業者等に配布。



マイバッグキャンペーンポスター

マイバッグキャンペーン参加店舗

ごみの減量化に向けた第一歩として、みなさんも
マイバッグを持って買い物に行きましょう！

※福岡県



マイバッグキャンペーンステッカー

【担当】福岡県環境部循環型社会推進課

TEL:092-643-3371 Mail:recycle@pref.fukuoka.lg.jp

佐賀県

マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

佐賀県マイバッグ・ノーレジ袋推進店、県民、市町及び県の連携のもと、レジ袋の削減に積極的に取り組むことにより、県民のごみの減量化、リサイクル及び地球温暖化防止に対する意識の高揚を図る。

■実施主体 佐賀県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日（強化月間）

■協力団体 マイバッグ・ノーレジ袋推進店 951店

■主な活動内容

・推進店の募集

県のホームページ、各市町を通じて推進店募集を呼びかけ

・店舗での啓発活動

「レジ袋必要ですか？」の声かけやキャンペーンチラシの掲示等を実施

・市町による広報・普及啓発

市町によるマイバッグ持参率調査やイベント時における啓発活動など



【担当】佐賀県くらし環境本部循環型社会推進課 3R推進担当

TEL:0952-25-7078

Mail:junkangatasyakai@pref.saga.lg.jp

長崎県

ながさきマイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

長崎県内の住民、事業者、行政が一体となって、レジ袋の削減等に取り組み、ごみの減量化を推進する。

■実施主体 長崎県、ながさき環境県民会議

■実施期間 平成26年10月1日（水）～10月31日（金）（強化月間）

■協力団体 市町及び趣旨に賛同する事業者

■主な活動内容

（1）事業者の取り組み

①キャンペーンへの参加協力（ポスター及びステッカーの掲示）

※10月の強化月間に取り組みを行う協力店舗数602店舗（申込時点）

【協力店の取組内容】

- ・レジ袋辞退者に対し、シール、スタンプ等の付与による特典制度実施
- ・レジ袋辞退者に対し、キャッシュバックを実施
- ・レジ袋の有料化実施
- ・チラシでの表示、店内放送、レジ袋不要カードの作成などによる買物袋持参呼びかけを実施
- ・会計時の声かけ実施
- ・詰め替え商品の販売促進
- ・簡易包装の推進等

②期間終了後、マイバッグ持参率及びレジ袋節約枚数の報告

（2）県及び市町の取り組み

- ①ながさきマイバッグキャンペーンポスターを賛同事業者、市町等へ配布及び掲示依頼。
- ②広報誌やラジオ、ホームページ等を利用した広報の実施。
- ③環境イベント時における啓発活動（チラシ、エコバッグの配布等）を実施。

■トピックス

ながさき環境県民会議において、平成25年10月21日から毎月21日は「マイバッグ持参統一デー」と定めた。

■マイバッグ、マイカップ等の持参率調査の方法及び結果

マイバッグ持参率調査は、キャンペーン参加事業者による調査を行っていただいている。その結果、実施店舗数は607店舗、マイバッグ持参率は21.2%となった。（うち、コンビニエンスストアを除く154店舗の持参率は35.8%）

【担当】 長崎県環境部未来環境推進課循環・快適環境班

TEL:095-895-2511 Mail:s09050@pref.nagasaki.lg.jp

熊本県

熊本県ごみゼロ推進県民大会

■目的・趣旨

平成 25 年度の調査の結果、熊本県は県民 1 人が 1 日に排出するごみの量が、2 年連続で「全国一少ない県」となった。熊本県がこれからも「全国 1 位」であり続け、更なる排出抑制に取り組んでいくことを目的に、家庭からの廃棄物の約 4 割を占める「食品廃棄物」の減量化について、県民・事業者・行政がともに考える機会とする。

■実施主体 熊本県、熊本県ごみゼロ推進県民会議

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）

■主な活動内容

(1) 基調講演

演題：「お財布にもやさしいエコな食卓のススメ」

講師：3R推進マイスター 和田由貴氏

(2) パネルディスカッション

テーマ：「食品廃棄物ゼロのために、私たちができること
～消費者・事業者・行政の立場から～」

コーディネーター：熊本県立大学環境共生学部

教授 石橋康弘氏

パネリスト：3R推進マイスター 和田由貴氏

(株)ジェイアンドジェイ 常務取締役兼管理本部長 平田優氏

熊本市環境局ごみ減量推進課 課長 小崎昭也氏

(3) 展示コーナー

- ・水俣市ゼロ・ウェイスト円卓会議（みなへら通信）
- ・自然と未来株式会社
- ・球磨焼酎リサイクル株式会社
- ・NPO法人九州バイオマスフォーラム
- ・日本再生資源事業協同組合連合会
- ・株式会社ジェイアンドジェイ
- ・熊本市環境局ごみ減量推進課

■トピックス

県民・事業者・行政関係者など 200 名以上が参加。



会場の様子

【担当】熊本県環境生活部環境局廃棄物対策課

TEL:096-333-2277

Mail:haikitaishaku@pref.kumamoto.lg.jp

大分県

マイバッグを持ってお買い物に行こう♪キャンペーン (大分県マイバッグキャンペーン)

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみ減量化を推進するため、マイバッグキャンペーンを実施する。

■実施主体 大分県

■実施期間 平成26年10月18日(土)～10月19日(日)

■主な活動内容

○大分県農林水産祭でのマイバッグキャンペーン

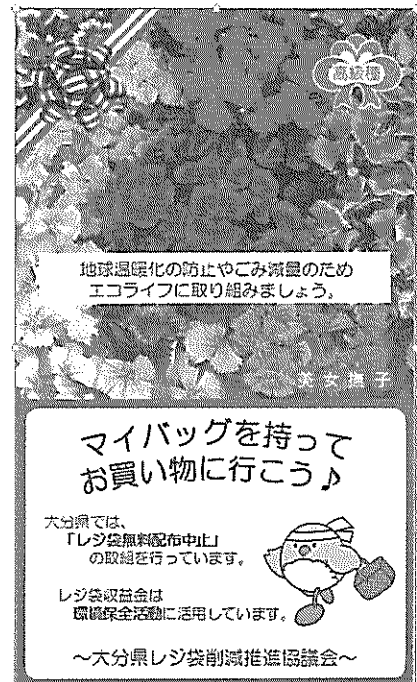
県内最大の展示即売イベントにおいて、県ブースを設置し、啓発グッズ(広告入り花のたね等)の配布やリサイクル食器等の貸し出しを通じてごみ減量化に関する啓発を行った。

- ・イベント名:大分農林水産祭(農林部門)
- ・実施日:平成26年10月18日(土)～10月19日(日)
- ・場所:別府公園(別府市)

■トピックス

○実施期間(10月)以外の活動

- ・H21.6月以降、全県でレジ袋無料配布中止の取組を行っている。
- ・H25.3月に大分県レジ袋削減推進協議会を設置。県・市町村、事業者、消費者団体等で構成。協議会の意向にもとづき啓発グッズの作成等を行っている。



キャンペーンで配布した大分県
レジ袋削減推進協議会啓発用花
のたね

【担当】大分県生活環境部地球環境対策課リサイクル推進班
TEL:097-506-3124 Mail:a13020@pref.oita.lg.jp

宮崎県

みやざきマイバッグキャンペーン いつも どこでも マイバッグ！スーパーでも♪コンビニでも♪

■目的・趣旨

「コンビニエンスストアでもマイバッグを利用しよう！」をコンセプトに、キャッチコピー・広告物・啓発物等の制作を行い、コンビニエンスストアでのマイバッグ利用を訴えた。

■実施主体 宮崎県、宮崎県4R推進協議会

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体 趣旨に賛同する事業者（コンビニエンスストア、スーパーマーケット等） 673店舗

■主な活動内容

（1）事業者の取組

- ・ポスター・ステッカーの掲示による啓発
- ・レジでの声かけ
- ・マイバッグ持参者へのキャッシュバック

（2）県の取組

- ・キャンペーンソングを用いたテレビCM、新聞・雑誌広告による啓発



テレビCM

♪ キャンペーンソング♪

マイバッグ マイバッガー
出かけるときの必需品
不要なものはもらわない
(桃太郎のメロディーにのせて)

- ・啓発イベントの実施

■トピックス

キャンペーン期間中、県のシンボルキャラクター「みやざき犬」が出演イベントでキャンペーンソングに合わせたダンスを披露し、県民に広くマイバッグの利用を訴えた。

【担当】 宮崎県環境森林部循環社会推進課企画・リサイクル担当

TEL:0985-26-7081 Mail:junkansuishin@pref.miyazaki.lg.jp

鹿児島県

鹿児島県マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となって、マイバッグ（買物袋）を活用し、レジ袋の削減等に取り組むことで、ごみの減量化の推進を図るとともに、広く県民の意識啓発を図る。

■実施主体 鹿児島県

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■協力団体 県ごみ減量化・リサイクル推進協議会

■主な活動内容

（1）県民

- ・マイバッグ（買物袋）を持参し、レジ袋等を辞退するよう努める。
- ・商品購入の際にリサイクル商品や簡易包装商品を選択する。
- ・不要な包装、過剰包装を辞退する。

（2）事業者

- 一斉行動参加店は以下のいずれかの取組を行う。
- ・レジ袋辞退者に対し、シール、スタンプ等の付与による特典制度を実施する。
- ・レジ袋辞退者に対し、キャッシュバックを実施する。
- ・レジ袋の有料化を実施する。
- ・チラシでの表示、店内放送、レジ袋不要カードなどによるマイバッグ持参の呼びかけを行う。
- ・「レジ袋が必要ですか」の声かけを行う。
- ・詰め替え商品、簡易包装の販売を促進する。
- ・その他、創意工夫によるレジ袋削減の取組を実施する。

（3）県

- ・一斉行動参加店の募集を行い、参加店の取組内容を登録する。
- ・参加店の取組内容を県ホームページ等で広報する
- ・市町村、関係団体、参加店等に対し、ポスターを配布し、県民への周知・啓発を図る。



■トピックス

県内の20企業923店舗（コンビニ含む）が一斉行動参加店として、キャンペーンに参加した。
（※申込み時点）

【担当】鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

TEL:099-286-2594 Mail:recycle@pref.kagoshima.lg.jp

沖縄県

平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減等に取り組み、ごみの排出抑制等を推進する。

■実施主体

沖縄県

■実施期間

平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■協力団体

県内市町村、事業者(スーパー等)、マスコミ

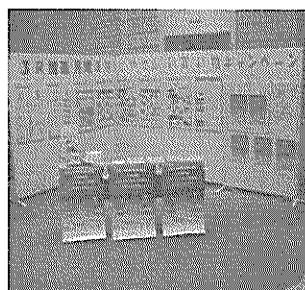
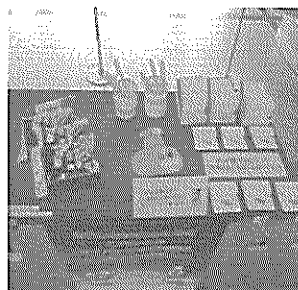
■主な活動内容

- ①パネル展示(マイバッグ、チラシ等の配布)
- ②ラジオスポット CM 放送による広報
- ③市町村、保健所、レジ袋削減協定締結事業者への広報依頼
- ④空港、モノレール、レンタカー会社等へのポスター掲示依頼
- ⑤マイバッグアンケート調査の実施

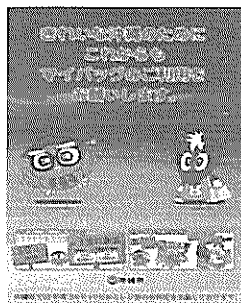
■トピックス

【パネル展写真】

9/29 ～ 10/3 沖縄県庁 1 階県民ホール 10/22 ～ 11/3 沖縄県立図書館エントランス



【ポスター】



【アンケート調査実施】



【担当】 沖縄県環境部環境整備課一般廃棄物班

TEL: 098-866-2231

Mail: aa035009@pref.okinawa.lg.jp

第3部 流通事業者の実施報告

(掲載 50 音順)

	ページ
イオン株式会社	84
株式会社いなげや	86
株式会社エコス	87
株式会社金沢名鉄丸越百貨店	88
株式会社 近鉄百貨店	89
株式会社 下関大丸	91
株式会社そごう・西武	92
株式会社ダイエー	94
株式会社東急ストア	95
株式会社東急百貨店	96
株式会社東武宇都宮百貨店	97
株式会社東武百貨店	98
株式会社福屋	99
株式会社 藤崎	100
株式会社プランタン銀座	101
株式会社ほの国百貨店	102
株式会社 三越伊勢丹ホールディングス	103
株式会社山形屋	104
株式会社ヨークベニマル	106
株式会社ライフコーポレーション	107

株式会社イオン

イオン マイバッグ デザイン コンテスト

■目的・趣旨

6月の「環境月間」に合わせ、1991年よりお客さまとともに取り組んでいる「買物袋持参運動」の一環として「イオン マイバッグ デザインコンテスト」を開催し、お客さまからマイバッグのデザインを募集、商品化しました。身近なエコ活動であるマイバッグを使ったお買い物スタイルをより多くのお客さまに知っていただき、賛同いただくため、キャンペーンを実施しました。

■実施期間

1. デザイン募集：平成26年6月1日（日）～6月30日（月）（環境月間）
2. 最優秀賞3点（商品化）および優秀賞30点の発表：10月4日（イオンモール幕張新都心）
3. 最優秀賞3点のマイバッグ発売 平成26年10月24日（3R推進月間）～ 現在

■参加店舗数

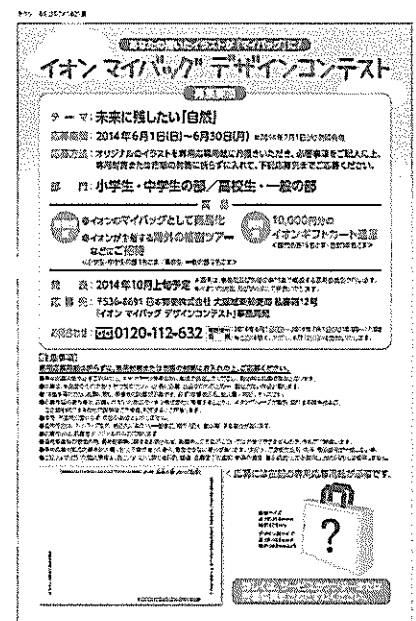
1. 「イオン」「ダイエー」「マックスバリュ」など全国のグループ約1,400店舗でデザインを募集
2. 最優秀賞の商品化されたマイバック3点は全国1,200店舗で販売中

■主な活動内容（マイバックデザインコンテスト概要）

1. 応募テーマ：未来に残したい「自然」
2. 部門：①小学生・中学生の部（最優秀賞1点、優秀賞15点）
②高校生・一般の部（最優秀賞2点、優秀賞15点）
3. 賞品：最優秀賞 デザインのマイバッグ商品化&イオンが主催する海外の植樹ツアーなどへの招待
優秀賞 1万円分のイオンギフトカード
4. 応募総数：3,888点（幼稚園児など無効も含む）

■トピックス

イオンは1991年に「買物袋持参運動」をスタートして以来、お客さまとともにレジ袋の削減に取り組んでいます。2007年には全国チェーンの小売業として初めてレジ袋無料配布を中止し、現在、無料配布を中止している店舗は「イオン」をはじめとする全国のグループ1,347店舗になります。また、多くのお客さまにご協力をいただきグループ全店でレジ袋辞退率は67.8%と小売業界平均50.5%を大きく上回っています。





社会派の自然をイメージ。都会を背景と鳥獣を添え、自然の恵みを感じてほしい。 (田中さん)

お母さんに贈りたい。自然をイメージ。自然をイメージ。自然をイメージ。 (田中さん)

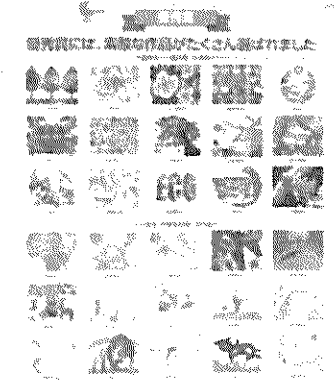
地球と花をモチーフに自然をイメージ。自然をイメージ。自然をイメージ。 (田中さん)

M. S.A. SCENE 03

お気に入りのバッグを選んでお買い物!

「マイバッグ デザインコンテスト」

お気に入りのマイバッグがあれば、環境に役立つだけでなく、お買い物もより楽しくなります。そこでイオンでは今年、「未来に残したい「自然」」をテーマに「マイバッグ デザインコンテスト」を実施。応募総数3888点の中から、左の3作品が最優秀賞に選ばれました。最優秀賞作品は10月からイオングループ各店で販売。このコンテストを通じて、環境や自然への思いや、マイバッグ好きがさらに広がっていくことを願っています。



優秀賞には、素敵な作品がたくさん選ばれました。 (2014.10.16撮影)

小学生・中学生の部「第1回」各15作品が最優秀に。



10月4日イオンモール高崎で表彰式が開催されました。



【自然を愛する気持ちで頑張っています】と賞状を授けられたイオンモールの最優秀賞(左)と、イオンモールの最優秀賞(右)。



「とてつもない」の賞状を授けられたイオンモールの最優秀賞(左)と、イオンモールの最優秀賞(右)。



最優秀賞の3人。左から佐藤さん、田中さん、佐藤さん。イオンモールの最優秀賞(左)と、イオンモールの最優秀賞(右)。

お問い合わせ イオン株式会社 <http://www.aeon.info>

75

【担当】イオン株式会社グループ環境・社会貢献部
TEL:043-212-6037

株式会社いなげや

環境にやさしい買物キャンペーン

■目的・趣旨

環境省が推進する6月度の環境月間・10月度の3R推進月間の趣旨に賛同して、レジ袋の削減強化月間や、店頭でのリサイクル資源物の回収活動を強化するなど、循環型社会の実現に向けた取り組みをお客様や従業員とともに、実施しております。

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■参加店舗数 135店舗

■主な活動内容

- ・環境省推奨の「こまめちゃんポスター」を全店掲示してお客様への啓蒙活動を実施、チェッカーさんにはレジ袋の配布基準の徹底を図っております。（レジ袋ご辞退のお客様に2円引きのキャッシュバック）。
- ・食品トレイ、ペットボトル、紙パック（アルミ付きも）の店頭回収。
- ・ギフト商品の簡易包装の推奨。
- ・マイバッグ、マイバスケットの販売での「マイバッグ持参」の推奨。

■トピックス

- ・東京都八王子市でのマイバッグ利用促進月間運動への協力。
- ・レジ袋持参率の出口調査への協力。

【担当】株式会社いなげや社長室環境担当

TEL:042-537-5287

株式会社エコス



環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

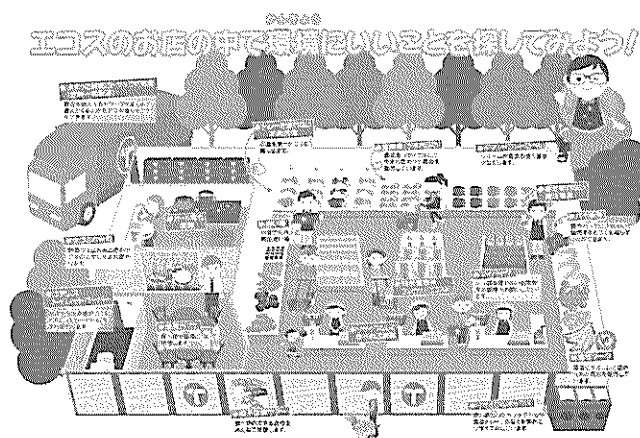
当社をはじめとする流通事業者・お客様・行政・地域社会等が連携し、毎日のお買い物を通じて、容器包装廃棄物の発生抑制をはじめとするさまざまな地球環境にやさしいアクションを展開。環境負荷軽減の一助となれるよう取り組みを推進しました。

■実施期間 平成26年10月1日（水）～31日（金）

■参加店舗数 エコス71店舗

■主な活動内容

レジ精算時におけるマイバッグ運動の声掛け、青果物等のバラ販売の推進、「トレーを使わないお肉売り場」の展開、石油由来原料を減らした「減容商品」の拡販等を通じて、家庭から排出される容器包装廃棄物の発生抑制の取り組みを展開しました。



■トピックス

九都県市容器包装ダイエツト宣言と連携したマイバッグ運動ならびに減容商品の拡販を一部店舗にてキャンペーン展開いたしました。



【担当】株式会社エコス秘書室

TEL:042-546-3711

株式会社金沢名鉄丸越百貨店

マイバッグ利用促進キャンペーン

■目的・趣旨

食品集中レジでのポリ袋の使用量削減を目的に、マイバッグ持参のお買い上げ客にスタンプを付与し満了カードを商品券に引き換える特典を設け、更なるマイバッグの利用促進を図る。

■実施期間 年間

■参加店舗数 1 店舗

■主な活動内容

1 冊 50 枠の満了スタンプカード 4 冊で 1,000 円の商品券を発行
(スタンプは 1 日 1 回)

【担当】株式会社金沢名鉄丸越百貨店総務人事部

TEL:076-260-2015

株式会社近鉄百貨店

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

環境省・経済産業省・3R活動推進フォーラムが主催し、各自治体が実施している「環境にやさしい買い物キャンペーン」に参加し、一人ひとりが環境についての理解を深めるとともに、環境に配慮し、環境にやさしい消費者行動を促す呼びかけを行う。

■実施期間 平成26年10月1日（水）～10月31日（金）

■参加店舗数 11店舗

■主な活動内容

- 簡易包装の推進、マイバッグのご利用促進などについて積極的に取り組むよう、朝終礼を利用し、従業員への再周知を徹底。
- キャンペーンポスターを掲示し、「簡易包装」「買い物袋の持参」について店内放送を利用して、お客さまへ本キャンペーンへのご協力の呼びかけを実施。
- 歳暮期ギフトカタログ等に簡易包装のご協力のお願い文を掲載。
- お歳暮ギフト税込1万円以上お買上げで、トートバッグをプレゼント。（全店計6万個限定）

（通年実施）

- 日本百貨店協会が推進する「スマートラッピング」を実施。
 - ・「贈答品はきちんと包む」「自家用品はシールのみ」「まとめて入れる」といったメリハリのある包装を、お客さまが選択する『スマートコンシューマー』のためのお声かけを実践。
 - ・ポスター掲示、店内放送を利用して、お客さまへ活動へのご協力の呼びかけ。
- 食品集中レジ周りに、「レジ袋不要札」を設置。
- 提携袋やレジ袋等使用による環境負荷を軽減するため、繰り返しご使用いただける「近鉄百貨店オリジナルエコバッグ」を販売。
- 和歌山店、四日市店の2店舗で、それぞれ独自のカードを発行。
 - 手提げ袋やレジ袋をご辞退されたお客さまにスタンプを押印し、スタンプを集めていただいたお客さまに、環境にやさしい粗品をプレゼント。（2店舗のみ実施）

※和歌山店：「ECO CARD」

地下食品売場のみ対応。エコバッグ利用（ご持参のマイバッグ含む）で押印。

四日市店：「近鉄エコバッグスタンプカード」

各売場対応。近鉄百貨店オリジナルエコバッグ利用で押印。

- 日本百貨店協会のレジ袋の削減に向けた取り組みである「スマート・クール・バッグ」（保冷タイプのエコバッグ）を販売。（毎年6月～販売終了まで）



和歌山店：ECO CARD



四日市店：近鉄エコバッグスタンプカード

【担当】株式会社近鉄百貨店総務本CSR推進部

TEL:06-6655-7110

株式会社下関大丸

環境にやさしいお買物キャンペーン

■目的・趣旨

環境にやさしいお買物キャンペーンを通じ、環境配慮型商品の販売等の行動により環境に配慮したライフスタイルの確立と持続可能な社会の構築に寄与することの一助とする。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■参加店舗数 1 店舗

■主な活動内容

- ・ エコバッグの販売
- ・ 簡易包装の推進
- ・ 少量販売の実施
- ・ 環境配慮型商品の販売（オーガニックコットン、有機野菜、有機米、地産地消）
- ・ もったいないバーゲンの開催

【担当】株式会社下関大丸業務推進部人事・総務グループ

TEL:083-233-3060

株式会社そごう・西武

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

全国的に環境にやさしい買い物キャンペーンが実施される 10 月を環境強化月間と位置付け、従業員の環境意識の向上を図るとともに、お客さまに対する「環境・社会貢献活動の見える化」を強化する。（従業員へは、10 月環境強化月間として周知）

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■参加店舗数 24 店舗（全社）

■主な活動内容

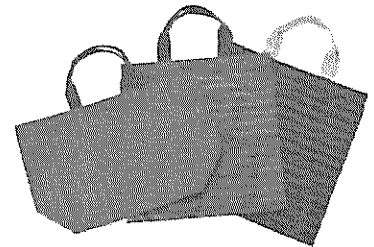
①「グリーンラッピング」強化

＜グリーンラッピング＞

「地球環境を考える」というメッセージもあわせて贈ることができるギフトラッピング。リーフマスコット付リボン 100 円の内 50 円が植樹活動に寄付されます。



②オリジナルエコバッグの販売強化



③環境配慮商品の販売強化

ウォームビズ・ウォームシェア、オーガニックコットン等の環境配慮商品の販売を強化。



④ 3R の展開強化

- ・量り売り・バラ売り強化
- ・レジ袋辞退カードの活用
- ・こども靴下取りサービスのご案内強化

＜こども靴下取りサービス＞

公益財団法人ジョイセフとともにザンビアのこどもたちに靴を贈る取り組みを行っています。お客さまからご不要になったこども靴をお預かりし、ザンビアのこどもたちに届けます。



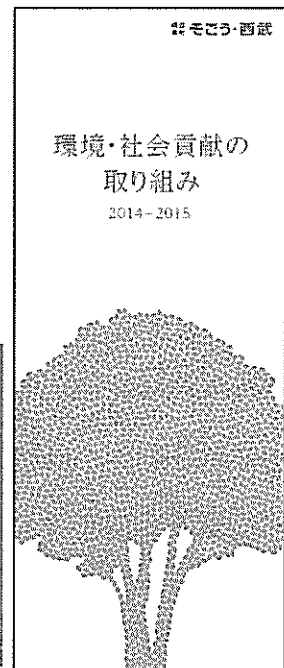
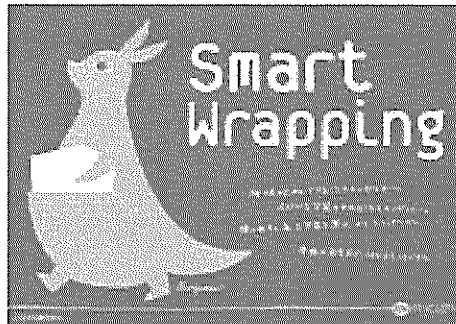
⑤ 「環境・社会貢献の取り組み」リーフレットの配布

- ・案内所・コンシェルジュデスク・フロアガイド設置場所に設置
- ・行政や地元団体へ当社活動をご案内
- ・環境イベントで配布

⑥ 日本百貨店協会「スマートラッピング」の推進

- ・ポスター掲示
- ・簡易包装ご協力をお願い
＜スマートラッピング＞

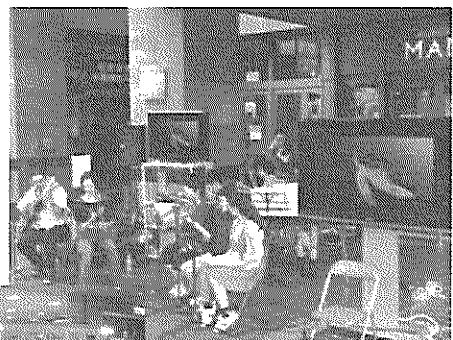
日本百貨店協会が提唱する「マイバッグ運動」「ご用途に応じた適正包装」の取り組み。



■トピックス

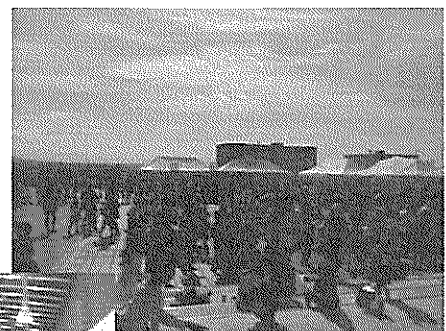
①西武東戸塚店「水育・ビジュアルコンサート」開催

10月12日（日）、西武東戸塚店では、NPO 法人「海の森山の森」や神奈川県、セブンイレブン記念財団等と連動して、神奈川県や横浜市の水にまつわる映像を生演奏のBGMにのせて上映するビジュアルコンサートを開催。神奈川県の水源地から相模湾までの「水」を追いかけた写真パネルの展示も行い、多くのお客さまから好評をいただきました。



②西武八尾店「いきいき八尾環境フェスティバル2014」開催

10月26日（日）、西武八尾店では、八尾市・大阪経済法科大学と共催で「いきいき八尾環境フェスティバル2014」を開催。市民や企業が中心となって、お子さま連れのご家族などに環境問題を楽しみながら学んで頂きました。ネイチャークラフトや西武八尾店屋上屋台などの様々なイベントに約13,000名のお客さまがご来場。『家族みんなで環境のことを考える良い機会となった』等の声をいただきました。



【担当】 株式会社そごう・西武 CSR 推進室

TEL:03-6272-7409

株式会社ダイエー

3 R 月間お買物袋持参運動

■目的・趣旨

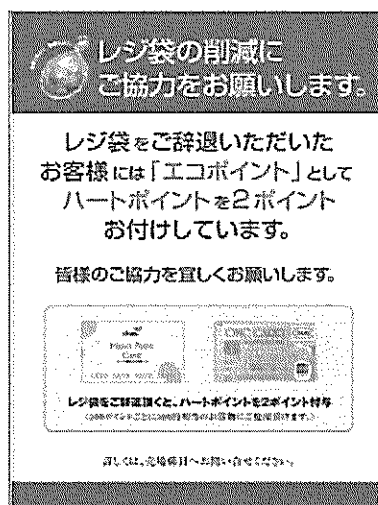
従来より実施している「お買物袋持参運動」について、環境への注目が高まる 10 月の 3 R 月間にお客様への訴求を強化することにより、レジ袋削減の推進を図るもの。

■実施期間 10 月 1 日～10 月 31 日 ※施策自体は通年でも実施。

■参加店舗数 全店（197 店舗）

■主な活動内容

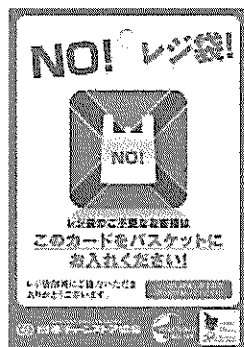
- ・レジ袋を辞退いただいたお客様へのポイント付与
- ・ポスターや店内放送によるお客様への訴求
- ・レジへの「レジ袋不要カード」の設置
- ・レジでのお声掛け
- ・マイバスケットの販売拡大



ポイント付与訴求ポスター



お買物袋持参の訴求ポスター



レジ袋不要カード



マイバスケットの販売

【担当】株式会社ダイエー関東総務部

TEL:03-6388-7370

株式会社東急ストア

マイバッグキャンペーン

■目的・趣旨

環境省が進める3R月間に賛同していることをアピールし、レジ袋辞退へのご協力をいただく

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■参加店舗数 全店舗および本社 83事業所

■主な活動内容

環境省作成のポスターを各店レジ付近に2～4枚掲示

【担当】株式会社東急ストア経営統括室総務マネジャー

TEL:03-3714-2315

株式会社東武宇都宮百貨店

環境にやさしい買物キャンペーン～エコ包装推進月間～

■目的・趣旨

10月 は環境省が推奨する『環境にやさしい買物キャンペーン』の実施月間であり、当社では、『エコ包装推進月間』として地球温暖化防止と循環型社会の形成に向けて、「マイバッグの持参」や「簡易包装」などのこれからの地球を考えた環境にやさしい『エコ包装』を推進していく。

■実施期間 平成26年10月1日

■参加店舗数 3店舗

■主な活動内容

- (1) お客様へのエコ包装のご案内（エコ包装マニュアル参考）
- (2) 生鮮総合レジでのマイバッグスタンプカード等のご案内
- (3) 店内放送による呼びかけ
- (4) P O Pおよびポスター（スマトラッピング）の掲出

【担当】株式会社東武宇都宮百貨店総務部業務監理課

TEL:028-651-5880

株式会社東武百貨店

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

スマートラッピングの推進やエコバッグのご紹介を通して、廃棄物を少なくし、環境に配慮したライフスタイルをご提案する。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～10 月 29 日（水） *年間活動もあります。

■参加店舗数 2 店舗（本店・船橋店）

■主な活動内容

- ① 店内放送（お客様へのお知らせ）10/1(水)～10/29(水)
- ② レシート印字（『環境にやさしいお買物 スマートラッピングを推進しています』）
- ③ 立て看板掲出（船橋店正面入口）
- ④ 『エコ包装マニュアル』を販売員に配布・常時携帯
- ⑤ 東武オリジナルエコバッグの販売（年間）
- ⑥ 毎月 5 日は「スマートラッピングの日」として、エコ包装を推進
- ⑦ 2014 年版ホームページ「環境・社会への取り組み」で、当社の環境活動を紹介
- ⑧ 月例会議で、廃棄物排出状況及び容器包装の使用量（部門別）を報告し全社に周知徹底する



「環境月間」立て看板
（船橋店正面入口）

■トピックス

平成 26 年度豊島区 3 R 推進キャンペーン「豊島区役所本庁舎 1 階ロビーパネル展」に参加し、池袋店の「環境に配慮した取り組み」を紹介（平成 26 年 9 月 29 日（月）～10 月 3 日（金））



豊島区役所本庁舎 1 階ロビー
パネル展

【担当】株式会社東武百貨店本店総務部業務監理担当

TEL:03-5951-5735

株式会社福屋

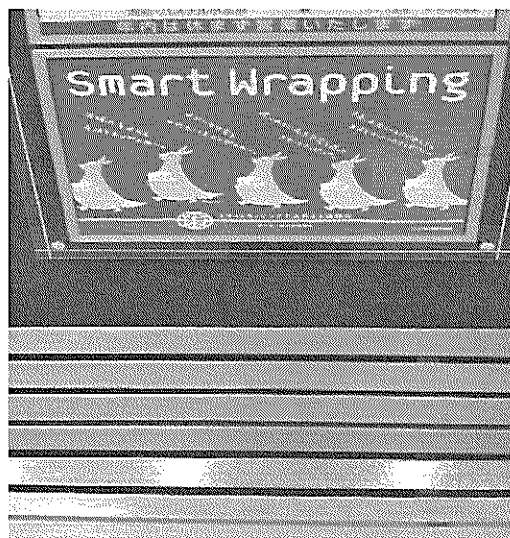
スマートラッピング推進キャンペーン

■目的・趣旨

周知ポスターを通じて容器包装の削減と環境保全・社会貢献活動の周知・徹底を図る

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■参加店舗数 2 店舗



【担当】株式会社福屋営業本部

TEL:082-246-6441

株式会社 藤崎

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

環境省の考えに当社も賛同し、環境保全への取り組みとして、マイバッグでのお買い物や簡易包装を促進するキャンペーンを実施。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～10 月 31 日（金）

■参加店舗数 1 店舗

■主な活動内容

- （1）ご自宅用の商品には簡易包装をすすめる。
- （2）接客・販売時に、手付き袋のおまとめやスマトラッピング等の呼びかけを行う。
- （3）ひとつの袋にまとめて入れることができるように、袋の中に余裕がある時は、袋の間口にシールを貼らないでお渡しする。
 - ①不必要な手付き袋の 2 枚重ねをしない。
 - ②「お持ちの袋にお入れしてよろしいですか」と一声かけ、袋を増やさない。
- （4）耐久性のある当社オリジナルエコバッグ（500 円）のご使用をすすめる。

【担当】株式会社藤崎総務部総務担当

TEL:022-261-5157

株式会社プランタン銀座

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

循環型社会の構築のため、環境に配慮した生活・消費行動を促すことを目的とした、環境省、経済産業省及び3R活動推進フォーラムが連携して実施する当キャンペーンに参加。3R活動の推進を目的に環境にやさしいお買い物を通じ、容器包装の削減と環境保全、社会貢献活動への協力推進を図る。

■実施期間 平成26年10月1日～10月31日

■参加店舗数 1店舗

■主な活動内容

- ①店内放送により、10月は「環境にやさしい買い物キャンペーン」の推進月間であることを呼びかけた。内容としては、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進と、使い道にあった包装をお選びいただくエコ包装の売場でのおすすめ、スマートラッピング(簡易包装)実施、マイバッグご持参へのご理解・ご協力の呼びかけを実施。
- ②日本百貨店協会のスマートラッピングのポスターをエスカレーターサイドへ掲出。レジカウンターへのスマートラッピングPOP掲出。
- ③ファッション雑貨売場でのマイバッグの販売。

【担当】株式会社プランタン銀座業務推進部管財

TEL:03-3567-7228

株式会社ほの国百貨店

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

使い道にあった包装（エコ包装）を選ぶことで「地球にやさしいお買物・スマトラッピング」を推進する。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日（水）～10 月 31 日（金）

■参加店舗数 1 店舗

■主な活動内容

- ・簡易包装をおすすめする
- ・店内放送によるお客様への呼びかけ
- ・スマトラッピングのポスター掲示

【担当】株式会社ほの国百貨店販売促進部企画課

TEL:0532-53-5077

株式会社三越伊勢丹ホールディングス

環境にやさしい買い物キャンペーン月間

■目的・趣旨

国が環境にやさしい消費者行動を呼び掛ける「環境にやさしい買い物キャンペーン」に連動し、10月を「環境にやさしい買い物キャンペーン月間」と位置づける。

実施期間中は、日本百貨店協会が提唱し、当社グループも日頃より積極的に推進しているスマートラッピングへのお客さまのご理解を深め、レジ袋や紙製包装材などの使用量を削減し、マイバッグ（エコバッグ）のご持参を促すことで環境負荷の軽減を図る。

■実施期間 平成26年10月1日（水）～10月31日（金）

■参加店舗数 全国25店舗

丸井今井札幌本店、札幌三越、函館丸井今井、仙台三越、新潟三越、新潟伊勢丹、三越日本橋本店、三越銀座店、三越千葉店、伊勢丹新宿本店、伊勢丹立川店、伊勢丹松戸店、伊勢丹浦和店、伊勢丹相模原店、伊勢丹府中店、静岡伊勢丹、名古屋三越栄店、名古屋三越星ヶ丘店、ジェイアール京都伊勢丹、広島三越、高松三越、松山三越、福岡三越、岩田屋本店、岩田屋久留米店

■主な活動内容 昨年と同様の施策を実施しました。

①スマートラッピング推進のお願い（以下の原稿）を、2時間に1回を目安として店内で放送（全店）

「毎度ご来店くださいます、ありがとうございます。
お客さまに、お知らせいたします。

10月は、『環境にやさしい買い物キャンペーン月間』です。

ただいま＜三越・伊勢丹・丸井今井・岩田屋＞では、ご自宅使い商品の包装の省略や、お買上げ品を一つの袋にまとめさせていただくなど、スマートラッピングへのご協力をお願いしております。

包装や手提げ袋がご不要な場合は、どうぞ係員にお申し付けください。

地球環境保護のため、皆さまのご協力をお願いいたします。」

②日本百貨店協会制作のスマートラッピング周知ポスター（写真上）を店内、駐車場等に掲出（一部店舗）

③全店で、三越仕様、伊勢丹仕様のマイバッグ（エコバッグ）を販売（全店、通年）

④食品生鮮マーケットのレジ周りに、「レジ袋不要札」（写真下）を設置し、レジ袋のご辞退を促進（伊勢丹店舗の一部、通年）



【担当】株式会社三越伊勢丹ホールディングス業務本部業務推進部管財担当

TEL:03-6205-6008

株式会社山形屋

環境にやさしいお買い物キャンペーン

■目的・趣旨

ごみの排出抑制・減量化・リサイクルを推進するための具体的な行動の一つとして、日本百貨店協会の推進する「スマートラッピング」を推進し、用途に合わせた包装や手提げ袋の選択およびマイバッグの推進を行うことで、ごみの減量化を推進するとともに、お客様をはじめ従業員一人ひとりの意識を高揚させることを目的とする。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■参加店舗 鹿児島県内の企業グループ 3 社
（株）山形屋 ・ （株）川内山形屋 ・ （株）国分山形屋

■主な活動内容

①10 月の「環境にやさしいマイバッグキャンペーン」実施の広報を社内の従業員へ行い、日本百貨店協会統一の「スマートラッピング」を前面に用途に合った包装の呼びかけの周知をした。

②店内放送やポスター掲示でお買い物キャンペーン実施の呼びかけを行った。

③「レジ袋（または手提げ袋）はお持ちですか？」「ご一緒させていただいてもよろしいでしょうか？」のお声かけを行った。

④詰め替え商品・簡易包装の販売を促進

⑤マイバッグ販売箇所にはPOPで訴求を行った。



■参考 ①の朝礼広報の内容

○環境朝礼(9月23日)について

今回のテーマは「環境にやさしい買い物キャンペーン」への参加についてです。

10 月は「3R推進月間」として、環境省・経済産業省そして各都道府県も参加して「環境にやさしい買い物キャンペーン・マイバッグキャンペーン」を実施いたします。同時に日本百貨店協会も 10 月を 3 R推進月間としてこれに賛同し協力参加を呼びかけており山形屋としても参加いたします。

このキャンペーンは、ごみの排出抑制・減量化・リサイクルを推進するための具体的な行動として①お買い物の際にレジ袋をもらわず、自ら買物袋を持参する運動を広げる ②量り売りなどを利用して必要な分だけ購入する ③再使用できる容器や詰め替え商品を選択する など、ごみの減量化を推進するとともに、広く県民の意識啓発を図ることを目的としています。

<山形屋の具体的な取り組み>

1. キャンペーン期間：10月1日（水）～10月31日（金）
2. ポスターやPOPの掲示と店内放送にて「環境にやさしい買い物キャンペーン」をPR
3. 「マイバッグ（エコバッグ）をお持ちですか？」の声かけを実施しましょう

- ・レジ袋使用が多い食品統括部を中心にお声かけする。
- ・従業員も買物の際は、すすんでマイバッグを使用し、「レジ袋は要りません」を励行する。

4. エコ包装（環境対応包装）の推進



***毎月5日は日本百貨店協会が推進している「スマートラッピングの日」**です。



- ・ご自宅用の場合のエコシール（グリーン）貼付の呼びかけ、エコ包装の推進をマニュアルに基づいて実施する。（別紙参照）
- ・エコ包装（環境対応包装）のPOPをカウンターに設置する。

5. マイバッグ（エコバッグ）の販売（取り扱いの売場において、スマートラッピングおよび環境配慮商品のPOPで紹介する。）

今回も昨年同様、百貨店協会のスマートラッピングを前面に掲げていきます。

※国民一人当たり一年間に300枚もらっているといわれるレジ袋です。

日本国内では一年間に約30万2千トン(LLサイズで換算すると305億枚)使用され、その約7割がそのままごみとして捨てられているといわれています。従業員全員がこの趣旨を理解し、まずは私たちからマイバッグ使用を推進していきながらお客様へもエコ包装(簡易包装)マニュアルに沿ってお声かけを行っていきましょう。

<3Rとは・・・>

廃棄物処理とリサイクルにおける優先順位を表す言葉の頭文字を取った造語です。

- ① 廃棄物の発生抑制（Reduce=リデュース）
- ② 資源や製品の再使用（Reuse=リユース）
- ③ 再生利用（Recycle=リサイクル）

また、

- ④ 不要なものをもらわない・買わない（Refuse=リフューズ）
- ⑤ 修理して使う（Repair=リペア）

を加えて5Rや4Rと呼ぶこともあります。

※ 各売場でアイデアを出し合い、実施しましょう。また、マイバッグ販売箇所にはPOPを設置しお客様へご案内できるようにしましょう。

【担当】株式会社山形屋総務部環境対策担当

TEL:099-227-6476

株式会社ヨークベニマル

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

3R推進月間ということで、あらためてお客様に「環境にやさしい買い物」をこころがけていただくため

■実施期間 10月1日(水)～31日(金)

■参加店舗数 191店舗

■主な活動内容

ポスターを掲示しました。



【担当】株式会社ヨークベニマル人事総務室

TEL:024-924-3111

株式会社ライフコーポレーション

環境にやさしい買い物キャンペーン

■目的・趣旨

当社がすすめているマイバッグ持参運動や、包装紙・ラップの削減等の取り組みに加えて、「環境にやさしい買い物キャンペーン」の趣旨に賛同し、参加・協力する。

■実施期間 平成 26 年 10 月 1 日～10 月 31 日

■参加店舗数 243 店舗

■主な活動内容

- ・大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室地球環境課作成のポスターを大阪府内の 107 店舗で掲示。
- ・兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課作成のポスターを兵庫県内の 13 店舗で掲示。
- ・ポイントカードをお持ちのレジ袋ご辞退のお客様に、エコポイント 2 ポイント付与（通年）
- ・店内放送・ホームページによるレジ袋削減の呼びかけ。（通年）
- ・マイバッグの販売。（通年）

【担当】株式会社ライフコーポレーション社会・環境推進部

TEL:06-6150-6235

第4部 資料編

平成26年度環境にやさしい買い物キャンペーン参加流通事業者数	110
平成26年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について（都道府県宛）	111
平成26年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施要領	112
平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」参加都道府県 一覧	114
平成25年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」参加流通事業者 一覧	115
キャンペーンキャラクターのデータの提供について	116
平成26年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について（流通事業者宛）	117

平成 26 年度環境にやさしい買い物キャンペーン参加流通事業者と店舗数

●日本チェーンストア協会

1	イオン株式会社	1400	
2	株式会社イズミ	104	
3	株式会社イトーヨーカ堂	183	
4	株式会社いなげや	135	
5	株式会社エコス	72	
6	株式会社京成ストア	22	
7	株式会社ダイエー	197	※
8	株式会社東急ストア	83	
9	マックスバリュ東海株式会社	128	※
10	ユニー株式会社	224	
11	株式会社ヨークベニマル	189	
12	株式会社ライフコーポレーション	121	
	合計	2533	(※はイオン株式会社の店舗数に含まれる)

●日本百貨店協会

1	株式会社一畑百貨店	1
2	株式会社小田急百貨店	3
3	株式会社金沢名鉄丸越百貨店	1
4	株式会社近鉄百貨店	11
5	株式会社高知大丸	1
6	株式会社札幌丸井三越	2
7	株式会社ジェイアール東海高島屋	1
8	株式会社下関大丸	1
9	株式会社そごう・西武	24
10	株式会社大丸松坂屋百貨店	15
11	株式会社高島屋	17
12	株式会社東急百貨店	10
13	株式会社東武宇都宮百貨店	3
14	株式会社東武百貨店	2
15	株式会社鳥取大丸	1
16	株式会社浜屋百貨店	1
17	株式会社藤崎	1
18	株式会社福屋	2
19	株式会社プランタン銀座	1
20	株式会社ほの国百貨店	1
21	株式会社丸広百貨店	9
22	株式会社三越伊勢丹ホールディングス	26
23	株式会社宮崎山形屋	1
24	株式会社ヤナゲン	2
25	株式会社山形屋	3
	合計	140

●一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

1	国分グローサースチェーン株式会社	100
2	株式会社ココストア	661
3	株式会社サークルKサンクス	6325
4	株式会社スリーエフ	559
5	株式会社セイコーマート	1158
6	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	17013
7	株式会社ファミリーマート	11007
8	株式会社ポプラ	654
9	ミニストップ株式会社	2150
10	山崎製パン株式会社(デイリーヤマザキ)	1586
11	株式会社ローソン	12004
	合計	53217

●その他

1	株式会社良品計画(無印良品)	328
	合計	328

参加流通事業者数	49 事業者	56,218	店舗
----------	--------	--------	----

平成 26 年 8 月 27 日

各都道府県

3 R 推進施策 「環境にやさしい買い物キャンペーン」御担当者 様

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

企画課循環型社会推進室

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」への協力依頼について

循環型社会の形成に向け、平素から格別の御協力を賜り、感謝申し上げます。

循環型社会形成推進基本法（平成 12 年法律第 110 号）に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画（平成 25 年 5 月 31 日閣議決定。以下「循環基本計画」という。）においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年 10 月を 3 R 推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び 3 R 活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、本循環基本計画を踏まえて 3 R 推進月間に行う取組（3 R 推進全国大会の開催（本年は相模原市において開催）、循環型社会形成推進功労者への表彰等）の一環として実施しているものであり、昨年度は、47 都道府県及び流通事業者等 50 社（計 52,062 店舗）（別添資料 1）の御協力を得て全国規模で実施いたしました。

循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費者団体、NPO 等多様な主体が参画していることから、環境に配慮した消費行動を促すための非常に有用な活動として定着しています。

以上のことから、本年度も引き続き実施要領（別紙 1）のとおり「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することといたしました。

貴都道府県におかれましては、ぜひ本キャンペーンの趣旨に御賛同いただき、環境にやさしい買い物のほか 3 R の推進に資する行動を促すキャンペーンを実施していただくとともに、地元事業者への呼びかけを行っていただけますようお願い申し上げます。

本キャンペーンの趣旨に御賛同いただける場合には、「平成 26 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について」（別紙 2）に御記入の上、本年 9 月 9 日までに、下記の連絡先までメールにて御返信ください。

なお、本キャンペーンでは、取組に統一性を持たせるため、キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」の電子データ（別添資料 2）の提供を行っております。データの提供依頼又はお尋ね等がございましたら、下の連絡先まで御連絡ください。

【本キャンペーン実施事業者】

3 R 活動推進フォーラム 担当 藤波 藤本 金安

TEL:03-6908-7311 FAX:03-5638-7164 Mail:kaimono@3r-forum.jp

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施要領

1. 趣旨

循環型社会の構築に向けて、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことを目的として、「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか 3 R の推進に資するキャンペーンを 3 R 推進月間の取組の一環として実施し、国民への環境教育等を推進する。

実施に当たっては、都道府県及び流通事業者等による取組を尊重しつつ、同一の時期に同一の趣旨の取組を行うことにより、各主体による取組を一層効果的なものとすることを目指す。

2. 実施期間

原則として、平成 26 年 10 月 1 日から平成 26 年 10 月 31 日までに行う。

3. キャンペーン参加者による取組

- (1) キャンペーンの趣旨に賛同する都道府県、流通事業者等は、共同実施主体として、独自に「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか 3 R の推進に資するキャンペーンを実施する。
- (2) 共同実施主体は、キャンペーン期間中、消費者に対して以下のような取組を呼びかける。
 - ① 買い物袋の持参
 - ② 簡易包装への協力
 - ③ 環境配慮型商品の購入
 - ④ 量り売り商品の購入
- (3) また、所管内にある又は取引関係のある流通事業者、小売事業者等に対して以下のような取組を呼びかけるとともに、自ら実行できるものについて率先して取り組む。
 - ① 買い物袋の持参の P R
 - ② 包装の簡易化
 - ③ 環境配慮型商品の積極的な販売
 - ④ 量り売りによる商品の販売

4. キャンペーンに関する事務

- (1) キャンペーンの実務は、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会形成推進室が行う。
- (2) 同室は、各都道府県の独自性を尊重しつつ、全国的な統一感を保つため、経済産業省及び 3 R 活動推進フォーラムと連携して、以下の取組を実施する。
 - ① 都道府県、流通事業者等共同実施主体への呼びかけ、連絡調整等
 - ② キャンペーン用ポスターデザインの提供等、普及啓発のための素材の作成、提供等
 - ③ キャンペーンの P R 活動（報道機関を通じた宣伝、環境省等実施主体の H P への掲載等）
 - ④ 実施結果のとりまとめ及び公表

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施意向について

Ⅰ 御担当者

都 道 府 県	
部 課 名	
担 当 者 名	
T E L	
E - m a i l	

Ⅱ 「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか 3 R の推進に資するキャンペーンの実施意向（該当箇所に○を御記入ください。）

1. 実施する 2. 実施しない 3. 検討中

「1. 実施する」に○をしていただいた方は以下にも御記入ください。

(1) キャンペーンの実施主体名

--

(2) キャンペーンの名称

--

Ⅲ キャンペーンへの御意見等

当省では、3 R の推進に資する取組を一層進めていくため、来年度以降本キャンペーンを見直す（たとえば名称を「3 R 推進キャンペーン」（仮称）等に変更する）ことを検討しております。キャンペーンの名称、実施方法等について御意見、御提案等がございましたらお知らせください。

--

1. 平成 25 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加都道府県 一覧

都道府県	キャンペーン名称
北海道	3 R 推進キャンペーン
青 森	3 R 推進キャンペーン
岩 手	環境にやさしい買い物キャンペーン
宮 城	マイ・バッグ・キャンペーン
秋 田	レジ袋削減・マイバッグ推進運動
山 形	ごみゼロやまがた推進県民会議
福 島	マイバッグ推進デーキャンペーン
茨 城	平成 25 年度環境にやさしい買い物キャンペーン
栃 木	マイ・バッグ・キャンペーン
群 馬	群馬県環境にやさしい買い物スタイル普及促進
埼 玉	マイバッグ・マイボトル利用促進運動
千 葉	環境にやさしい買い物キャンペーン～ちばエコスタイル～
東 京	環境にやさしい買い物キャンペーン
神奈川	レジ袋削減マイバッグキャンペーン (持っています エコの心と マイバッグ)
新 潟	平成 25 年度 3 R キャンペーン
富 山	環境にやさしい買い物キャンペーン
石 川	環境にやさしい買い物キャンペーン
福 井	環境にやさしい買い物キャンペーン
山 梨	環境にやさしい買い物キャンペーン
長 野	環境にやさしい買い物キャンペーン
岐 阜	東海三県一市グリーン購入キャンペーン
静 岡	環境にやさしい買い物キャンペーン
愛 知	環境にやさしい買い物キャンペーン
三 重	ごみゼロ社会の普及啓発
滋 賀	平成 25 年度環境にやさしい買い物キャンペーン
京 都	平成 25 年度クリーンリサイクル運動
大 阪	「環境にやさしい買い物キャンペーン」
兵 庫	「地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン」
奈 良	マイバッグキャンペーン
和歌山	平成 25 年度環境にやさしい買い物キャンペーン
鳥 取	平成 25 年度環境にやさしい買い物キャンペーン
島 根	しまねレジ袋削減キャンペーン
岡 山	環境にやさしい買い物キャンペーン (岡山県統一ノーレジ袋デー)
広 島	「ひろしま環境の日」行動宣言 (エコな買い物) の募集
山 口	環境にやさしい買い物キャンペーン
徳 島	マイバッグ持参キャンペーン
香 川	買い物でエコ！キャンペーン 2013
愛 媛	環境にやさしい買い物キャンペーン
高 知	男も (女も) 持つぞ！マイバッグキャンペーン 2013
福 岡	マイバッグキャンペーン
佐 賀	佐賀県マイバッグキャンペーン
長 崎	ながさきマイバッグキャンペーン

熊 本	熊本県マイバッグキャンペーン
大 分	マイバッグを持ってお買い物に行こう♪キャンペーン
宮 崎	みやざきマイバッグキャンペーン
鹿児島	鹿児島県マイバッグキャンペーン
沖 縄	環境にやさしい買い物キャンペーン

2. 平成 25 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』参加流通事業者等 一覧

流通事業者等については、以下のとおり、合計 50 社（ 52,062 店舗）が御参加。

(1) 日本チェーンストア協会

以下の 15 社（1,489 店舗）が御参加。

(株)イズミ	(株)イズミヤ	(株)イトーヨーカ堂	(株)いなげや
(株)エコス	(株)京成ストア	(株)ダイエー	(株)東急ストア
(株)とりせん	(株)はやし	(株)阪食	(株)ベイシア
(株)平和堂	ユニー(株)	(株)ヨークマート	

(2) 日本百貨店協会

以下の 21 社（136 店舗）が御参加。

(株)伊予鉄高島屋	(株)小田急百貨店	(株)金沢名鉄丸越百貨店	(株)川徳
(株)近鉄百貨店	(株)県民百貨店	(株)そごう・西武	大丸松坂屋百貨店
(株)高松三越	(株)津松菱	(株)東急百貨店	(株)東武宇都宮百貨店
(株)東武百貨店	(株)函館丸井今井	(株)阪急阪神百貨店	(株)藤崎
(株)プラタナ銀座	(株)丸広百貨店	(株)三越伊勢丹ホールディングス	(株)山形屋
(株)ヤマトヤシキ			

(3) 日本フランチャイズチェーン協会

以下の 12 社（50,119 店舗）が御参加。

(株)九九プラス	国分グロースーズチェーン(株)	(株)ココストア	(株)サークル K サンクス
(株)スリーエフ	(株)セイコーマート	(株)セブン-イレブン・ジャパン	(株)ファミリーマート
(株)ポプラ	ミニストップ(株)	山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部	(株)ローソン

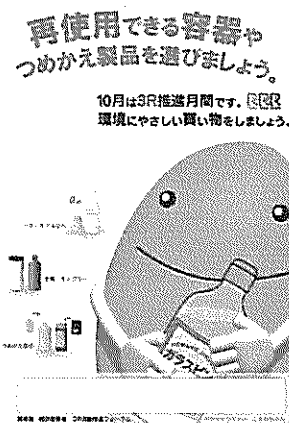
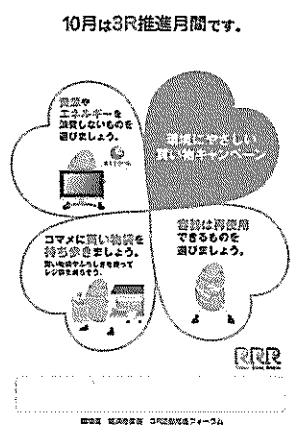
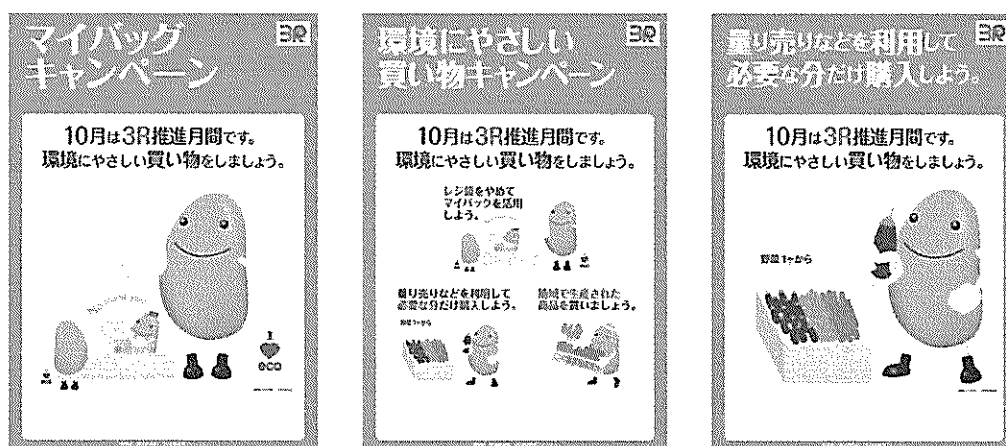
(4) その他

(株)良品計画（310 店舗）と生活協同組合コープあいず（8 店舗）が御参加。

キャンペーンキャラクターのデータの提供について

環境省では、本キャンペーンをPRするため、また、御協力いただいている地方自治体、事業者等から本キャンペーンに参加していることのPRに御活用いただけるよう、キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」を作成し、電子データを提供しております。

キャラクターは御自由に御使用いただけます。電子データが必要な場合は御連絡ください。
なお、「こまめちゃん」の著作権等は環境省が保有するため、編集・加工はしないでください。



こまめに買い物袋を持ち歩きましょう。



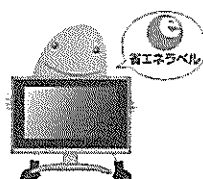
包装はできるだけ少ないものを選びましょう。



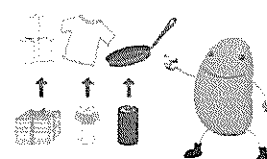
容器は再使用できるものを選びましょう。



長く使えるものを選びましょう。



資源やエネルギーを浪費しないものを選びましょう。



再生品を選びましょう。

平成 26 年 8 月 27 日

各 位

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

企画課循環型社会推進室

平成 26 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』への協力依頼について

貴社におかれましては、循環型社会の形成に向け、平素から御協力賜り感謝申し上げます。

循環型社会形成推進基本法（平成 12 年法律第 110 号）に基づく第三次循環型社会形成推進基本計画（平成 25 年 5 月 31 日閣議決定）においては、「循環型社会の構築には、国民一人ひとりの環境についての理解を深めるとともに、循環に配慮した持続可能なライフスタイルへの変革を促すことが重要」であり、そのための取組として、毎年 10 月を 3 R 推進月間とし、国民への環境教育等を推進すること、とされています。

「環境にやさしい買い物キャンペーン」は、環境省及び 3 R 活動推進フォーラムが経済産業省と連携のうえ、本循環基本計画を踏まえて 3 R 推進月間に行う取組（3 R 推進全国大会の開催（本年は神奈川県相模原市において開催）、循環型社会形成推進功労者への表彰等）の一環として実施しているものであり、昨年度は、47 都道府県及び流通事業者等 50 社（計 52,062 店舗）（別添資料 1）の御協力を得て全国規模で実施いたしました。

循環型社会の形成に向けては、消費者の環境意識をいかに実際の行動に結びつけるか、ということが従来から継続的な課題となっており、本キャンペーンは、その規模からも、また、事業者、行政、消費者団体、NPO 等多様な主体が参画していることから、環境に配慮した消費行動を促すための非常に有用な活動として定着しています。

以上のことから、本年度も引き続き実施要領（別紙 1）のとおり「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施することといたしました。

本キャンペーンを成功させるためには、行政だけが取り組むのではなく、実際に社会・経済を動かす事業者皆様方の御参加・御協力が不可欠です。平成 25 年度も、事業者の皆様方に御協力いただき、さらに 3 R に向けた取組みの輪を拡大させて参りたいと考えております。

つきましては、本キャンペーンの趣旨に御賛同いただき、「平成 26 年度『環境にやさしい買い物キャンペーン』実施意向について」（別紙 2）に御記入の上、本年 9 月 9 日までに、下記の連絡先までメールにて御返信くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、本キャンペーンについては、各都道府県がそれぞれ独自の取組みを実施しています。都道府県から個別の依頼又はお願いがございましたら、可能な限り御協力いただきますよう併せてお願い申し上げます。

（本キャンペーンキャラクター「こまめちゃん」の電子データが必要な場合も下記まで御連絡ください。）

【本キャンペーン実施事業者】

3 R 活動推進フォーラム 担当 藤波 藤波 金安

TEL:03-6908-7311 FAX:03-5638-7164 Mail:kaimono@3r-forum.jp

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」実施意向について

I 参加事業者

御社名	
所在地	
担当者 連絡先	役職・お名前：
	TEL：
	FAX：
	E-mail：

II 「環境にやさしい買い物キャンペーン」ほか 3 R の推進に資するキャンペーンの実施意向（該当箇所に○を御記入ください。）

1. 実施する 2. 実施しない 3. 検討中

「1. 実施する」に○をしていただいた場合は以下にも御記入ください。

(1) キャンペーン名称

--

(2) 都道府県別の実施予定店舗数（H26 年度も、47 都道府県への呼びかけを実施しております。）

県 名	店舗数	県 名	店舗数	県 名	店舗数
北海道	店舗	富 山	店舗	鳥 取	店舗
青 森	店舗	石 川	店舗	島 根	店舗
岩 手	店舗	福 井	店舗	岡 山	店舗
宮 城	店舗	山 梨	店舗	広 島	店舗
秋 田	店舗	長 野	店舗	山 口	店舗
山 形	店舗	岐 阜	店舗	徳 島	店舗
福 島	店舗	静 岡	店舗	香 川	店舗
茨 城	店舗	愛 知	店舗	愛 媛	店舗
栃 木	店舗	三 重	店舗	高 知	店舗
群 馬	店舗	滋 賀	店舗	福 岡	店舗
埼 玉	店舗	京 都	店舗	佐 賀	店舗
千 葉	店舗	大 阪	店舗	長 崎	店舗
東 京	店舗	兵 庫	店舗	熊 本	店舗
神奈川	店舗	奈 良	店舗	大 分	店舗
新 潟	店舗	和歌山	店舗	宮 崎	店舗
				鹿児島	店舗
				沖 縄	店舗
				全国計	店舗

※ 御社名、キャンペーン名称及び参加店舗数はホームページ等での広報活動で紹介させていただきます。どうぞあらかじめ御了承ください。

（※別紙 1、別添資料 1、別添資料 2 は都道府県宛と同じ）

平成 26 年度「環境にやさしい買い物キャンペーン」
実施報告書

平成 27 年 3 月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
企画課循環型社会推進室

〒100-8914 東京都千代田区霞が関 1-2-2
TEL 03-5521-8336 FAX 03-3593-8262

経済産業省産業技術環境局リサイクル推進課

〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1
TEL 03-3501-4978 FAX 03-3501-9489

3 R 活動推進フォーラム

〒130-0006 東京都墨田区両国 3-25-5 J E I 両国ビル 8F
公益財団法人廃棄物・3 R 研究財団内
TEL 03-6908-7311 FAX 03-5638-7164



リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準に従い、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔Aランク〕のみを用いて作製しています。

この製品は、古紙パルプ配合率 100%の再生紙を使用しています。このマークは、3R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています